

2017年8月分新聞書評



江戸のベストセラー

清丸 恵三郎 著
洋泉社

和算入門のバイブル「塵劫記」、代表的な江戸土産の武家名鑑「武鑑」、江戸のプロジェクト X「解体新書」、江戸のモダン・ホラー「東海道四谷怪談」…。アイデアの宝庫、江戸のベストセラーを徹底分析する。

2017:6./ 223p

978-4-8003-1255-6

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/08/05



悪寒

伊岡 瞬 著
集英社

山形に単身赴任中の賢一は、東京に暮らす妻の倫子から不可解なメールを受け取る。その後、警察から連絡が入り、倫子が賢一の会社の重役を殺したと知る。その事件の背景には、壮絶な真相があった。

2017:7./ 321p

978-4-08-771116-5

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/08/06



標的

真山 仁 著
文藝春秋

若さと美貌を武器に総理の座を狙う越村みやび。そんな彼女に致命的なカネの問題が浮上する。東京地検特捜部の富永真一の追及に、越村みやびは沈黙という戦闘態勢に入った。『産経新聞』連載を加筆修正。

2017:6./ 389p

978-4-16-390667-6

本体 ¥1,750+税



産経新聞 2017/08/06



なまけてなんかない!〜ディスレクシアの男の子のはなし〜

品川 裕香 著
岩崎書店

読み書き障害のディスレクシアって、どういうの?どうしたらいいの?がわかる絵本

2017:4./ 1冊(ページ付なし)

978-4-265-83042-8

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/08/06



お化けの愛し方〜なぜ人は怪談が好きなのか〜(ポプラ新書 099)

荒俣 宏 著
ポプラ社

お化けは怖い、というイメージはいつ生まれたのか? 怪談の起源を探り、実は人間とお化けは仲良くなれるし、恋だってできるという「お化けと人間の新たな関係性」を語りつくす。

2017:7./ 323p

978-4-591-15094-8

本体 ¥900+税



産経新聞 2017/08/06

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、ISBNも併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は2017年5月時点での税抜価格です。



某には策があり申す〜島左近の野望〜

谷津 矢車 著

角川春樹事務所

筒井順慶の重臣だった島左近は、順慶亡き後、筒井家とうまくいかず出奔。豊臣秀長、蒲生氏郷の客将として活躍したのち、運命の石田三成と出会い、天下を二分する関ヶ原で壮絶な戦いに挑む。

2017:6./ 336p

978-4-7584-1306-0

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/08/06



超一流は無駄に食べない〜「少食」×「空腹」で活力がよみがえる!〜

石原 結實 著

海竜社

「空腹」で、眠気・メタボ・健康不安を一気に解決! 病気予防・治療法であり、なおかつ「集中力が増す」「短眠でもきつくない」などビジネスパーソンの強い味方となるであろう「少食療法」の理論と実践法について述べる。

2017:6./ 206p

978-4-7593-1550-9

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/08/06



知られざる本土決戦南樺太終戦史〜日本領南樺太十七日間の戦争〜

藤村 建雄 著

潮書房光人社

40万人の日本人が暮らす南樺太。突如、攻撃を開始し、終戦の日を迎えても南進を止めないソ連軍、必死の逃避行を続ける住民、停戦命令と避難民の板挟みとなる日本軍…。北方の「内地」で戦われた地上戦の全貌を明らかにする。

2017:7./ 649p

978-4-7698-1636-2

本体 ¥3,500+税



産経新聞 2017/08/06



孤独のすすめ〜人生後半の生き方〜(中公新書ラクレ 585)

五木 寛之 著

中央公論新社

愁いがくっきり見えてくるのが高齢期の特徴だが、その愁いを逆手にとって、それを楽しむ生き方もあるのではないか。「孤独」を楽しむ、「前向きに」の呪縛を捨てる、シフトダウンして生きる…。人生後半の生き方の手引書。

2017:7./ 181p

978-4-12-150585-9

本体 ¥740+税



産経新聞 2017/08/06、読売新聞 2017/08/06



大人もおどろく「夏休み子ども科学電話相談」〜鋭い質問、かわいい疑問、難問奇問に各界の個性あふれる専門家が回答!〜(サイエンス・アイ新書 SIS-384)

NHK ラジオセンター「夏休み子ども科学電話相談」制作班 著

SBクリエイティブ

空はどの高さから空? 人の心はどこにある? 科学と関連が深い分野についての子どもたちの疑問に各界の専門家が答える。NHK ラジオ第1「夏休み子ども科学電話相談」の放送を抜粋・編集し、図版や解説を追加して書籍化。

2017:7./ 190p

978-4-7973-9064-3

本体 ¥1,000+税



産経新聞 2017/08/06、読売新聞 2017/08/20



女子プロレスラー小畑千代〜闘う女の戦後史〜

秋山 訓子 著

岩波書店

日本の女子プロレスラー・小畑千代。高視聴率を叩き出した初めてのテレビ放映、日韓友好女子プロレス試合や復帰前の沖縄での興行など、豊富な歴史秘話やエピソードとともに、野心的に自由に生きた「闘う女」の肖像を描く。

2017:5./ 8p,259p

978-4-00-061175-6

本体 ¥1,900+税



産経新聞 2017/08/12



観応の擾乱～室町幕府を二つに裂いた足利尊氏・直義兄弟の戦い～(中公新書 2443)

亀田 俊和 著
中央公論新社

室町幕府を裂いた、骨肉の争いとは? 征夷大將軍・足利尊氏と幕政を主導する弟・直義との対立から起きた全国規模の内乱「観応の擾乱」。戦乱前後の動きも踏まえて、後世にも影響をおよぼした内乱の全貌を明らかにする。

2017:7./ 4p,269p
978-4-12-102443-5
本体 ¥860+税



産経新聞 2017/08/12、日本経済新聞 2017/08/26



隣国への足跡～ソウル在住 35 年日本人記者が追った日韓歴史事件簿～

黒田 勝弘 著
KADOKAWA

ハグ密使事件の謎、王妃暗殺、在日朝鮮人祖国帰還の闇…。35 年間韓国で暮らす日本人記者が、激動の歴史のなかで起きたさまざまな事件を追い、現代の絡み合った両国関係の背景を浮かび上がらせる。

2017:6./ 326p
978-4-04-105367-6
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/08/13



「家系図」と「お屋敷」で読み解く歴代総理大臣<明治・大正篇>

竹内 正浩 著
実業之日本社

歴代総理大臣は どんな家に生まれ育ち、どう縁組をして、いかに閥閥を築いたのか。そしてどんな邸宅を構えたのか。総理大臣の動向から個性と時代を読む。明治・大正篇は、伊藤博文から若槻禮次郎まで 15 人を取り上げる。

2017:5./ 285p
978-4-408-45639-3
本体 ¥1,700+税



産経新聞 2017/08/13



だじゃれ世界一周

長谷川 義史 著
理論社

だじゃれでえがおがアルメニア。せかいなかよくシンガポール! アメリカからジャマイカまで、世界をだじゃれでめぐる楽しい絵本。見返しに地図あり。各地の名産、史跡、景勝地などがわかる「3 倍楽しく読むヒント」付き。

2017:6./ 48p
978-4-652-20168-8
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/08/13



孫たちへの証言<第 30 集> 戦争を“記録遺産”とするため書きとどめよう

新風書房
産経新聞 2017/08/13

2017:8./ 283p
978-4-88269-858-6
本体 ¥1,500+税



影裏

沼田 真佑 著
文藝春秋

会社の出向で移り住んだ岩手で、ただひとり心を許した同僚の日浅。いつしか疎遠になった男のもう一つの顔に、「3.11」以後、触れることになるのだが…。崩壊の予兆と人知れぬ思いを繊細に描く。『文學界』掲載を単行本化。

2017:7./ 94p
978-4-16-390728-4
本体 ¥1,000+税



産経新聞 2017/08/13、日本経済新聞 2017/08/19、東京・中日新聞 2017/08/27



告白～三島由紀夫未公開インタビュー～

三島 由紀夫、TBS ヴィンテージクラシックス 編
三島 由紀夫 著

講談社

自決 9 カ月前。最後の長編小説「豊饒の海」第 3 部「暁の寺」脱稿日に語られ、今まで公開されることのなかった三島由紀夫の貴重なインタビューを全文公開。三島理解の鍵となる評論「太陽と鉄」も併録。

2017:8./ 206p
978-4-06-220654-9

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/08/19



日本の「黒幕」100 の名言

別冊宝島編集部 編

宝島社

戦後最大のフィクサーと呼ばれた児玉誉士夫、「実弾」の威力で最高権力者の座を手に入れた田中角栄…。日本の黒幕たちが発した「言葉」を紹介。権力とカネと人脈を操った「闇の支配者」たちの金言集。

2017:8./ 254p
978-4-8002-7469-4

本体 ¥800+税



産経新聞 2017/08/19



21 世紀の民俗学

畑中 章宏 著

KADOKAWA

自撮り棒、宇宙葬、ホメオパシー、アニメ聖地巡礼…。最新テクノロジーが神仏・祭り・習俗と絡みあう新世紀のリアルとは？ 21 世紀に起こった事象を民俗学を切り口に読み解く。『WIRED.jp』連載をもとに書籍化。

2017:7./ 238p
978-4-04-400205-3

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/08/20



誰も知らない憲法 9 条(新潮新書 725)

潮 匡人 著

新潮社

あなたが昔読んだ、その「9 条」は偽物です。「日本国憲法は平和主義なのか」「教科書はどのように偏向しているか」「自衛官はどう考えているのか」等、護憲派も改憲派も目からウロコ間違いなしの「9条」入門。

2017:7./ 239p
978-4-10-610725-2

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/08/20



いのち愛しむ、人生キッチン～92歳の現役料理家・タミ先生のみつけた幸福術～

桧山 タミ 著

文藝春秋

92歳の現役料理家・タミ先生が、命を育てる台所を暮らしの起点として、食・生き方・健康法・処世術を語る。台所に立つ女性の心の拠りどころになる話が満載。タミ塾の愛情レシピも収録。

2017:7./ 158p
978-4-16-390690-4

本体 ¥1,450+税



産経新聞 2017/08/20



極秘司令 皇統護持作戦～我ら、死よりも重き任務に奉ず～

将口 泰浩 著

徳間書店

使命はただひとつ。天皇家の血筋を死守せよ。敗戦直後に始まった皇統護持作戦という最高機密国家プロジェクトの全容と、人生を捧げた海軍将校たちの姿を描く群像ドキュメント。『正論』連載に加筆し単行本化。

2017:7./ 254p
978-4-19-864439-0

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/08/20



永遠の道は曲りくねる

宮内 勝典 著
河出書房新社

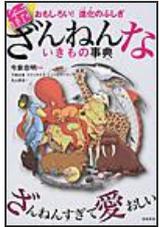
世界を放浪の末、有馬が辿り着いた沖縄の地。いま、運命は動き出す。《終わらぬ悲劇の連鎖》と《生命の煌めき》を描く至極の超大作!

産経新聞 2017/08/20

2017:5./ 419p
978-4-309-02568-1
本体 ¥1,850+税



* 9 7 8 4 3 0 9 0 2 5 6 8 1 *



さんねんないきもの事典〜おもしろい!進化のふしぎ〜<続>

今泉 忠明、下間 文恵、フクイ サチヨ、ミュージズワーク、丸山 貴史 著
高橋書店

「ダンゴムシはおしりから水を飲む」「オカピの体はオイルでテカテカ」…。進化の結果、なぜかちょっと残念な感じになってしまった生き物たちを、楽しいイラストとともに紹介する。ジャケットそでに切り取り式のしおりつき。

産経新聞 2017/08/20

2017:6./ 159p
978-4-471-10368-2
本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 4 7 1 1 0 3 6 8 2 *



誰が第二次世界大戦を起こしたのか〜フーバー大統領『裏切られた自由』を読み解く〜

渡辺 惣樹 著
草思社

元アメリカ大統領が生涯をかけて記録した第二次世界大戦の真実とは? 悲劇の元凶はいったい誰だったのか? 封印されていた大著「裏切られた自由」を翻訳した歴史家がその記述をもとに歴史の真実を浮き彫りにする。

産経新聞 2017/08/20

2017:7./ 222p
978-4-7942-2277-0
本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 7 9 4 2 2 2 7 7 0 *



立憲君主昭和天皇<上巻>

川瀬 弘至 著
産経新聞出版

終戦の「聖断」はどのように下されたか。正史「昭和天皇実録」をはじめ多数の文献をもとに描く、昭和天皇伝。上巻は、帝王教育、青年君主の苦悩、二・二六事件などを収録。『産経新聞』連載を大幅に加筆、再構成。

産経新聞 2017/08/20

2017:6./ 429p
978-4-8191-1313-7
本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 8 1 9 1 1 3 1 3 7 *



立憲君主昭和天皇<下巻>

川瀬 弘至 著
産経新聞出版

終戦の「聖断」はどのように下されたか。正史「昭和天皇実録」をはじめ多数の文献をもとに描く、昭和天皇伝。下巻は、日中戦争から、開戦前夜、戦後までを収録。『産経新聞』連載を大幅に加筆、再構成。

産経新聞 2017/08/20

2017:6./ 413p
978-4-8191-1314-4
本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 8 1 9 1 1 3 1 4 4 *



地名の謎を解く〜隠された『日本の古層』〜(新潮選書)

伊東 ひとみ 著
新潮社

その地名の由来を知っていますか? 隠された意味や歴史の変遷を探り、日本人の心の古層にまでつながる“名づけの謎”を解き明かす。

産経新聞 2017/08/26

2017:7./ 239p
978-4-10-603812-9
本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 0 6 0 3 8 1 2 9 *



乱歩と正史～人はなぜ死の夢を見るのか～(講談社選書メチエ 655)

内田 隆三 著

講談社

密室のトリックから猟奇的作品、少年冒険譚へと幅を拡げる江戸川乱歩。編集者から作家へ、本格探偵小説家へ転回していった横溝正史。二人の交流と作品を分析し、近代探偵小説の系譜を概観する。

2017:7./ 345p

978-4-06-258658-0

本体 ¥1,950+税



産経新聞 2017/08/27



高峰秀子と十二人の男たち

高峰 秀子 著

河出書房新社

対談の達人でもあった高峰の、貴重な単行本未収録対談集。三島由紀夫、林房雄から、水野晴郎、長部日出雄まで。縦横無尽の内容。

2017:6./ 209p

978-4-309-02572-8

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/08/27



忍者はすごかった～忍術書 81 の謎を解く～(幻冬舎新書 や-15-1)

山田 雄司 著

幻冬舎

「忍び」と呼ばれた忍者の最も大事な使命は、敵方の情報を主君に伝えるため必ず生きて帰ること。「酒、淫乱、博打で敵を利用せよ」「人の心の縛り方」など忍術書の 81 の教えから、忍者の本当の姿を克明に浮かび上がらせる。

2017:7./ 222p

978-4-344-98464-6

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/08/27



人生に消しゴムを使わない生き方～フランスの教育・子育てから学ぶ～

岩本 麻奈 著

日本経済新聞出版社

フランス人の「正解のない問題に対応できる力」はどのように育まれるのか。在仏 20 年の皮膚科医が、フランスのエリート教育や子育てをエピソードを交えて紹介。少子化対策など、日本が直面する喫緊の課題へのヒントが満載。

2017:6./ 253p

978-4-532-17605-1

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/08/27



バートウド～格闘大国ブラジル写真紀行～

井賀 孝 著

竹書房

ブラジル×写真×格闘技! ペケーニョ、ノゲイラ、シウバ、エリオ・グレイシー、町田嘉三…。PRIDE 全盛期から UFC ブラジルまで、写真家・井賀孝がブラジルで闘いながら撮った「15 年」の記録。

2017:8./ 414p

978-4-8019-1152-9

本体 ¥3,600+税



産経新聞 2017/08/27



偏向の沖縄で「第三の新聞」を發行する

仲新城 誠 著

産経新聞出版

大手 2 紙の寡占状態にある沖縄本島で、石垣島のローカル紙『八重山日報』が 2017 年 4 月、沖縄本島版を發行開始。わずか 2 カ月で 2000 部超の読者を獲得し…。『八重山日報』編集長の奮闘記。『正論』連載を加筆、再構成。

2017:8./ 268p

978-4-8191-1316-8

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/08/27



無能男

佐川 恭一 著

南の風社

「つまらないプライド捨ててバカなりに生きなよ」絶望的なまでに無能な自分を認めたとき射した、一筋の光…。誰にも言えない不安を抱えながらも、純粹に、素直に生きようと出口を求めて必死にもがく現代の若者の姿を描く。

産経新聞 2017/08/27

2017:4./ 152p

978-4-86202-086-4

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 6 2 0 2 0 8 6 4 *



「大衆」と「市民」の戦後思想～藤田省三と松下圭～

趙 星銀 著

岩波書店

2 人のデモクラットは<現代>という時代といかに格闘したのか。藤田省三と松下圭一の思想と行動の軌跡から、「大衆」「市民」「天皇制」「民主主義」をめぐる戦後思想史を描き出す。

朝日新聞 2017/08/06

2017:5./ 28p,384p,4p

978-4-00-061197-8

本体 ¥5,900+税



* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 1 9 7 8 *



大帆船～輪切り図鑑～

S・ピースティー、R・プラット 著

岩波書店

18 世紀の戦闘用の大帆船を 10 か所で輪切りにして暗い船倉から提督の贅沢な船室までを、料理と食事、航海中の仕事、戦闘の時、眠りの時などをテーマに克明に描く。水夫の叫び声、タールや火薬の匂いまで身近に感じられる本。

朝日新聞 2017/08/06

1994:4./ 27p

978-4-00-110532-2

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 0 0 1 1 0 5 3 2 2 *



大杉栄評論集(岩波文庫 青 134-2)

大杉 栄、飛鳥井 雅道 著

岩波書店

関東大震災の時、憲兵隊によって虐殺された大杉栄(1885-1923)は、100 年近く前にすでに現代の問題を鋭く予感し、自らの身体と感性で格闘していた先見的思想家である。

朝日新聞 2017/08/06

1996:8./ 334p

978-4-00-331342-8

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 1 3 4 2 8 *



一遍上人語録～付 播州法語集～(岩波文庫 青 321-1)

智真、大橋俊雄 著

岩波書店

旅に明けくれて布教に努めた一遍(1239-89)は、死に臨み「一代聖教みなつきて南無阿弥陀仏になりはてぬ」と述べ、一切の書籍を焼き払ったという。本書は、一遍の手紙や『聖絵』などを基に編集、1763 年に刊行された。

朝日新聞 2017/08/06

1985:5./ 224p

978-4-00-333211-5

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 3 2 1 1 5 *



歴史の逆襲～21世紀の覇権、経済格差、大量移民、地政学の構図～

ジェニファー・ウェルシュ、秋山 勝 著

朝日新聞出版

果たして自由民主主義は勝利したのか？ 楽観に過ぎたフランシス・フクヤマの考察、「歴史の終わり」は誤りだった？ 気鋭の国際政治学者が斬りこむ、21 世紀の世界予測。

朝日新聞 2017/08/06

2017:5./ 265p,11p

978-4-02-251471-4

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 4 7 1 4 *



武蔵野(角川文庫 く36-1)

国木田 独歩 著

KADOKAWA

日本の自然主義の先駆けと称された表題作をはじめ、初期の名作を収録した独歩の第一短編集。人気アニメ「文豪ストレイドッグス」とコラボレーションした特別カバーの新装版。(解説:中島京子氏)

朝日新聞 2017/08/06

2016:3./ 264p

978-4-04-103721-8

本体 ¥520+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 3 7 2 1 8 *



女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと

西原 理恵子 著

KADOKAWA

お寿司も指輪も自分で買おう…。母から娘への厳しくもハートフルな生き方指南。もうすぐ、大きな帆をあげて、子どもたちの船が漕ぎ出していく。人生という航路に絶対安全はないからこそ、今伝えておきたいことを綴る。

朝日新聞 2017/08/06

2017:6./ 157p

978-4-04-104978-5

本体 ¥1,100+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 4 9 7 8 5 *



カストロの尼～他四篇～(角川文庫)

スタンダール 著

角川書店

朝日新聞 2017/08/06

1990:1./ 291p

978-4-04-200406-6

本体 ¥515+税



* 9 7 8 4 0 4 2 0 0 4 0 6 6 *



負け犬の遠吠え(講談社文庫)

酒井 順子 著

講談社

朝日新聞 2017/08/06

2006:10./ 349p

978-4-06-275530-6

本体 ¥610+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 5 5 3 0 6 *



Aではない君と(講談社文庫 や61-9)

薬丸 岳 著

講談社

吉永の息子・翼が死体遺棄容疑で逮捕された。しかし翼は弁護士に何も話さない。吉永は少年法 10 条に保護者自らが弁護士に代わって話を聞ける「付添人制度」があることを知り…。

朝日新聞 2017/08/06

2017:7./ 460p

978-4-06-293714-6

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 7 1 4 6 *



男尊女子

酒井 順子 著

集英社

「働け、産め、輝け!」安倍政権の下、女性が輝ける社会をと叫ばれながらも、日本の男女平等度ランキングは世界 101 位(2015 年)。その根に潜む、女性自身の男女差別意識をあぶりだすエッセイ 20 章。

朝日新聞 2017/08/06

2017:5./ 243p

978-4-08-781628-0

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 8 7 8 1 6 2 8 0 *



バルタン星人を知っていますか?〜テレビの青春、駆けだし日記〜

飯島 敏宏、千束 北男 著
小学館

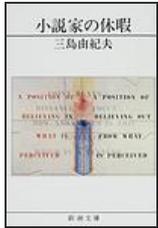
バルタン星人は単なる悪党役ではない。ウルトラマンに脚本家・監督として関わった著者が、揺籃期のテレビと出逢い、映画に足を踏みこんで過ごしてきた遍歴を、世相風俗を交え、バルタン星人の出自、変転と併せて綴る。

朝日新聞 2017/08/06

2017:6./ 461p
978-4-09-388556-0
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 0 9 3 8 8 5 5 6 0 *



小説家の休暇 改版(新潮文庫)

三島 由紀夫 著
新潮社

朝日新聞 2017/08/06

2008:8./ 372p
978-4-10-105030-0
本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 5 0 3 0 0 *



ある奴隷少女に起こった出来事(新潮文庫 シ-43-1)

ハリエット・アン・ジェイコブズ 著
新潮社

1820年代のアメリカ、ノースカロライナ州。自分が奴隷とは知らず育ったハリエットは、女主人の死去により、ある医師の奴隷となる。医師に性的興味を抱かれ苦悩した彼女は…。著者の半生を描いたノンフィクション。

朝日新聞 2017/08/06

2017:7./ 343p
978-4-10-220111-4
本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 1 0 2 2 0 1 1 1 4 *



カストロの尻

金井 美恵子 著
新潮社

無数の映像や小説、夢や記憶の断片と共に繊細に紡がれた、前代未聞の物語。2つの批評的エッセイに縁取られ、6つのフォト・コラージュに彩られた小説群。『新潮』掲載等を単行本化。

朝日新聞 2017/08/06

2017:5./ 313p
978-4-10-305005-6
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 1 0 3 0 5 0 0 5 6 *



書店員X〜「常識」に殺されない生き方〜(中公新書ラクレ 589)

長江 貴士 著
中央公論新社

2016年、書店業界を席卷した「文庫X」。その仕掛け人がヒットに至るまでの道のりとアイデアの秘訣を分析し、それらと自身の半生を踏まえ、生きづらい世の中を生き抜く力について語る。清水潔との対談も収録。

朝日新聞 2017/08/06

2017:7./ 285p
978-4-12-150589-7
本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 1 2 1 5 0 5 8 9 7 *



日本文化私観(中公クラシックス J44)

坂口 安吾 著
中央公論新社

「日本人の生活が健康なら日本は健康だ」軍国主義や精神主義の風潮を嫌い、精神の虚飾を否定する自由人・坂口安吾による日本人論。終戦直後に発表され、社会に大きな影響を与えた「墮落論」も収録。

朝日新聞 2017/08/06

2011:7./ 17p,363p
978-4-12-160126-1
本体 ¥1,850+税



* 9 7 8 4 1 2 1 6 0 1 2 6 1 *



生涯投資家

村上 世彰 著

文藝春秋

目指してきたもの、やろうとしてきたこと、コーポレート・ガバナンスにこだわる理由...。2006年、ライブドア事件に絡み逮捕された風雲児が、ニッポン放送株取得の裏側や、投資家としての理念と思いを書き上げた半生記。

2017:6./ 276p

978-4-16-390665-2

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/08/06



Mr.トルネード～藤田哲也世界の空を救った男～

佐々木 健一 著

文藝春秋

日本、アメリカ、戦争、原爆、死、そして謎の墜落事故-。「ダウンバースト」を発見し、航空事故を激減させた天才気象学者・藤田哲也の実像を明らかにする。NHK番組「ブレイブ 勇敢なる者」の取材内容をもとに書籍化。

2017:6./ 288p

978-4-16-390673-7

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/08/06



花の百名山 新装版(文春文庫 た14-5)

田中 澄江 著

文藝春秋

春の御前山で出会ったカタクリの大群落。早池峰のチシマコザクラ。高尾山から槍ヶ岳まで、山と花をこよなく愛した著者が、四季折々の山と花の結びつきを100選り、歴史や自身の思い出と共に綴った珠玉エッセイ。

2017:6./ 465p,12p

978-4-16-790875-1

本体 ¥840+税



朝日新聞 2017/08/06



囚われの島

谷崎 由依 著

河出書房新社

蚕を飼う盲目の男に魅入られた女の、時を超えた記憶を巡る物語が幕を明ける。「救い」と「犠牲」を現代に問う傑作長篇!

2017:6./ 286p

978-4-309-02577-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/08/06



ほじくりストリートビュー(散歩の達人 POCKET)

能町 みね子 著

交通新聞社

月刊『散歩の達人』にて2013年8月号から現在も連載中の『能町みね子の東京リアルストリートビュー』を一冊にまとめた単行本です。地図で気になるあの道この場所を、エリアを分けてご紹介します。

2017:5./ 191p

978-4-330-77617-0

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/08/06



ぼくのはんどうの話

うさき こう 著

幻冬舎

小学3年生の男の子が好きになったのは、同じクラスの男の子でした-。LGBTのBL漫画家が、自身のセクシャリティに気づききっかけ=初恋について綴ったコミックエッセイ。『幻冬舎 plus』連載に描き下ろしを追加。

2017:7./ 189p

978-4-344-84024-9

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/08/06



朝日書評大成<2001-2008>

朝日新聞社文化くらし報道部 編
三省堂

朝日新聞社の署名入り書評のうち、2001年1月?2008年12月の書評約3800点、評者約200人を、年別・発行月日順に配列。発行年月日、書名、著者名、出版社名、書評本文、原題などを掲載。キーワード索引付き。

2017:8./ 4p,2,296p
978-4-385-15118-2
本体 ¥17,200+税



朝日新聞 2017/08/06



超芸術トマソン(ちくま文庫)

赤瀬川原平 著
筑摩書房

朝日新聞 2017/08/06

1987:12./ 495p
978-4-480-02189-2
本体 ¥1,100+税



僕らの社会主義(ちくま新書 1265)

國分 功一郎、山崎 亮 著
筑摩書房

いま再びグラント・セオリーが必要とされているのではないかと、マルクス主義とは別の「あったかもしれない社会主義」の可能性について気鋭の論客が語り尽くす。

2017:7./ 231p
978-4-480-06973-3
本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/08/06



うつ病~回復に向けた対話~(文庫クセジュ 1013)

パスカル=アンリ・ケレール 著
白水社

現代病ともいわれる「うつ病」。フランスの心理臨床家が、その歴史から、フランスのうつ病臨床をとりまく現状までを解説。英米圏での最近の知見や議論についても紹介する。

2017:6./ 171p,10p
978-4-560-51013-1
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/06



土偶界へようこそ~縄文の美の宇宙~

譽田 亜紀子 著
山川出版社

縄文時代に作られた人形の焼き物である土偶。その美に迫り、カラー図版で紹介。東京新聞連載「土偶界へようこそ」待望の書籍化。

2017:7./ 3p,195p
978-4-634-15114-7
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/08/06



山のリスクセンスを磨く本~遭難の最大の原因はアナタ自身にあった~(ヤマケイ新書 YS037)

昆 正和 著
山と溪谷社

登山者自らが遭難の状況を作り出している!? 山を取り巻く様々なリスクについて、その対処法を王道からウラ技まで伝授する。登山のリスクの感覚、意識を磨くヒントが満載。『山と溪谷』連載を改題、加筆修正し新書化。

2017:7./ 221p
978-4-635-51047-9
本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/08/06



バッド・フェミニスト

ロクサーヌ・ゲイ 著
叢書
叢書

ポップカルチャー、犯罪や事件、スターのDVやカミングアウト問題…。さまざまな話題を取りあげ、性差別と人種差別、経済格差が交差するアメリカの文化状況を「バッド・フェミニスト」として鋭く読み解くエッセイ集。

2017:1./ 393p
978-4-7505-1494-9
本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/08/06



あたらしい無職(SERIES 3/4 02)

丹野 未雪 著
タバックス

41歳、未婚、女性、東京でひとり暮らし。非正規雇用、正社員、アルバイト、フリーランスを渡り歩きながら無職で生きる、39歳から41歳の日々の記録。『仕事文脈』連載を単行本化。

2017:7./ 168p
978-4-907053-21-5
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/08/06



限界国家～人口減少で日本が迫られる最終選択～(朝日新書 620)

毛受 敏浩 著
朝日新聞出版

移民から「次世代日本人」を育てる政策を! 今の暮らしが将来も持続できる体制と安心を、日本人が人口減の中で実現することを目指していくために、さまざまな視点を踏まえて、移民受け入れの必要性を説く。

2017:6./ 271p
978-4-02-273720-5
本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/08/13



柳家さん喬大人の落語～音声DVDで聴ける!～

柳家 さん喬 著
講談社

当代きっての名手、柳家さん喬が初めて明かす、純愛、嫉妬、夫婦の情……。『たちきり』『鯉沢』『芝浜』を録り下ろした音声DVD付き

2017:6./ 184p
978-4-06-220285-5
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/08/13



いちまいの絵～生きているうちに見るべき名画～(集英社新書 0888)

原田 マハ 著
集英社

アート小説の旗手として圧倒的人气を誇る原田マハが、自身の作家人生に強い影響を与えた絵画はもちろん、美術史のなかで大きな転換となった絵画を紹介。原田作品ではおなじみの名画も多数掲載!

2017:6./ 253p
978-4-08-720888-7
本体 ¥900+税



朝日新聞 2017/08/13



へんなものみつけ!<1>(ビッグ コミックス)

早良 朋 著
小学館

動物好き、博物館好きにはたまらないミュージアム・コメディー!南極の氷、フクロウの巣立ち、深海魚調査、花を愛するおじさま研究者...博物館は毎日どこかで大さわぎ!

2017:7./ 192p
978-4-09-189545-5
本体 ¥552+税



朝日新聞 2017/08/13



残穢(新潮文庫 お-37-9)

小野 不由美 著
新潮社

畳を擦る音が聞こえ、いるはずのない赤ん坊の泣き声が…。この家はどこか可怪しい。何の変哲もないマンションで起きる怪奇現象を調べるうち、浮き上がってきた「土地」を巡るある因縁とは? 2016年1月公開映画の原作。

2015:8./ 359p
978-4-10-124029-9
本体 ¥590+税



朝日新聞 2017/08/13



空から降ってきた男～アフリカ「奴隷社会」の悲劇～

小倉 孝保 著
新潮社

ロンドン郊外で B777 から墜落死した黒人青年ジョゼ・マタダの謎を追いアフリカへ。見えてきたのは、現代の奴隷社会と言うべき過酷なアフリカの現実だった。難民問題が生んだ衝撃の実話。

2016:5./ 252p
978-4-10-350061-2
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/13



鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。

川上 和人 著
新潮社

出張先は火山にジャングル、無人島。血を吸うカラス、空飛ぶカタツムリ相手に奮闘し…。知られざる理系蛮族「鳥類学者」が抱腹絶倒、命がけの日々を綴る。『新潮45』連載を書籍化。

2017:4./ 221p
978-4-10-350911-0
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/08/13



「維新革命」への道～「文明」を求めた十九世紀日本～(新潮選書)

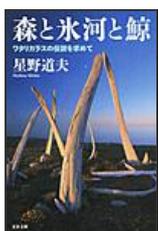
荻部 直 著
新潮社

明治維新で文明開化が始まったのではない。江戸後期に日本近代はその萌芽を迎えていた。本居宣長、福澤諭吉ら、徳川?明治時代にいたる思想家たちを通観し、19世紀の日本が自らの「文明」観を成熟させていく過程を描く。

2017:5./ 283p
978-4-10-603803-7
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/08/13



森と氷河と鯨～ワタリガラスの伝説を求めて～(文春文庫 ほ 8-4)

星野 道夫 著
文藝春秋

苔むした森、蒼い氷河、ザトウクジラの海。太古の気配を残す南東アラスカに“ワタリガラスの神話”を追い、シベリアへと人類の足跡をたどる。主に北極圏を撮り続けてきた著者が遺した、魂の旅の記録。

2017:7./ 300p
978-4-16-790893-5
本体 ¥950+税



朝日新聞 2017/08/13



断片的なものの社会学

岸 政彦 著
朝日出版社

路上のギター弾き、夜の仕事、元ヤクザ…。人の語りを聞くということは、ある人生のなかに入っていくということ。社会学者が実際に出会った「解釈できない出来事」をめぐるエッセイ。

2015:5./ 241p
978-4-255-00851-6
本体 ¥1,560+税



朝日新聞 2017/08/13



ドイツ国防軍兵士たちの100通の手紙

マリー・ムーティエ、森内 薫 著

河出書房新社

第2次世界大戦中、ドイツ正規軍の「ふつうの兵士」が、各地から故国の家族や恋人などに送った手紙。残虐や悲惨と「人間」の真実。

朝日新聞 2017/08/13

2016:3./ 356p

978-4-309-22661-3

本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 2 6 6 1 3 *



彼女の人生は間違いじゃない(河出文庫 ひ 11-1)

廣木 隆一 著

河出書房新社

週末、上京しデリヘルをする市役所職員のみゆき...福島ー東京の往還がもたらす哀しみから光への軌跡。廣木監督が自身の初小説を映画化。

朝日新聞 2017/08/13

2017:7./ 157p

978-4-309-41544-4

本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 4 4 4 *



多動力〜全産業の“タテの壁”が溶けたこの時代の必須スキル〜(NewsPicks Book)

堀江 貴文 著

幻冬舎

すべての産業が「水平分業型モデル」となり、“タテの壁”が溶けたこの時代に必要なのは「多動力」。堀江貴文が、何万の仕事と同時に動かし、自分の人生を1秒残らず使い切る生き方を説く。

朝日新聞 2017/08/13

2017:5./ 226p

978-4-344-03115-9

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 3 4 4 0 3 1 1 5 9 *



持たない幸福論〜働きたくない、家族を作らない、お金の縛られない〜(幻冬舎文庫 ふ-32-1)

pha 著

幻冬舎

いろんな本を読んで、世界にはいろんな価値観や生き方があると知ることができて、自分の生き方にある程度自信を持てるようになった。もっと自由に伸び伸びと。京大卒の元ニートが提唱する、これからの生き方。

朝日新聞 2017/08/13

2017:8./ 231p

978-4-344-42642-9

本体 ¥540+税



* 9 7 8 4 3 4 4 4 2 6 4 2 9 *



手塚治虫傑作選「戦争と日本人」(祥伝社新書 511)

手塚 治虫 著

祥伝社

戦争をテーマにした作品を数多く描いてきた手塚治虫。戦争の足音がしのびよる今だからこそ、読んでほしい珠玉の短編集。自伝的漫画「どついたれ」をはじめ、現在の日本を彷彿とさせる「悪魔の開幕」など全9編を収録する。

朝日新聞 2017/08/13

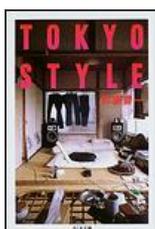
2017:7./ 265p

978-4-396-11511-1

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 3 9 6 1 1 5 1 1 1 *



Tokyo style(ちくま文庫)

都築 響一 著

筑摩書房

朝日新聞 2017/08/13

2003:3./ 433p

978-4-480-03809-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 3 8 0 9 8 *



ナリワイをつくる～人生を盗まれない働き方～(ちくま文庫 い92-1)

伊藤 洋志 著
筑摩書房

暮らしの中で需要を見つけ月3万円の仕事を作り、それを何本か持てば生活は成り立つ。DIY・複業・お裾分けを駆使し仲間も増える。解説 鷲田清一

2017:7./ 246p
978-4-480-43455-5
本体 ¥680+税



朝日新聞 2017/08/13



捨てられないTシャツ

都築 響一 編
筑摩書房

有名無名を問わず 70 人が語る捨てられない T シャツのエピソードには人生の溢れる喜怒哀楽がある。どんなファッション誌よりもリアルでイカす T シャツカタログ。

2017:5./ 285p
978-4-480-87622-5
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/08/13



LEAN IN～女性、仕事、リーダーへの意欲～

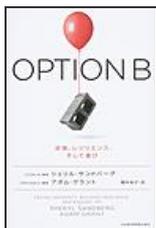
シェリル・サンドバーグ、村井 章子 著
日本経済新聞出版社

女性のポテンシャルをすべて引き出し、自分の幸せとキャリア上の成功を手に入れるための方法とは。会社での交渉術、メンターの見つけ方、よいキャリア設計などの実際的なノウハウを、フェイスブック最高執行責任者が伝授する。

2013:6./ 301p
978-4-532-31897-0
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/08/13



オプション B～逆境、レジリエンス、そして喜び～

シェリル・サンドバーグ、アダム・グラント、櫻井 祐子 著
日本経済新聞出版社

失恋、仕事の失敗、突然の病、愛する人の死。人生は「オプション B=次善の選択肢」の連続である。フェイスブック COO と心理学者が「折れない心(レジリエンス)」の鍛え方を伝授する。

2017:7./ 291p
978-4-532-32159-8
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/08/13



オオカミ～その行動・生態・神話～

エリック・ツイーメン 著
白水社

世界的権威によるオオカミの本格書。ドイツ、イタリア、北アメリカでの観察調査に基づいて、性行動や子育て、順位をめぐるダイナミズム等をいきいきと描く。遠吠えの考察にも触れる。オオカミのすべてがわかる一冊。

2007:9./ 493p,10p
978-4-560-04077-5
本体 ¥4,700+税



朝日新聞 2017/08/13



シニアひとり旅～バックパッカーのすすめ アジア編～(平凡社新書 848)

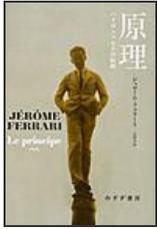
下川 裕治 著
平凡社

ガイドブックには載っていない、シニア向けのバックパッカースタイルの旅を提案したい。初心者でも行きやすいアジア各地を紹介する。

2017:7./ 222p
978-4-582-85848-8
本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/08/13



原理〜ハイゼンベルクの軌跡〜

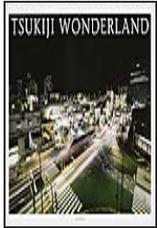
ジェローム・フェラーリ、辻 由美 著
みすず書房

あなたは問いかけていた。「強固なものはないか？」量子力学に魅せられたゴンクール賞作家が、過去と現在を往還しながら、言葉にならない世界のうちに、これまでにないハイゼンベルクの姿を幻視する、詩的な理系小説。

2017:5./ 179p,3p
978-4-622-08610-9
本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/08/13



TSUKIJI WONDERLAND

遠藤 尚太郎 編
山と溪谷社

徐々に商品が運び込まれる鮮魚相対卸売場、エビのセリ場に集まる仲卸たち、解体される冷凍マグロ、仲卸店舗の営業風景…。1年4ヶ月に及ぶ、映画「築地ワnderランド」の撮影で記録された、謎と魅惑の世界。築地市場写真集。

2017:7./ 111p
978-4-635-55016-1
本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2017/08/13



震災風俗嬢

小野 一光 著
太田出版

東日本大震災からわずか1週間後に営業を再開させた風俗店があった。震災時に接客中だった女の子、両親を亡くした風俗嬢、風俗嬢になった被災した女子高生…。被災地の風俗嬢を5年にわたり取材した渾身のノンフィクション。

2016:3./ 265p
978-4-7783-1394-4
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/13



ライト兄弟〜イノベーション・マインドのカ〜

デヴィッド・マカルー、秋山 勝 著
草思社

1903年12月17日、世界ではじめて有人の動力飛行に成功したライト兄弟。人類を地上から解き放つ革新技术を実現させた兄弟の苦闘と家族の愛情に支えられた足跡を、膨大な資料を駆使して描いた評伝。

2017:5./ 422p 図版
48p
978-4-7942-2278-7
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/08/13



地球は本当に丸いのか?〜身近に見つかる9つの証拠〜

武田 康男 著
草思社

当たり前なのに、なかなか実感できない「地球が丸い」ということ。でも風景や空の現象の中に、地球が丸い証拠はたくさんある。「水平線がはっきり見える」「空に地球の影が見える」等、丸さの証を美しい写真とイラストで紹介。

2017:6./ 63p
978-4-7942-2287-9
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/13



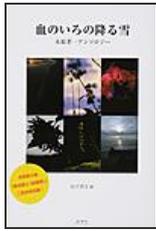
レ・ミゼラブル〜Level 5〜(ラダーシリーズ)

ヴィクトル・ユゴー、ニーナ・ウェグナー 著
IBCパブリッシング

朝日新聞 2017/08/13

2015:4./ 133p
978-4-7946-0335-7
本体 ¥1,100+税





血のいろの降る雪～木原孝一アンソロジー～

木原 孝一、山下 洪文 編
木原 孝一 著

未知谷

硫黄島に生き残り、荒地派の精神を貫いた木原孝一の文学活動の全貌。死と美、そして永遠をテーマにした詩群と、未発表小説「無名戦士(硫黄島)」を収録。略年譜、編者による「木原孝一論」も掲載。

2017:5./ 397p
978-4-89642-524-6

本体 ¥4,000+税



朝日新聞 2017/08/13



戸籍と無戸籍～「日本人」の輪郭～

遠藤 正敬 著
人文書院

近代日本において無戸籍者の存在は、政治・社会問題であり、国際問題でもあった。現代では家族生活の多様化に伴い、戸籍の必要性そのものが問われている。無戸籍者の歴史の変遷を辿り「日本人」の輪郭を改めて捉え返す。

2017:5./ 380p
978-4-409-24117-2

本体 ¥4,200+税



朝日新聞 2017/08/13、東京・中日新聞 2017/08/27



シュレーディンガーの猫を追って

フィリップ・フォレスト、澤田 直、小黒 昌文 著
河出書房新社

庭の暗闇から現れては消える猫をめぐる詩的・哲学的思索。愛娘の死という痛切な体験を基に、量子力学と文学の接点が紡がれていく。

2017:6./ 317p
978-4-309-20729-2

本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2017/08/13、日本経済新聞 2017/08/19



成功する里山ビジネス～ダウンシフトという選択～(角川新書 K-146)

神山 典士 著
KADOKAWA

モノ消費からコト消費へ。中央集権型から地方密着型へ。平田オリザの下山的生き方、移住者が新しい価値を創出する新潟県岩室温泉など、時代の変化とともに独自のスタイルで歩み始めた人々の、暮らし、仕事、想いを紹介する。

2017:7./ 254p
978-4-04-082151-1

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/08/20



政略結婚

高殿 円 著
KADOKAWA

加賀大聖寺藩主の次男に嫁いだ、勇。華族出身コンパニオンガールの万里子。新宿のレビュー劇場に立つ華族女優・花音子…。激動の時代を生き抜く女性たちを描く。学芸通信社の配信で『北羽新報』等に掲載されたものを書籍化。

2017:6./ 357p
978-4-04-104768-2

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/20



昴とスーさん<1>(HARTA COMIX)

高橋 那津子 著
KADOKAWA

小さなアパートで二人暮らしをする滯と昴。歳の離れた姉弟のようにみえる二人だが、昴にはある秘密があった。高橋那津子が描く「歳の差逆転」ラブストーリー。

2017:8./ 189p
978-4-04-734623-9

本体 ¥620+税



朝日新聞 2017/08/20



フォマルハウトの三つの燭台<倭篇>

神林 長平 著
講談社

人工人格家電の自殺疑惑、非实在キャラクターを殺したと主張する被告人…。起こり得ない事件を解決するため、男たちは燭台に火を灯す。それは「真実を映し出す」と語り継がれる三つの燭台で…。『メフィスト』掲載を書籍化。

朝日新聞 2017/08/20

2017:5./ 340p
978-4-06-220575-7
本体 ¥1,700+税



飛行機の戦争 1914-1945～総力戦体制への道～(講談社現代新書 2438)

一ノ瀬 俊也 著
講談社

「日本軍=大艦巨砲主義」という通説に隠された戦争の実態は? なぜ国民は飛行機のために人、金、物を提供したのか? 気鋭の研究者が総力戦体制への道を描く。

朝日新聞 2017/08/20

2017:7./ 379p
978-4-06-288438-9
本体 ¥920+税



創作の極意と掟(講談社文庫 つ1-8)

筒井 康隆 著
講談社

小説界の巨人・筒井康隆が著した 21 世紀の小説作法。作家の書くものに生ずる「凄味」とは? 「色気」の漂う作品・人物・文章とは? 作家が恐れてはならない「揺蕩」とは? 文章表現に必須の 31 項目を徹底解説する。

朝日新聞 2017/08/20

2017:7./ 297p
978-4-06-293695-8
本体 ¥670+税



怪談(集英社文庫 こ11-30)

小池 真理子 著
集英社

送別会の幹事だった私は、忘れ物の黒いカーディガンを渡された。だが、それを着ていた出席者はいなかった……。名手が描く、死者と生者の世界が交錯する、珠玉の幻想怪奇短編集。(解説/東雅夫)

朝日新聞 2017/08/20

2017:7./ 291p
978-4-08-745608-0
本体 ¥600+税



ノミのジャンプと銀河系(新潮選書)

椎名 誠 著
新潮社

「科学」を切り口に眺めると、世界はなんて楽しいだろう! SF 小説も手がける作家・椎名誠が、ノミの跳躍から宇宙の果てまで縦横無尽につづった、スーパー・サイエンス・エッセイ。『小説新潮』連載を改題、加筆修正。

朝日新聞 2017/08/20

2017:6./ 252p
978-4-10-603810-5
本体 ¥1,300+税



おばちゃんたちのいるところ

松田 青子 著
中央公論新社

「わたしたち、ものけになりましょう」追いつめられた現代人のもとへ、八百屋お七や皿屋敷のお菊が一肌脱ぎにやってくる。愉快的連作短編集。『アンデル小々な文芸誌』連載を加筆修正し単行本化。

朝日新聞 2017/08/20

2016:12./ 231p
978-4-12-004918-7
本体 ¥1,400+税





物語ポーランドの歴史～東欧の「大国」の苦難と再生～(中公新書 2445)

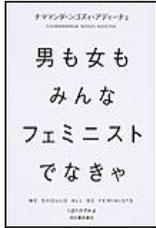
渡辺 克義 著
中央公論新社

14?16 世紀に隆盛を極めるもやがて衰退し、隣接諸国による領土分割で国家が消滅したポーランド王国。社会主義時代を経て民主化を達成した地域大国は、どこへ向かうのか。栄光と悲運に彩られた 1000 年のポーランド通史。

2017:7./ 6p,224p
978-4-12-102445-9
本体 ¥820+税



朝日新聞 2017/08/20



男も女もみんなフェミニストでなきゃ

チママンダ・ソゴズィ・アディーチェ、くぼた のぞみ 著
河出書房新社

ビヨンセを始め全米が称賛した TED スピーチ、待望の邦訳!ディオールのパリコレでも同名のロゴ T シャツが登場、話題沸騰中!

2017:4./ 100p
978-4-309-20727-8
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/20



キレイに見える食べ方図鑑(青春新書 PLAY BOOKS P-1090)

ホームライフ取材班 編
青春出版社

和食や西洋料理、中国料理、エスニック料理、立食パーティなどの場で使える「カッコいい」「スマートに見える」「粋に見える」「育ちがよく見える」といった、キレイに見える食べ方をイラストを使ってわかりやすく紹介する。

2017:6./ 202p
978-4-413-21090-4
本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/08/20



分解するイギリス～民主主義モデルの漂流～(ちくま新書 1262)

近藤 康史 著
筑摩書房

EU離脱でイギリスは分解に向かいつつある。機能不全に陥った英国政治はもはや民主主義のモデルたり得ないのか。危機の深層に迫る。

2017:6./ 267p
978-4-480-06970-2
本体 ¥860+税



朝日新聞 2017/08/20



夏の沈黙(創元推理文庫 M ナ 3-1)

ルネ・ナイト、古賀 弥生 著
東京創元社

順風満帆の生活を送っていた、テレビのドキュメンタリー制作者のキャサリン。だが見覚えのない本を開いた瞬間、彼女の人生は暗転した。そこに登場するのは自分自身。しかも、あの夏の秘密を暴こうとしている! 長編ミステリ。

2017:7./ 353p
978-4-488-28505-0
本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/08/20



ヤバい社会学～一日だけのギャング・リーダー～

スディーレ・ヴェンカテッシュ 著
東洋経済新報社

ギャングの懐に飛び込んだ若き経済学者は何を見たのか?ヤクの売人、売春婦、警官、自治会長、役人たちとの付き合いを通じて、ギャングと住民たちとの複雑な関係と生活を大胆に描く。

2009:1./ 402p,4p
978-4-492-22295-9
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/08/20



ビール「営業王」社長たちの戦い～4人の奇しき軌跡～

前野 雅弥 著

日本経済新聞出版社

アサヒ、キリン、サントリー、サッポロ。各社トップの人生と30年の攻防に日経記者が鋭く迫り、ビール業界の真実、「勝てる営業」の真髓を描く。『日経産業新聞』連載に加筆、再構成。

2017:7./ 305p

978-4-532-32156-7

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/20



さまよえる湖

スウェン・ヘディン 著

白水社

直径100キロの巨大湖ロプ・ノールは、1600年を周期に南北へ400キロも移動する。この謎にある仮説を立てた探検家ヘディンは、確認のため現地へ…。美しい自然の観察、心温まる邂逅を描いたロマン溢れる探検紀行。

2005:10./ 317p 図版10p

978-4-560-03045-5

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/08/20



キマイラの原理～記憶の人類学～

カルロ・セヴェーリ、水野 千依 著

白水社

オセアニアの装飾、ホピ族の壺絵…。文字なき社会において「記憶」はいかに継承されるのか。西洋文化のかなたに息づく「記憶術」から人間の「思考形式の人類学」へと未踏の領域を切り拓く、人類学者セヴェーリの記念碑的著作。

2017:6./ 375p,39p

978-4-560-09555-3

本体 ¥7,300+税



朝日新聞 2017/08/20



社会契約論(白水Uブックス)

ジャン=ジャック・ルソー 著

白水社

『社会契約論』の決定版、作田訳が待望のUブックス化。民主主義の聖典か、はたまた全体主義思想の先駆けか？

2010:7./ 267p

978-4-560-72117-9

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/20



十五少年漂流記(ポプラ世界名作童話 12)

J.ベルヌ 著

ポプラ社

夏休み、チェアマン寄宿学校の少年たちは数週間の船旅をするはずだったのに、船は子どもだけを乗せたまま嵐にあい、無人島へ…。世界中で愛され読みつがれてきた名作を、現代の児童文学作家が読みやすく再構成。

2016:11./ 161p

978-4-591-15178-5

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/08/20



文明に抗した弥生の人びと(歴史文化ライブラリー 449)

寺前 直人 著

吉川弘文館

水田農耕や金属器などの新文化を、列島の在来社会はどう受け止めたのか。縄文の伝統をひく土偶や石棒など儀礼品や、打製石器に着目し、文明に抗う人びとを描く。大陸文明の受容だけでは説明できない弥生時代の実像に迫る。

2017:7./ 7p,309p

978-4-642-05849-0

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/08/20



超暇つぶし図鑑

ARuFa 著
宝島社

「自宅を森に改装してみる」「別府温泉に行き、あえてユニットバスに入る旅」など、Twitter フォロワー28 万人の ARuFa が、退屈な時間に試したいハイレベルな暇のつぶし方を写真とともに多数収録。

2017:5./ 223p
978-4-8002-6887-7
本体 ¥980+税



朝日新聞 2017/08/20



ゲームの支配者ヨハン・クライフ

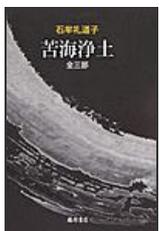
ディートリッヒ・シュルツェ=マルメリンク、円賀 貴子 著
洋泉社

現代サッカーの創造者であるヨハン・クライフ。多角的な視点で彼の人生を追い、世界を魅了してやまない FC バルセロナと、その原点にある 1970 年代アヤックスの「トータルフットボール」の秘密に迫る。

2017:5./ 478p
978-4-8003-1242-6
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/08/20



苦海浄土～全三部～

石牟礼 道子 著
藤原書店

「水俣病」患者とその家族の、そして海と土とともに生きてきた不知火の民衆の、魂の言葉を描ききる。「苦海浄土」「神々の村」「天の魚」全 3 部作を収録。赤坂真理、池澤夏樹、加藤登紀子らの解説も掲載。

2016:8./ 1,140p
978-4-86578-083-3
本体 ¥4,200+税



朝日新聞 2017/08/20



江戸・明治百姓たちの山争い裁判

渡辺 尚志 著
草思社

食料、田畑の肥料、燃料、建材...命の糧だった山を巡る裁判合戦。主張を譲らぬ百姓たちに大名、幕府もウンザリ!? 江戸・明治時代の山を巡る百姓たちの熾烈な争いと相互協力への努力を、当事者の肉声をふまえて克明に描く。

2017:6./ 258p
978-4-7942-2284-8
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/08/20、東京・中日新聞 2017/08/27



母ではなくて、親になる

山崎 ナオコーラ 著
河出書房新社

「母」になるのは、やめた!妊活、健診、保育園落選.....赤ん坊が 1 歳になるまでの驚きの毎日を描く、大反響の出産子育てエッセイ!

2017:6./ 269p
978-4-309-02580-3
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/08/20、読売新聞 2017/08/20、朝日新聞 2017/08/27



書架の探偵(新☆ハヤカワ・SF・シリーズ 5033)

ジーン・ウルフ、酒井 昭伸 著
早川書房

推理作家のクローンとして図書館の書架に住まう男の物語。彼の力を借りるべく、謎を携えた令嬢が図書館を訪れる。令嬢に貸し出された彼の元に立ちはだかった驚愕の事件とは.... SF ミステリ。

2017:6./ 396p
978-4-15-335033-5
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/08/20、読売新聞 2017/08/27



明治乙女物語

滝沢 志郎 著

文藝春秋

明治中期、高等師範学校女子部に通う夏と咲たちは、鹿鳴館の舞踏会に招待を受ける。そこには暴徒の魔の手が忍び寄っていて…。女に学問はいらぬという世相にあらがいがら躍動する“戦う乙女”たちを描く。

2017:7./ 342p

978-4-16-390692-8

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/08/20、日本経済新聞 2017/08/26



夏の祈りは(新潮文庫 す-27-3)

須賀 しのぶ 著

新潮社

文武両道の県立北園高校にとって、甲子園は悲願だった。格下に負けた昭和最後の夏から平成 29 年夏まで、先輩から後輩へ託されてきた夢と、それぞれの夏を鮮やかに切り取る連作青春小説。『yom yom』連載を文庫化。

2017:8./ 286p

978-4-10-126973-3

本体 ¥520+税



朝日新聞 2017/08/25



ファニー13歳の指揮官

ファニー・ベン=アミ、ガリラ・ロンフェデル・アミット 編

ファニー・ベン=アミ、伏見 操 著

岩波書店

1943 年、ユダヤ人迫害の嵐の中、13 歳のユダヤ人少女ファニーは、大勢の子どもたちを引率してスイスへ逃げることになり…。自分と仲間の命を救うために奮闘した少女の実話。2017 年 8 月公開映画の原作。

2017:8./ 174p

978-4-00-116010-9

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/26



この本をかかして

マーガレット・ワイルド、フレヤ・ブラックウッド、アーサー・ピナード 著

岩崎書店

爆弾が図書館にあたって、本は粉々に。残った本は、ピーターのお父さんが図書館から借りていた一冊だけで…。戦争がすべてを奪っていくなか、大事なものを隠しながら、どうやって引き継ぐのか。その知恵と生命力に満ちた絵本。

2017:6./ 1冊(ページ付なし)

978-4-265-85056-3

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/08/26



かわをむきかけたサトモちゃん

アリス館

さといものサトモちゃんが、「じつは、あなたはクワイです」と書かれた手紙を受け取りました。イタズラだと思って手紙は破いて捨てたのですが、「もしかして、さといもじゃないのかも」と、心配になってきて…。

2017:6./ 32p

978-4-7520-0792-0

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/08/26



女性・ネイティヴ・他者～ポストコロニアリズムとフェミニズム～(岩波人文書セレクション)

トリン.T.ミンハ、竹村 和子 著

岩波書店

西欧・男性のエキゾチズムの視線から離れた場で、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの女の言葉は何を生み出しているのか。「物語る」ことにまつわる複数の知と文化をめぐる問いとを交差させ、その隙間に息づくものを見つめる。

2011:11./

11p,254p,22p

978-4-00-028514-8

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/08/27



いまさら翼といわれても(『<古典部>シリーズ』[6])

米澤 穂信 著

KADOKAWA

奉太郎が「省エネ主義」になったきっかけ、えるが合唱祭の出番前に行方不明になったわけ。<古典部>メンバーの新たな一面に会う、瑞々しくも時にビターな全6篇を収録。『小説 野性時代』『文芸カドカワ』掲載を書籍化。

2016:11./ 353p

978-4-04-104761-3

本体 ¥1,480+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 4 7 6 1 3 *

朝日新聞 2017/08/27



由熙 ナビ・タリオン(講談社文芸文庫)

李 良枝 著

講談社

朝日新聞 2017/08/27

1997:9./ 394p

978-4-06-197584-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 0 6 1 9 7 5 8 4 2 *



刻(講談社文芸文庫)

李 良枝 著

講談社

朝日新聞 2017/08/27

2010:5./ 245p

978-4-06-290086-7

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 0 0 8 6 7 *



小太郎の左腕(小学館文庫 わ10-3)

和田 竜 著

小学館

朝日新聞 2017/08/27

2011:9./ 381p

978-4-09-408642-3

本体 ¥657+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 8 6 4 2 3 *



ガラスの靴(新潮文庫 フ-62-1)

エリナー・ファージョン 著

新潮社

ママ母と2人の義理の姉にこき使われても、明るく暮らす16歳の少女エラ。お城から舞踏会への招待状が届くが、エラは留守番をさせられる。悲しむ彼女に、美しい妖精が魔法をかけて…。世界中で愛される永遠のシンデレラ物語。

2017:6./ 269p

978-4-10-220096-4

本体 ¥520+税



* 9 7 8 4 1 0 2 2 0 0 9 6 4 *

朝日新聞 2017/08/27



べつの言葉で(CREST BOOKS)

ジュンパ・ラヒリ、中嶋 浩郎 著

新潮社

夫と子供二人を連れてローマに移住したラヒリ。移民を描いてきた作家が、初めての外国暮らしを描くイタリア語による初エッセイ。

2015:9./ 136p

978-4-10-590120-2

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 0 5 9 0 1 2 0 2 *

朝日新聞 2017/08/27



三惑星の探求(ハヤカワ文庫 SF 2138)

コードウェイナー・スミス、伊藤 典夫、酒井 昭伸 著

早川書房

「宝石の惑星」をはじめとするキャッシャー・オニール・シリーズ4篇、オリジナル版の「第81Q戦争」など全11篇を収録した完結篇

2017:8./ 527p

978-4-15-012138-9

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 5 0 1 2 1 3 8 9 *

朝日新聞 2017/08/27



東芝原子力敗戦

大西 康之 著

文藝春秋

米原発メーカー買収をきっかけに、解体の危機へと追い込まれた東芝。経産省の思惑、国策にすぎた幹部、暴走する原子力事業部員の姿を、社内極秘資料を元に描く。『文藝春秋』等掲載に加筆修正して単行本化。

2017:6./ 263p

978-4-16-390674-4

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/08/27



近代日本の武道論～<武道のスポーツ化>問題の誕生～

中嶋 哲也 著

国書刊行会

「術」から「道」という考えが誕生した明治期、「スポーツ化」という言説が登場した大正期、さらには古武道の発見…。膨大な資料を緻密に検証し、近代の言説空間のなかで変容する「武道」と「スポーツ」の関係を明らかにする。

2017:7./ 608p,11p

978-4-336-06158-4

本体 ¥8,000+税



朝日新聞 2017/08/27



ベートーヴェン ピアノ・ソナタの探究

野平 一郎 著

春秋社

今日の創造的な演奏のために、我々は今いかにしてベートーヴェンと向き合うべきか。音響、記憶、ネットワーク…稀代の作曲家・ピアニストならではの斬新な視座で創作の場に深く踏み込み、新たな可能性を探る。譜例も多数掲載。

2017:7./ 7p,401p

978-4-393-93207-0

本体 ¥4,500+税



朝日新聞 2017/08/27



行き先は特異点(創元 SF 文庫 SF ん 1-10)

日下 三蔵 編

藤井 太洋 著

東京創元社

2016年に発表されたSF短編の精華を集成。藤井太洋による表題作ほか、山田胡瓜「海の住人」など、漫画3編を含む全19編を収録。巻末には第8回創元SF短編賞受賞作と選評を掲載。

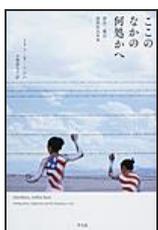
2017:7./ 598p

978-4-488-73410-7

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/08/27



このなかの何処かへ～移住・難民・境界的出来事～

トリン・T.ミンハ、小林 富久子 著

平凡社

9.11以後の恐怖と危機の時代。ポストコロニアリズムとフェミニズムの代表的映像作家が、ヴェトナム系アメリカ人女性としての自らの異質性を足場とし、越境者たちの声に耳を澄ませ、内なる他者との対話に創造の源泉を探る。

2013:12./ 265p

978-4-582-47233-2

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/08/27



人魚に?はつけない

半田 畔著

一迅社

高校2年生の夏。親父が溺れている「何か」を助けて行方不明になったあの日、地上に憧れ、溺れた人魚の少女が打ち上げられた。帰れなくなった人魚・ユウコとの出会いが、あの忘れられない夏の始まりだった…。

2017:8./ 223p

978-4-7580-4968-9

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/08/27



子ども白書〜「子どもを大切に作る国」をめざして〜<2017> 改憲は子どもに何をもちたらずか

日本子どもを守る会 編
本の泉社
<特集>改憲は子どもに何をもちたらずか〜児童憲章の再発見〜 木村草太・伊藤真・布施祐仁

2017:8./ 182p
978-4-7807-1638-2
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/08/27



人間はどこまでチンパンジーか?〜人類進化の栄光と驕り〜

ジャレド・ダイヤモンド、長谷川真理子 著
新曜社
朝日新聞 2017/08/27

1993:10./ 541p
978-4-7885-0461-5
本体 ¥4,800+税



銃・病原菌・鉄〜一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎〜<上巻>(草思社文庫ダ1-1)

ジャレド・ダイヤモンド 著
草思社

アメリカ大陸の先住民はなぜ、旧大陸の住民に征服されたのか。世界に広がる富とパワーの「地域格差」を生み出したものとは。人類史に隠された壮大な謎を、広範な知見を駆使して解き明かす。

2012:2./ 395p,17p
978-4-7942-1878-0
本体 ¥900+税



朝日新聞 2017/08/27



銃・病原菌・鉄〜一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎〜<下巻>(草思社文庫ダ1-2)

ジャレド・ダイヤモンド 著
草思社

世界史の勢力地図は侵略と淘汰が繰り返される中で幾度となく塗り替えられてきた。勝者と敗者を分けた要因とは、地域による差を生み出した真の要因とはなにか。人類史に隠された壮大な謎を、広範な知見を駆使して解き明かす。

2012:2./ 412p,18p
978-4-7942-1879-7
本体 ¥900+税



朝日新聞 2017/08/27



文明崩壊〜滅亡と存続の命運を分けるもの〜<上巻>(草思社文庫ダ1-3)

ジャレド・ダイヤモンド、楡井 浩一 著
草思社

かつて隆盛を極めていた社会はなぜ崩壊し消滅してしまったのか。中米のマヤ、北米のアナサジ、東ポリネシアのイースター島など、数々の文明崩壊の実例を検証し、共通するパターンを導き出す。

2012:12./ 553p
978-4-7942-1939-8
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/27



文明崩壊〜滅亡と存続の命運を分けるもの〜<下巻>(草思社文庫ダ1-4)

ジャレド・ダイヤモンド 著
草思社

問題解決に成功した社会例として、徳川幕府の育林政策で森林再生を果たした江戸時代の日本、過酷な人口制限で社会のバランスを保つティコピア島等を検証。現代の中国やオーストラリアの惨状も分析し、崩壊を免れる道を探る。

2012:12./ 547p
978-4-7942-1940-4
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/08/27



若い読者のための第三のチンパンジー～人間という動物の進化と未来～(草思社文庫 ダ 1-6)

ジャレド・ダイヤモンド、レベッカ・ステフォフ、秋山 勝 著

草思社

チンパンジーとヒトは約 98.4%の遺伝子が同じ。1.6%の違いが産みだした「人間」とはいったい何か、科学的に検討する。「人間はどこまでチンパンジーか?」に最新情報を取り入れ、より読みやすくコンパクトにした一冊。

朝日新聞 2017/08/27

2017:6./ 391p
978-4-7942-2280-0

本体 ¥850+税



* 9 7 8 4 7 9 4 2 2 2 8 0 0 *



ぼくは明日、昨日のきみとデートする(宝島社文庫 C な-10-1)

七月 隆文 著

宝島社

京都の美大に通うぼくがひと目惚れした女の子。気配り上手でさびしがりやな彼女には、ぼくが想像もできなかった大きな秘密が隠されていて…。奇跡の運命で結ばれた2人を描く、甘くせつない恋愛小説。

朝日新聞 2017/08/27

2014:8./ 287p
978-4-8002-2610-5

本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 8 0 0 2 2 6 1 0 5 *



ヨチヨチ父～とまどう日々～

ヨシタケ シンスケ 著

赤ちゃん和妈妈社

ママっていつもイライラしてるよね? パパって何か蚊帳の外だね? 絵本作家ヨシタケシンスケが、父になってわかった「トホホな真実」を描く。育児イラストエッセイ。『赤ちゃん和妈妈』連載に描きおろしを加えて単行本化。

朝日新聞 2017/08/27

2017:5./ 123p
978-4-87014-126-1

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 8 7 0 1 4 1 2 6 1 *



わけあり記者～過労でうつ、両親のダブル介護、パーキンソン病に罹った私～

三浦 耕喜 著

高文研

仕事につぶされてうつ病を患い、両親のダブル介護に苦心し、さらにパーキンソン病で難病認定…。『中日新聞』生活部の記者がつづる「わけあり」ドキュメント。

朝日新聞 2017/08/27

2017:6./ 208p
978-4-87498-623-3

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 7 4 9 8 6 2 3 3 *



宿題の絵日記帳

今井 信吾 著

リトル・モア

生まれつき耳が不自由な娘が通う聾話学校の授業で、子どもと先生が会話の練習をする補助として、絵日記を描くことが宿題に出された。画家の父がみずみずしく描いた、にぎやかな家族の日々の記録。

朝日新聞 2017/08/27

2017:6./ 1冊(ページ付なし)

978-4-89815-460-1

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 9 8 1 5 4 6 0 1 *



飯場へ～暮らしと仕事を記録する～

渡辺 拓也 著

洛北出版

飯場の暮らしと仕事のありようを、著者の飯場体験にもとづいて詳しく描きだす。また、飯場の一人ひとりの労働者の言動に注目し、仲間意識の強い飯場労働者たちの間で起こる排除の実態とそのメカニズムなどについて考える。

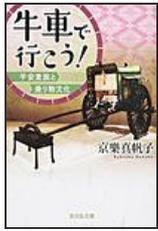
朝日新聞 2017/08/27

2017:6./ 505p
978-4-903127-26-2

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 9 0 3 1 2 7 2 6 2 *



牛車で行こう!〜平安貴族と乗り物文化〜

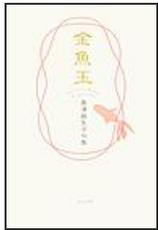
京樂 真帆子 著
吉川弘文館

平安貴族が用いた牛車とは、どんな乗り物だったのか。乗り降りの作法、車種の違い、動力=牛の性能、乗車マナーなど、失われた日常生活を豊富な図版とともに生き生きと再現。牛車の魅力を余すところなく語る。

2017:7./ 7p,164p
978-4-642-08318-8
本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/08/27、読売新聞 2017/08/27



金魚玉〜黒澤麻生子句集〜(未来図叢書 第203篇)

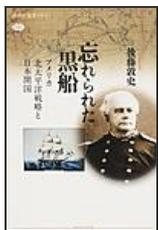
黒澤 麻生子 著
ふらんす堂

船を待つ静けさにをり花大根 春の夜の見えざるものへ香を焚く 金魚玉むかしのことは生き生きと 俳句を始めてから約20年間の作品より選んだ第1句集。

2017:8./ 201p
978-4-7814-0985-6
本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/08/28



忘れられた黒船〜アメリカ北太平洋戦略と日本開国〜(講談社選書メチエ 651)

後藤 敦史 著
講談社

日米和親条約調印後、すぐに鹿児島・下田・箱館にあらわれ、幕閣を恐慌に陥れた「もうひとつの黒船」。日本近海測量艦隊の司令長官ジョン・ロジャーズの目的はなんだったのか。日本開国の経緯をアメリカの視点から検討する。

2017:6./ 299p
978-4-06-258654-2
本体 ¥1,850+税



東京・中日新聞 2017/08/06



ブラック奨学金(文春新書 1112)

今野 晴貴 著
文藝春秋

いまや約4割の大学生、100万人以上が借りる奨学金。だが返済に追い詰められる例が急増している。苛酷な取り立ての実態や、「新しい奨学金」の利用法と注意点などを解説し、返せなくなったときの対処法も紹介する。

2017:6./ 223p
978-4-16-661112-6
本体 ¥830+税



東京・中日新聞 2017/08/06



アジアびとの風姿〜環地方学の試み〜(近現代アジアをめぐる思想連鎖)

山室 信一 著
人文書院

司馬遼太郎、関妃殺害事件、新聞発行、日本語教育…。日清・日露から、台湾統治、韓国併合、満洲国建国まで、深く歴史にかかわりながらも歴史の陰に埋もれた「アジアびと」の姿を描き出す。

2017:4./ 390p
978-4-409-52066-6
本体 ¥3,400+税



東京・中日新聞 2017/08/06



天狗の回路

中上 紀 著
筑摩書房

国際結婚した夫との不仲に悩む綾にある日腹違いの従姉妹とおぼしき女からSNSでメッセージが届く。そこには綾の知らない彼女の血族の物語が語られていた――。

2017:6./ 130p
978-4-480-80473-0
本体 ¥1,500+税



東京・中日新聞 2017/08/06



コンプレックス文化論

武田 砂鉄 著
文藝春秋

天然パーマ、背が低い、下戸、ハゲ、一重…。コンプレックスを抱える著名人に話を聞き、文献を考察して「コンプレックスが文化を形成してきた」という仮説を立証する。『CINRA.NET』連載を改稿し書籍化。

東京・中日新聞 2017/08/06、読売新聞 2017/08/06

2017:7./ 303p
978-4-16-390682-9
本体 ¥1,500+税



ヘンリー・スティムソン回顧録<上>

ヘンリー・L.スティムソン、マックジョージ・バンディ、中沢 志保、藤田 怜史 著
国書刊行会

アメリカはいかなる問題を抱えていたのか。20 世紀前半、フィリピン総督、国務長官、陸軍長官等、アメリカ政府の要職に就き、原爆投下など数々の政策決定に、その中核メンバーとして参画したヘンリー・スティムソンの回顧録。

東京・中日新聞 2017/08/13

2017:6./ 377p
978-4-336-06148-5
本体 ¥4,600+税



ヘンリー・スティムソン回顧録<下>

ヘンリー・L.スティムソン、マックジョージ・バンディ、中沢 志保、藤田 怜史 著
国書刊行会

パールハーバーから原爆投下へ。20 世紀前半、フィリピン総督、国務長官、陸軍長官等、アメリカ政府の要職に就き、原爆投下など数々の政策決定に、その中核メンバーとして参画したヘンリー・スティムソンの回顧録。

東京・中日新聞 2017/08/13

2017:6./ 416p,13p
978-4-336-06149-2
本体 ¥4,800+税



摩訶不思議な棋士の脳

先崎 学 著
日本将棋連盟

張りつめた対局室の空気も、次の攻撃の前には、ひとたまりもなかった。その攻撃とは…。プロ棋士・先崎九段が描く痛快将棋エッセイ。『週刊文春』連載「先ちゃんの浮いたり沈んだり」から 70 編を収録。

東京・中日新聞 2017/08/13

2015:10./ 222p
978-4-8399-5733-9
本体 ¥1,540+税



田中陽造著作集<人外魔境篇>

田中 陽造 著
文遊社

数々の傑作映画で異彩を放つ脚本家・田中陽造の 50 年の著作を集成。映画批評、自作について綴った文章、週刊誌に連載した「異能人間」シリーズ、「犯罪調書」シリーズ、未発表シナリオなどを収録。

東京・中日新聞 2017/08/13

2017:4./ 476p
978-4-89257-126-8
本体 ¥3,300+税



死後の世界~東アジア宗教の回廊をゆく~

立川 武蔵 著
ぷねうま舎

死んだ後、私はどうなるのか? 輪廻、浄土、涅槃…。東アジアの宗教は「死」と向き合い、さまざまな「いのちの延長戦」を考えてきた。そこで人々はいかに生き、どのように救われるのか。比較宗教学の視点から説き明かす。

東京・中日新聞 2017/08/13、朝日新聞 2017/08/13

2017:6./ 245p
978-4-906791-70-5
本体 ¥2,500+税





戦禍に生きた演劇人たち～演出家・八田元夫と「桜隊」の悲劇～

堀川 恵子 著
講談社

戦禍の中に自由を奪われ、手足を縛られ、重い枷をはめられ、それでも芝居の世界に生きた舞台人たちがいた。演出家・八田元夫の膨大な遺品をもとに、広島に散った桜隊をはじめとする戦前戦中戦後の演劇史を綴る。

2017:7./ 363p
978-4-06-220702-7
本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2017/08/13、読売新聞 2017/08/20、毎日新聞 2017/08/27



息子と狩猟に

服部 文祥 著
新潮社

圧倒的なリアリティと息を呑む展開に震える表題作と、最も危険な山での極限下の出来事を描く「K2」の2篇を収録。常に生死と向き合う登山家であり猟師である著者が、生命の根源に文章表現で迫る。『新潮』掲載を単行本化。

2017:6./ 173p
978-4-10-351021-5
本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2017/08/20



声なき人々の戦後史<上>

鎌田 慧、出河 雅彦 著
藤原書店

労働、公害、教育、冤罪事件…。様々な社会問題に対し、一貫して、犠牲を押しつけられる側に寄り添い、取材を重ねてきたルポライター・鎌田慧が、その足跡を語る。『朝日新聞』青森版連載にインタビューを追加し単行本化。

2017:6./ 369p
978-4-86578-123-6
本体 ¥2,800+税



東京・中日新聞 2017/08/20



声なき人々の戦後史<下>

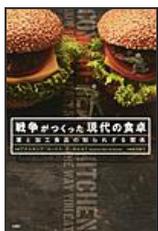
鎌田 慧、出河 雅彦 著
藤原書店

労働、公害、教育、冤罪事件…。様々な社会問題に対し、一貫して、犠牲を押しつけられる側に寄り添い、取材を重ねてきたルポライター・鎌田慧が、その足跡を語る。『朝日新聞』青森版連載にインタビューを追加し単行本化。

2017:6./ p373?779
978-4-86578-124-3
本体 ¥2,800+税



東京・中日新聞 2017/08/20



戦争がつくった現代の食卓～軍と加工食品の知られざる関係～

アナスタシア・マークス・デ・サルセド、田沢 恭子 著
白揚社

スーパーマーケットでおなじみの「安くて長持ちする美味しい食品」のルーツは兵士のための糧食だった！身近な食品がどのように開発され、軍と科学技術がどんな役割を果たしたのかを探る。

2017:7./ 380p
978-4-8269-0195-6
本体 ¥2,600+税



東京・中日新聞 2017/08/20、朝日新聞 2017/08/27



遠まわりして聴く

和田 忠彦 著
書肆山田

文学、とくに詩作品から、視覚・聴覚芸術作品までを対象に、ことばと声と音について綴った文章を収録。「声、意味ではなく」につづいて、月刊誌『國文學』の連載をまとめたもの。

2017:7./ 283p
978-4-87995-956-0
本体 ¥2,600+税



東京・中日新聞 2017/08/27



表参道のセブ犬とカバーニャ要塞の野良犬

若林 正恭 著
KADOKAWA

航空券予約サイトで見つけた、たった 1 席の空席。何者かに背中を押されたかのように 2016 年夏、ひとりキューバへと旅立ったオードリー若林正恭。慣れない葉巻をくわえ、芸人としてカストロの演説に想いを馳せる旅エッセイ。

2017:7./ 206p
978-4-04-069316-3
本体 ¥1,250+税



読売新聞 2017/08/06



モンゴル帝国誕生〜チンギス・カンを掘る〜(講談社選書メチエ 652)

白石 典之 著
講談社

空前の大帝国を創始した「世界征服者」は、民を慈しみ、産業を創出し、交通インフラを整備した質実剛健なリーダーだった。13 世紀、ユーラシアの東西を席卷したモンゴル帝国誕生への道のりを、最新の考古学で解明する。

2017:6./ 241p
978-4-06-258655-9
本体 ¥1,650+税



読売新聞 2017/08/06



立川談志を聴け(小学館文庫プレジデントセレクト P や 1-1)

山本 益博 著
小学館

誰よりも深く落語を愛した天才落語家・立川談志に惚れこんだ著者が、談志の実像をつづる。幻の志ん朝・談志二人会の経緯を明らかにする書き下ろしのほか、高座メモ、対談、談志が演じた「やかん」全文などを掲載。

2017:5./ 213p
978-4-09-470017-6
本体 ¥680+税



読売新聞 2017/08/06



紋切型社会〜言葉で固まる現代を解きほぐす〜

武田 砂鉄 著
朝日出版社

「育ててくれてありがとう」「全米が泣いた」「うちの会社としては」...。「紋切型社会」を象徴する言葉をあらゆる方向から拾い上げ考察。決まりきったフレーズの連発が硬直させる現代社会の症状を、軽やかに解きほぐす。

2015:4./ 285p
978-4-255-00834-9
本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/08/06



サピエンス全史〜文明の構造と人類の幸福〜<上>

ユヴァル・ノア・ハラリ 著
河出書房新社

国家、貨幣、企業.....虚構が他人との協力を可能にし、文明をもたらした!ではその文明は、人類を幸福にしたのだろうか?現代世界を鋭くえぐる、40 カ国で刊行の世界的ベストセラー!

2016:9./ 267p
978-4-309-22671-2
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/08/06



サピエンス全史〜文明の構造と人類の幸福〜<下>

ユヴァル・ノア・ハラリ 著
河出書房新社

近代世界は帝国主義・科学技術・資本主義のフィードバック・ループによって、爆発的に進歩した!ホモ・サピエンスの過去、現在、未来を俯瞰するかつてないスケールの大著、ついに邦訳!

2016:9./ 294p
978-4-309-22672-9
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/08/06



極楽鳥とカタツムリ(河出文庫 し 1-69)

澁澤 龍彦 著
河出書房新社

没後 30 年を機に、著者のすべての小説とエッセイから「動物」をテーマに最も面白い作品を集めた究極の「奇妙な動物たちの物語集」。

読売新聞 2017/08/06

2017:7./ 301p
978-4-309-41546-8

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 4 6 8 *



パパとムスメの7日間(幻冬舎文庫)

五十嵐 貴久 著
幻冬舎

読売新聞 2017/08/06

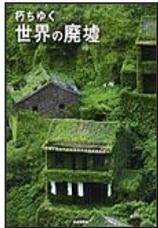
2009:10./ 465p

978-4-344-41363-4

本体 ¥686+税



* 9 7 8 4 3 4 4 4 1 3 6 3 4 *



朽ちゆく世界の廃墟

自由国民社

アリゾナの大地に開いた放棄された露天掘り鉱山、南極にほど近い鯨油基地が残る廃港、石灰岩だらけの海岸に打ち上げられた難破船…。時に飲まれゆつくりと朽ちてゆく世界の人工物を、写真とともに紹介する。

読売新聞 2017/08/06

2017:3./ 125p

978-4-426-12252-2

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 4 2 6 1 2 2 5 2 2 *



医療者が語る答えなき世界～「いのちの守り人」の人類学～(ちくま新書 1261)

磯野 真穂 著
筑摩書房

医療現場にはお堅いイメージがある。しかし、そこにはあいまいで豊かな世界が広がっている。医療者の本心に迫るフィールドワーク。

読売新聞 2017/08/06

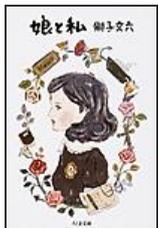
2017:6./ 231p

978-4-480-06966-5

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 6 9 6 6 5 *



娘と私(ちくま文庫 し 39-3)

獅子 文六 著
筑摩書房

母を失った病弱の愛娘の成長を見届ける父親としての眼差し、作家としての苦難の時代を支え、継娘を育てあげ世を去った妻への愛…。昭和の文豪・獅子文六が、かけがえのない家族との時間を綴った自伝小説。

読売新聞 2017/08/06

2014:11./ 649p

978-4-480-43220-9

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 2 2 0 9 *



悦ちゃん(ちくま文庫 し 39-5)

獅子 文六 著
筑摩書房

ちょっぴりおませな女の子、悦ちゃんがのんびり屋の父親の再婚話を巡って東京中を奔走するユーモアと愛情に満ちた物語。初期の代表作。解説 窪美澄

読売新聞 2017/08/06

2015:12./ 424p

978-4-480-43309-1

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 3 0 9 1 *



自由学校(ちくま文庫 し 39-6)

獅子 文六 著
筑摩書房

しっかり者の妻とぐうたら亭主に起こる夫婦喧嘩をきっかけに、戦後の新しい価値観をコミカルかつ鋭い感性と痛烈な風刺で描いた代表作。解説 戊井昭人

読売新聞 2017/08/06

2016:6./ 429p
978-4-480-43354-1
本体 ¥880+税



衰退の法則～日本企業を蝕むサイレントキラーの正体～

小城 武彦 著
東洋経済新報社

衰退する企業には、類似する社内のメカニズムがあった。産業再生の最前線で活躍してきた著者がその正体を暴く。

読売新聞 2017/08/06

2017:5./ 4p,350p,12p
978-4-492-53390-1
本体 ¥3,000+税



企業・投資家・証券アナリスト価値向上のための対話

日本証券アナリスト協会 編
日本経済新聞出版社

証券アナリストの役割はどうあるべきか? セルサイド・バイサイド双方のアナリスト、CFO、IR の第一人者たちが、対話、分析、エンゲージメントの極意を伝授する。『証券アナリストジャーナル』連載をもとに書籍化。

読売新聞 2017/08/06

2017:6./ 299p
978-4-532-35735-1
本体 ¥2,800+税



十歳までに読んだ本

西 加奈子、益田 ミリ、杏 著
ポプラ社

西加奈子、益田ミリ、杏、ミムラ、棚橋弘至、小川糸、森見登美彦、原田マハ、犬童一心...。作家、女優、映画監督ら 70 名が、子どものころに読んで心を揺さぶられた本について語る。

読売新聞 2017/08/06

2017:7./ 316p
978-4-591-15511-0
本体 ¥1,600+税



幕府海軍の興亡～幕末期における日本の海軍建設～

金澤 裕之 著
慶應義塾大学出版会

幕末期に江戸幕府が創設した近代海軍、いわゆる幕府海軍の実態とは。幕末期の海軍建設と、明治海軍との連続性、非連続性に焦点を当て、幕府海軍の軍事組織としての活動実態を、広範な史料を駆使して明らかにする。

読売新聞 2017/08/06

2017:5./ 7p,275p,8p
978-4-7664-2421-8
本体 ¥6,500+税



クウェート王室付きの元教師が見つけた日本だから感じる 88 の幸せ

石黒 マリーローズ 著
宝島社

日本人にとって当たり前と思われるサービスや文化、思いやりも外国人には驚きと幸せに満ちている。日本のすごい技術やサービスを、レバノン出身の著者の視点で再発見する。

読売新聞 2017/08/06

2017:4./ 223p
978-4-8002-6896-9
本体 ¥1,200+税





マンガでわかるサピエンス全史の読み方

葉月、山形 浩生 著
宝島社

ニートの杏果がボルダリングと出会い、課題への挑戦を通して、人間を駆り立てる物語の力に気づき…。人間進化のミステリーを記した「サピエンス全史」をマンガでわかりやすく紹介する。山形浩生と堀江貴文の対談も収録。

2017:6./ 175p
978-4-8002-7155-6
本体 ¥1,000+税



読売新聞 2017/08/06



世界の辺境案内～観光ガイドではたどりつけない!? “世界の果て”の歩き方～

蔵前 仁一、金子 貴一、鎌倉 文也、山本 高樹 著
洋泉社

世界最悪の放射能汚染湖、遺体の腐敗状況を観察する死体農場…。立入禁止エリアや秘境、廃墟、未承認国家など、様々な理由により一般人がなかなか訪れることのできない、アクセス困難なスポットを「辺境」として紹介する。

2015:7./ 143p
978-4-8003-0700-2
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/08/06



貝と文明～螺旋の科学、新薬開発から足糸で織った絹の話まで～

ヘレン・スケールズ、林 裕美子 著
築地書館

数千年にわたって貝は、宝飾品、貨幣、権力と戦争、食材など、さまざまなことに利用されてきた。古代から現代までの貝と人間とのかわり、軟体動物の生物史、そして今、海の世界で起こっていることを鮮やかに描き出す。

2016:11./ 365p 図版 8
枚
978-4-8067-1527-6
本体 ¥2,700+税



読売新聞 2017/08/06



美しい日本の廃墟～いま見たい日本の廃墟たち～

ヨウスケ、マツモト ケイイチロウ、腐肉狼 著
エムディエヌコーポレーション

軍艦島をはじめ、時代に取り残された炭鉱、経営難により放棄された遊園地やホテル、戦争の歴史が生み出した施設など、日本各地に眠る美しい廃墟を厳選して一冊にまとめた写真集。チェルノブイリの立ち入り禁止エリアも収録。

2016:9./ 158p
978-4-8443-6601-0
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/08/06



コミュニティ事典

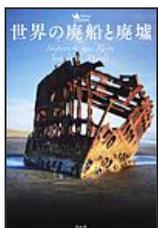
伊藤 守、小泉 秀樹、三本松 政之、似田貝 香門、橋本 和孝、長谷部 弘、
日高 昭夫、吉原 直樹 編
春風社

総 417 項目、執筆者 284 名による専門知・実践知の集大成。自治体別コミュニティ・防災担当窓口一覧など資料編も充実。

2017:7./ 23p,1,143p
978-4-86110-538-8
本体 ¥25,000+税



読売新聞 2017/08/06



世界の廃船と廃墟(nomad books)

アフロ、水野 久美 著
青幻舎

波間や水中で朽ち果てゆく「廃船」、時代の非情な波に飲み込まれ放置された「廃墟」。世界各地の魅力的な廃船 30 と、世界&日本の廃墟 13 を紹介する。アクセス方法や日本からの所要時間、旅のプチガイドも掲載。

2017:1./ 157p
978-4-86152-574-2
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/08/06



夢Q 夢魔物語～夢野久作怪異小品集～(平凡社ライブラリー 857)

東 雅夫 編
夢野 久作 著
平凡社

『ドグラ・マグラ』の作家の作品を【魔】【魅】【夢】【冥】【妄】の章立てで、誰も知らない夢Qワールドへ！文豪怪異小品集第6弾。

2017:7./ 390p
978-4-582-76857-2
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/08/06、読売新聞 2017/08/13



歴史の証人ホテル・リッツ～生と死、そして裏切り～

ティラー・J.マツエオ、羽田 詩津子 著
東京創元社

パリのホテル・リッツ。ナチス占領時、ゲーリングが拠点を置いたにも関わらず、文化人や王族も出入りした。パリ解放時には、ヘミングウェイやキャパが先を争ってリッツを目指す…。ホテルを舞台に歴史を描くノンフィクション。

2017:6./ 270p,17p
978-4-488-00385-2
本体 ¥2,500+税



読売新聞 2017/08/06、日本経済新聞 2017/08/12



一握の砂(朝日文庫)

石川 啄木、近藤 典彦 著
朝日新聞出版

読売新聞 2017/08/06、毎日新聞 2017/08/06

2008:11./ 322p
978-4-02-264452-7
本体 ¥520+税



石川啄木論

中村 稔 著
青土社

『一握の砂』で知られる、薄幸の歌人石川啄木。日本を代表する詩人にして文学界の重鎮でもある著者が、その生涯とその作品世界をまったく新しい視点から語りなおす画期の書。

2017:4./ 528p
978-4-7917-6977-3
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/08/06、毎日新聞 2017/08/06



歌うカタツムリ～進化とらせんの物語～(岩波科学ライブラリー 262)

千葉 聡 著
岩波書店

地味でパツとしないカタツムリも、生物進化の研究においては欠くべからざる華だった。木村資生やグールドらによる論争の歴史を辿りつつ、じりじりと前進していく研究の営みと、カタツムリの進化を重ねて描いた壮大な歴史絵巻。

2017:6./ 4p,202p
978-4-00-029662-5
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/08/06、毎日新聞 2017/08/06、朝日新聞 2017/08/27



忘却の引揚げ史～泉靖一と二日市保養所～

下川 正晴 著
弦書房

福岡にあった二日市保養所は、敗戦後、満州などで性暴行を受けた女性たちの中絶手術と治療が行われた場所である。二日市保養所が忘却されている実態を伝え、二日市保養所を作った文化人類学者・泉靖一らの功績を描く。

2017:7./ 333p
978-4-86329-155-3
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/08/06、毎日新聞 2017/08/27



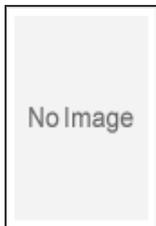
雪(岩波文庫)

中谷 宇吉郎 著
岩波書店

天然雪の研究から出発し、やがて世界に先駆けて人工雪の実験に成功して雪の結晶の生成条件を明らかにするまでを懇切に語る。

読売新聞 2017/08/13

1994:10./ 181p
978-4-00-311242-7
本体 ¥520+税



歴史とは何か(岩波新書 青版 D-1)

エドワード・ハレット・カー 著
岩波書店

歴史とは現在と過去との対話である。現在に生きる私たちは、過去を主体的にとらえることなしに未来への展望をたてることはできない。歴史的事実とは、法則とは、個人の役割は、など歴史における主要な問題を明快に論じる。

読売新聞 2017/08/13

1962:3./ 252p
978-4-00-413001-7
本体 ¥820+税



百鬼夜行抄<25>(Nemuki+コミックス)

今 市子 著
朝日新聞出版

飯嶋律とさまざまな妖魔との出会いから生まれる、恐怖とユーモアを絶妙にブレンドした不思議絵巻。「我が家の神様」「アルマイトの箱」「鬼の相続人」「最後の一人」「満願成就の月」の5編を収録した、人気シリーズの最新刊。

読売新聞 2017/08/13

2016:7./ 197p
978-4-02-214212-2
本体 ¥760+税



神の守り人<上> 来訪編(軽装版借成社ポッシュ)

上橋 菜穂子、二木 真希子 著
借成社

女用心棒バルサが人買いから助けたのは、美少女アスラ。ロタ王国をゆるがす「力」を秘めたアスラをめぐり、王家の隠密カシャルたちが動きだす。迫りくる追手から、アスラを連れバルサは逃げるが...

読売新聞 2017/08/13

2008:2./ 299p
978-4-03-750060-3
本体 ¥900+税



爆買いされる日本の領土(角川新書 K-147)

宮本 雅史 著
KADOKAWA

風光明媚な名所や水源地、安全保障上重要な港などで、外国人による大規模な土地取得が進んでいる。北海道での実態など、知られざる現状をレポートし、我が国の無防備ぶりと中国の日本侵攻の思惑に迫る。

読売新聞 2017/08/13

2017:7./ 255p
978-4-04-082140-5
本体 ¥800+税



海上護衛戦(角川文庫 お 69-1)

大井 篤 著
KADOKAWA

資源の大部分を海外に依存している日本にとって、海上交通線(シーレーン)問題ほど重要なものはない。海軍で海上護衛総司令部参謀を務め、困難なシーレーン確保の最前線に立っていた大井提督が、その戦略を綴る。

読売新聞 2017/08/13

2014:5./ 467p
978-4-04-101598-8
本体 ¥800+税





マイナス50℃の世界(角川文庫 角川ソフィア文庫)

米原万里 著

角川グループパブリッシング

トイレには屋根がなく、窓は三重窓。釣った魚は10秒でコチコチに凍ってしまう。ロシア語通訳者として真冬のシベリア横断取材に同行した著者が綴る、様々なオドロキを発見した酷寒の体験記。椎名誠による解説も収録。

2012:1./ 126p

978-4-04-409443-0

本体 ¥476+税



読売新聞 2017/08/13



アルテミス・ファウル～北極の事件簿～

オーエン・コルファー 著

角川書店

妖精世界の地底警察はゴブリンの犯罪組織に手を焼き、悪の天才少年アルテミス・ファウルに、捜査への協力を依頼した。彼は父の救出に妖精の力を借りるという条件付きで承諾。アルテミスの冒険が再び始まる!

2003:9./ 346p

978-4-04-791458-2

本体 ¥2,000+税



読売新聞 2017/08/13



黒い裾(講談社文芸文庫)

幸田文 著

講談社

読売新聞 2017/08/13

2007:12./ 220p

978-4-06-198497-4

本体 ¥1,200+税



絡新婦の理(講談社文庫)

京極 夏彦 著

講談社

読売新聞 2017/08/13

2002:9./ 1,389p

978-4-06-273535-3

本体 ¥1,580+税



探偵が早すぎる<上>(講談社タイガ イ B-01)

井上 真偽 著

講談社

莫大な遺産を相続した女子高生の一華。一族は遺産狙いで、彼女を殺害しようと試みる。唯一信頼している使用人の橋田が、彼女を救うために雇った探偵は、事件が起こる前に犯人(未遂)を特定して...!?

2017:5./ 278p

978-4-06-294071-9

本体 ¥690+税



読売新聞 2017/08/13



探偵が早すぎる<下>(講談社タイガ イ B-02)

井上 真偽 著

講談社

父から莫大な遺産を相続した女子高生の一華。四十九日の法要で、彼女を暗殺するチャンスは、寺での読経時、墓での納骨時、ホテルでの会食時の3回! 犯人たちは、今度こそ彼女を亡き者にできるのか!?

2017:7./ 298p

978-4-06-294080-1

本体 ¥720+税



読売新聞 2017/08/13



その可能性はすでに考えた(講談社ノベルス イ T-02)

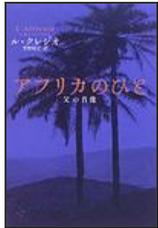
井上 真偽 著
講談社

少年は首を斬り落とされながらも彼女を守った-。集団自殺の唯一の生き残りである少女の不可思議な記憶。依頼を受けた探偵は奇蹟がこの世に存在することを証明するため、すべてのトリックが不成立であることを立証する!

2015:9./ 254p
978-4-06-299055-4
本体 ¥900+税



読売新聞 2017/08/13



アフリカのひと〜父の肖像〜

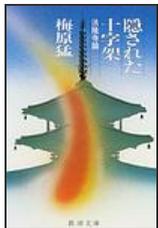
ル・クレジオ 著
集英社

8歳の時、母に連れられて初めて踏んだアフリカの大地。そこには医師として植民地アフリカに人生を捧げた父がいた。魅力ここに極まる、その父の面影。今、はじめて自らの原点を語る回想録。フランスの大ベストセラー。

2006:3./ 174p
978-4-08-773442-3
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/08/13



隠された十字架〜法隆寺論〜 改版(新潮文庫)

梅原 猛 著
新潮社

読売新聞 2017/08/13

2003:4./ 602p
978-4-10-124401-3
本体 ¥840+税



親鸞「四つの謎」を解く(新潮文庫 う-5-15)

梅原 猛 著
新潮社

タブーを破り妻帯したのはなぜか? 「悪人正機説」の悪の自覚はいつ生まれたのか? 晩年に到った悟り「等正覚」とは? 親鸞の謎を解き明かし、その真の教えに迫る。

2017:5./ 377p 図版
24p
978-4-10-124415-0
本体 ¥840+税



読売新聞 2017/08/13



冬虫夏草(新潮文庫 な-37-13)

梨木 香歩 著
新潮社

自然には抗わぬが背筋を伸ばして生きる。ここは天に近い場所なのだ。「家守綺譚」の綿貫征四郎が、愛犬を捜して分け入った鈴鹿山中で体験する心の冒険。

2017:6./ 304p
978-4-10-125343-5
本体 ¥550+税



読売新聞 2017/08/13



ふたつの海のあいだで(CREST BOOKS)

カルミネ・アバーテ、関口 英子 著
新潮社

焼失した伝説の宿<いちじくの館>の再建を目指すジョルジョ。その孫フロリアンを中心に、土地に埋もれた記憶と、故郷に留まり生きることを選んだ人々の姿を重ねて描き出した長篇小説。

2017:2./ 229p
978-4-10-590135-6
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/08/13



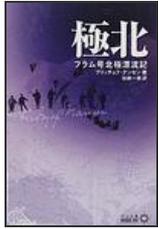
凍った地球～スノーボールアースと生命進化の物語～(新潮選書)

田近 英一 著
新潮社

マイナス 50℃、赤道に氷柱。生物はどう生き残ったのか?凍結は地球に何をもたらしたのか?ガリレオ以来の衝撃的仮説といわれる、壮大な気候変動史。

読売新聞 2017/08/13

2009:1./ 195p
978-4-10-603625-5
本体 ¥1,200+税



極北～フラム号北極漂流記～(中公文庫)

フリットシュフ・ナンセン、加納 一郎 著
中央公論新社

読売新聞 2017/08/13

2002:3./ 211p
978-4-12-203995-7
本体 ¥686+税



アリエー教授の「行動経済学」入門(ハヤカワ文庫 NF 501)

ダン・アリエー、NHK 白熱教室制作チーム 著
早川書房

面白実験とケーススタディで解き明かす、私たちの不合理さ。ビジネスや日常生活に応用すれば、人を動かせる、自分を変えられる!

読売新聞 2017/08/13

2017:7./ 205p
978-4-15-050501-1
本体 ¥660+税



毛皮を着たヴィーナス(河出文庫)

L.ザッヘル=マゾツホ 著
河出書房新社

読売新聞 2017/08/13

2004:6./ 235p
978-4-309-46244-8
本体 ¥630+税



カーデュラ探偵社(河出文庫)

J.リッチー 著
河出書房新社

超人的な力と鋭い頭脳で事件を解決、営業時間は夜間のみ。その正体は...〈私立探偵カーデュラ〉シリーズ全 8 編他、新訳 5 編を収録。

読売新聞 2017/08/13

2010:9./ 349p
978-4-309-46341-4
本体 ¥840+税



ねじの回転(光文社古典新訳文庫 KA シ 6-1)

ジェームズ 著
光文社

両親を亡くし、英国エセックスの伯父の屋敷に身を寄せる美しい兄妹。奇妙な条件のもと、その家庭教師として雇われた「わたし」は、邪悪な亡霊を目撃する。子供たちを守るべく勇気を振り絞ってその正体を探ろうとするが...

読売新聞 2017/08/13

2012:9./ 272p
978-4-334-75255-2
本体 ¥914+税



床下仙人～新奇想小説～(祥伝社文庫)

原 宏一 著
祥伝社

読売新聞 2017/08/13

2001:1./ 281p
978-4-396-32833-7
本体 ¥571+税





はかりきれない世界の単位

米澤 敬、日下 明 著
創元社

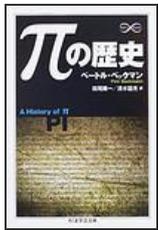
日光のなかに浮遊する塵の数「トラサレーヌ」、猫がひと跳びする距離「カツツエンシュプルング」…。近代化とともに使われなくなった、人間味あふれるちょっとおかしな単位 50 をイラストとともに紹介します。

読売新聞 2017/08/13

2017:6./ 106p
978-4-422-70107-3
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 2 2 7 0 1 0 7 3 *



πの歴史(ちくま学芸文庫)

ペートル・ベックマン 著
筑摩書房

読売新聞 2017/08/13

2006:4./ 344p
978-4-480-08985-4
本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 8 9 8 5 4 *



氷(ちくま文庫 か 67-1)

アンナ・カヴァン 著
筑摩書房

氷が全世界を覆いつくそうとしていた。私は少女の行方を必死に探し求める。恐ろしくも美しい終末のビジョンで読者を魅了した伝説的名作。

読売新聞 2017/08/13

2015:3./ 274p
978-4-480-43250-6
本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 2 5 0 6 *



人はアンドロイドになるために

石黒 浩、飯田 一史 著
筑摩書房

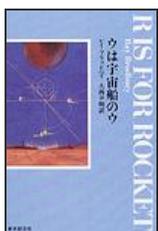
アンドロイドと人間が共存する世界で、「人間とはなにか」を問う——アンドロイド研究の鬼才・石黒浩が挑む初の近未来フィクション！

読売新聞 2017/08/13

2017:3./ 317p
978-4-480-80469-3
本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 4 8 0 8 0 4 6 9 3 *



ウは宇宙船のウ 新版(創元 SF 文庫)

レイ・ブラッドベリ 著
東京創元社

読売新聞 2017/08/13

2006:2./ 458p
978-4-488-61205-4
本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 4 8 8 6 1 2 0 5 4 *



人生を味わう古典落語の名文句(PHP 文庫 た 104-2)

立川 談慶 著
PHP研究所

古典落語の名台詞を軸に、噺のあらすじや時代背景、人生に活かす教訓までを解説。現代に置き換えた捉え方や新しい解釈は必読。

読売新聞 2017/08/13

2017:6./ 285p
978-4-569-76717-8
本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 5 6 9 7 6 7 1 7 8 *



夏が来なかった時代～歴史を動かした気候変動～(歴史文化ライブラリー)

桜井 邦朋 著
吉川弘文館

1800 年前後の数十年間に、何年にもわたり繰り返された冷たい夏。気候の寒冷化は歴史に何をもちたのか。寒冷化の要因を探り、当時の世相を博物誌、文学作品や絵画、風俗から検証。気候変動と歴史の関係を科学する。

2003:8./ 223p
978-4-642-05561-1
本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/08/13



最悪の事故が起こるまで人は何をしていたのか(草思社文庫 チ 1-1)

ジェームズ・R.チャイルズ、高橋 健次 著
草思社

原子力発電所、ジャンボ機、高層ビル...。巨大システムが暴走を始めたとき、制御室で人びとは何をするのか、何ができるのか。50 余りの事例を紹介しつつ、巨大事故のメカニズムと人的・組織的要因に迫る。

2017:8./ 514p
978-4-7942-2293-0
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/08/13



かきごおりすと<Vol.5> かき氷食べ歩きガイド決定版 2017

かき氷コレクション実行委員会 編
FISH RECORD

日本の食文化「かき氷」を食べ歩くためのガイドブック。東京をはじめ、日本各地のお勧めのかき氷屋さんを、写真やお店データとともに紹介する。特集「日本の「ご当地かき氷」」も収録。データ:2017年3月現在。

2017:4./ 181p
978-4-8021-3053-0
本体 ¥833+税



読売新聞 2017/08/13



ドグラ・マグラ[覆刻]

夢野 久作 著
沖積舎

読売新聞 2017/08/13

1988:9./ 739p
978-4-8060-2044-8
本体 ¥7,087+税



靴屋のタスケさん

角野 栄子、森 環 著
偕成社

1942 年、表通りに若い靴屋のタスケさんが越してきた。小学1年生のわたしは毎日放課後に、その仕事を見にいくのが楽しみだった。

2017:6./ 71p
978-4-03-528520-5
本体 ¥1,200+税



読売新聞 2017/08/20



魔女の宅急便<1> 新装版(角川文庫 か 61-1)

角野 栄子 著
KADOKAWA

ひとり立ちするために初めての街にやってきた13歳の魔女キキが、新しい街で始めた商売宅急便屋さん。相棒の黒猫ジジと喜び哀しみをともにしながら街の人たちに受け入れられるようになるまでの1年を描く。

2015:6./ 241p
978-4-04-103185-8
本体 ¥560+税



読売新聞 2017/08/20



裕次郎

本村 凌二 著
講談社

石原裕次郎は、なぜあれほど魅力的だったのか? 彼が生きた時代とは何だったのか? 生粋の裕次郎ファンである著者が、裕次郎の映画 10 本を取り上げ、自身の体験を交えて、没後 30 年の大スターを歴史的に考察する。

読売新聞 2017/08/20

2017:7./ 239p
978-4-06-220739-3
本体 ¥1,600+税



橋/豚群(講談社文芸文庫 く J1)

黒島 伝治 著
講談社

戦前の人々の暮らしや戦場のリアルを活写して文学作品として昇華した小説家・黒島伝治の、「プロレタリア文学」の枠を超えた傑作集。

読売新聞 2017/08/20

2017:8./ 265p
978-4-06-290356-1
本体 ¥1,400+税



ロング・ロング・アゴー(新潮文庫 し-43-20)

重松 清 著
新潮社

最後まで誇り高かったクラスの女王さま。親戚中の嫌われ者のおじさん。不運づくきでも笑顔だった幼なじみ。おとなになって思い出す初恋の相手。そして、子どもの頃のイタイ自分…。再会という小さな奇跡を描く 6 つの物語。

読売新聞 2017/08/20

2012:7./ 398p
978-4-10-134930-5
本体 ¥590+税



世界史の叡智~勇気、寛容、先見性の 51 人に学ぶ~(中公新書 2223)

本村 凌二 著
中央公論新社

いざという時、人間はいかにふるまうべきなのか。古代史家が歴史をひもとき、古今東西の事例を渉猟。古代エジプトのファラオから戦後日本の国民的スターまで、現代の日本人が知っておきたい 51 人の生涯と事績を紹介する。

読売新聞 2017/08/20

2013:6./ 9p,221p
978-4-12-102223-3
本体 ¥820+税



馬の世界史(中公文庫 も 33-1)

本村 凌二 著
中央公論新社

馬は、人間社会のなかで、多種多様な役割を担わされてきた。人が馬を乗りこなさなかつたら、歴史はもっと緩やかに流れていただろう。馬から歴史を捉え直す。

読売新聞 2017/08/20

2013:11./ 307p
978-4-12-205872-9
本体 ¥743+税



西洋美術の歴史<8> 20 世紀

小佐野 重利、小池 寿子、三浦 篤、井口 壽乃、田中 正之、村上 博哉 著
中央公論新社

古代から現代まで、西洋美術の歴史を辿る。8 は、フォーヴィスムとキュビズムという美術革命で幕を開け、抽象芸術の登場でその変革を加速させた 20 世紀美術の、今・ここへとつながる多様な展開に迫る。

読売新聞 2017/08/20

2017:5./ 589p
978-4-12-403598-8
本体 ¥3,800+税





日本 SF 傑作選<1> 筒井康隆(ハヤカワ文庫 JA 1289)

日下 三蔵 編
筒井 康隆 著
早川書房

「お紺昇天」「東海道戦争」「ベトナム観光公社」「バブリング創世記」ほか傑作短篇20篇を精選。詳細な著作リスト、解説付き。

2017:8./ 778p
978-4-15-031289-3
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/08/20



黒い迷宮~ルーシー・ブラックマン事件の真実~<上>(ハヤカワ文庫 NF 502)

リチャード・ロイド・パリー、濱野 大道 著
早川書房

2000年、六本木で働いていた英国人女性が突然消息を絶った。《ザ・タイムズ》東京支局長が丹念な取材をもとに事件の真相に迫る。

2017:7./ 324p
978-4-15-050502-8
本体 ¥740+税



読売新聞 2017/08/20



黒い迷宮~ルーシー・ブラックマン事件の真実~<下>(ハヤカワ文庫 NF 503)

リチャード・ロイド・パリー、濱野 大道 著
早川書房

2000年、六本木で働いていた英国人女性が突然消息を絶った。《ザ・タイムズ》東京支局長が丹念な取材をもとに事件の真相に迫る。

2017:7./ 325p
978-4-15-050503-5
本体 ¥740+税



読売新聞 2017/08/20



水を石油に変える人~山本五十六、不覚の一瞬~

山本 一生 著
文藝春秋

真珠湾攻撃の3年前、後に特攻作戦の生みの親となる大西瀧治郎は、山本五十六の立ち会いのもと、海軍省内で「街の科学者」に水をガソリンに変えるという実験をさせ…。戦争・石油・日本人をめぐる数奇な歴史ノンフィクション。

2017:6./ 253p
978-4-16-390675-1
本体 ¥1,770+税



読売新聞 2017/08/20



晴れたらいいね(光文社文庫 ふ 23-4)

藤岡 陽子 著
光文社

夜勤中に地震に見舞われ意識を失った看護師の紗穂。目が覚めたところは71年前、戦時中のマニラだった。困惑を抱えながらも、持ち前の明るさで、従軍看護婦として戦争下の過酷な日々を駆け抜けていく。

2017:8./ 345p
978-4-334-77495-0
本体 ¥700+税



読売新聞 2017/08/20



花の命はノー・フューチャー DELUXE EDITION(ちくま文庫 ふ 52-1)

ブレイディみかこ 著
筑摩書房

移民、パンク、LGBT、家政婦。地べたから見た英国社会をスカッと笑いとどまに描く。200頁分の大幅増補！ 解説 栗原康 帯文 佐藤亜紀

2017:6./ 305p
978-4-480-43452-4
本体 ¥780+税



読売新聞 2017/08/20



5まで数える〜I can't count Five〜

松崎 有理 著
筑摩書房

「5まで数えられないと天国へ行けない」という伝承に怯える少年を描く表題作ほか、ホラーとSFの融合がテーマの奇妙な6つの物語。

読売新聞 2017/08/20

2017:6./ 259p
978-4-480-80470-9
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 8 0 8 0 4 7 0 9 *



帝都大捜査網

岡田 秀文 著
東京創元社

昭和11年、次々と発見される刺殺体。被害者たちは全員、多額の借金を背負っていた。警視庁特別捜査隊は奇妙な連続刺殺事件の謎を追い、帝都全体に捜査の網を広げてゆくが、時代推理の雄が放つ傑作長編推理。

読売新聞 2017/08/20

2017:7./ 335p
978-4-488-02773-5
本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 4 8 8 0 2 7 7 3 5 *



写本の文化誌〜ヨーロッパ中世の文学とメディア〜

クラウディア・プリンカー・フォン・デア・ハイデ、一條 麻美子 著
白水社

本が一点物だった時代、本の書写、テキストの制作、パトロンによる発注は、どのような意味をもっていたのか。印刷以前の書籍文化誌。

読売新聞 2017/08/20

2017:7./ 258p,37p
978-4-560-09559-1
本体 ¥3,300+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 9 5 5 9 1 *



反教養の理論〜大学改革の錯誤〜(叢書・ユニベルシタス 1061)

コンラート・パウル・リースマン 著
法政大学出版局

現代オーストリアを代表する哲学者が、グローバル化した「知識社会」で経済効率やランキング競争一辺倒になったヨーロッパの大学改革を徹底批判。人間性の批判的啓蒙と伝統に根ざした大学の再生を問う。

読売新聞 2017/08/20

2017:7./ 7p,205p
978-4-588-01061-3
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 5 8 8 0 1 0 6 1 3 *



交換・権力・文化〜ひとつの日本中世社会論〜

桜井 英治 著
みすず書房

中世日本は贈与社会が行き着くべきひとつの極限段階を示していた。モース、ブローデルらを視野に収め、日本中世社会の特質と変容を論じ、ドライで合理的な中世人の精神に迫る。「贈与の歴史学」の著者による中世社会論。

読売新聞 2017/08/20

2017:6./ 303p,5p
978-4-622-08611-6
本体 ¥5,200+税



* 9 7 8 4 6 2 2 0 8 6 1 1 6 *



小林一三は宝塚少女歌劇にどのような夢を託したのか

伊井 春樹 著
ミネルヴァ書房

阪急電鉄の経営にたずさわった小林一三は、箕面動物園などさまざまな娯楽で鉄道事業を成功に導こうとした。宝塚少女歌劇にいたるまでの沿線開発の歩みを当時の世相と共にたどり、明治・大正の文化史の一場面を活写する。

読売新聞 2017/08/20

2017:7./ 14p,268p,13p
978-4-623-07998-8
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 9 9 8 8 *



蟹工船(海王社文庫)

小林 多喜二、細谷 佳正 著
海王社

オホーツクの海で行われている蟹漁。国策の名の元に、劣悪な環境下で労働者たちは非人道的酷使を強いられていた。やがて過労による死者が出て…。プロレタリア文学の金字塔。声優・細谷佳正が紡ぐ名場面抜粋の朗読 CD 付き。

2015:6./ 155p
978-4-7964-0735-9
本体 ¥972+税



読売新聞 2017/08/20



川はゆく

藤岡 亜弥 著
赤々舎

原爆が落とされてから 70 年以上が経過した広島。広島で活動する写真家・藤岡亜弥が、いくつもの川が流れる広島の風景や街、建物、人々の日常を撮影した写真集。

2017:6./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-86541-064-8
本体 ¥5,000+税



読売新聞 2017/08/20



正義・平等・責任～平等主義的正義論の新たな展開～

井上 彰 著
岩波書店

先鋭化する格差・貧困問題を背景に、今日の政治哲学や法哲学は、平等の問題を軸に正義論が展開された。英米圏の分析的平等論を批判的に検討し、平等の価値理念と責任構想を織り込んだ新しい平等主義的正義論の構築を目指す。

2017:6./ 9p,230p,6p
978-4-00-061200-5
本体 ¥4,800+税



読売新聞 2017/08/27



ヒストリア

池上 永一 著
KADOKAWA

第二次世界大戦時の沖縄で家族を失い、魂(マブイ)を落としてしまった知花煉。一時の成功を収めるも米軍のお尋ね者となり、ボリビアへと逃亡。試練を乗り越え、自分を取り戻そうとするが…。『小説野性時代』連載を単行本化。

2017:8./ 629p
978-4-04-103465-1
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/08/27



親鸞<3>(吉川英治歴史時代文庫)

吉川 英治 著
講談社

読売新聞 2017/08/27

1990:9./ 407p
978-4-06-196513-3
本体 ¥740+税



応仁の乱人物データファイル 120～「戦国時代を生んだ大乱」に生きた120人～

応仁の乱研究会 編
講談社

京都で暮らす顔見知りの武将たちが権謀術数を尽くして戦った「応仁の乱」。複雑に錯綜する戦いの軌跡を、関係人物 120 人の生涯から読み解く。呉座勇一の特別解説も掲載。

2017:7./ 143p
978-4-06-220725-6
本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/08/27



鏡の迷宮(集英社文庫 キ 16-1)

E.O.キロヴィッツ、越前 敏弥 著
集英社

文芸エージェンツに送りつけられた小説の原稿。それは 20 年前に迷宮入りした殺人事件の真相を告白するものだった……。視点と思い込みの違いで読者をミスリードする異色のミステリー。呆然のラスト!

2017:6./ 323p
978-4-08-760735-2

本体 ¥760+税



読売新聞 2017/08/27



なんとめでたいご臨終

小笠原 文雄 著
小学館

おひとりさまでも、がんになっても、ボケても、誰だって最期まで家で朗らかに生きられる! 在宅看取り 1000 人以上の名医が、在宅ホスピス緩和ケアの真実を伝える。「旅立つ人も見送る人も満足な死に方」がわかる一冊。

2017:6./ 319p

978-4-09-396541-5

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/08/27



三国志<10> 五丈原の巻(新潮文庫 よ-3-10)

吉川 英治 著
新潮社

諸葛亮と司馬懿の対決がいよいよ始まった。勇将・姜維を得るも、馬謖は街亭で痛恨の敗北を喫するなど、人材不足に悩む蜀漢。だが諸葛亮は、忠純と神算鬼謀の限りを尽くして、秋風の五丈原における最期の決戦に挑む。最終巻。

2013:9./ 536p

978-4-10-115460-2

本体 ¥630+税



読売新聞 2017/08/27



宮本武蔵<8>(新潮文庫 よ-3-18)

吉川 英治 著
新潮社

己の剣の道を必死に磨き続けてきた武蔵がお通との思いを確かめ合ったのは、因縁の相手・佐々木小次郎との決戦間際だった。待ち受けるは勝利か死の府か。武蔵は小次郎の待つ巖流島へ向かう! 最終巻。

2013:9./ 474p

978-4-10-115468-8

本体 ¥590+税



読売新聞 2017/08/27



荒野に立てば~十字路が見える~

北方 謙三 著
新潮社

大仕事を終えた私に訪れたのは、次の物語をはじめの不安と、迷う自分との決別だった。人生の滋味、エッセイの醍醐味をあじわい尽くす一冊。『週刊新潮』連載に加筆し単行本化。

2017:6./ 254p

978-4-10-356214-6

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/08/27



マル暴捜査(新潮新書 727)

今井 良 著
新潮社

「本格的な抗争は絶対にさせない」と捜査幹部は言った。暴力団担当刑事の日常は? 捜査手法は? 関係者への豊富な取材をもとに、反社会勢力と闘うプロ集団・警視庁組織犯罪対策部、通称・組対の全貌を描く。

2017:7./ 187p

978-4-10-610727-6

本体 ¥720+税



読売新聞 2017/08/27

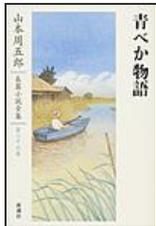
**赤ひげ診療譚 おたふく物語(山本周五郎長篇小説全集 第7巻)**山本 周五郎 著
新潮社

見習医と施療一筋に生きる医長“赤髯”の心の交流と成長を描く、医療小説の最高峰『赤ひげ診療譚』。下町人情物の『おたふく物語』。

読売新聞 2017/08/27

2013:11./ 482p
978-4-10-644047-2
本体 ¥1,600+税

* 9 7 8 4 1 0 6 4 4 0 4 7 2 *

**青べか物語(山本周五郎長篇小説全集 第26巻)**山本 周五郎 著
新潮社

うらぶれた漁師町の住人たちに翻弄されながら、ぎりぎりの日々を暮らす売れない小説家の私——。周五郎の極点、傑作自伝的小説！

読売新聞 2017/08/27

2015:2./ 366p
978-4-10-644066-3
本体 ¥1,500+税

* 9 7 8 4 1 0 6 4 4 0 6 6 3 *

**あの頃～単行本未収録エッセイ集～**武田 百合子、武田 花 編
武田 百合子 著
中央公論新社

没後 25 年を前に明らかになる、たぐいまれなる文章家・武田百合子の全貌-。中央公論社刊「武田百合子全作品」全 7 巻に未収録の 100 余りのエッセイを収めた作品集。略年譜、作品リストも収録。

読売新聞 2017/08/27

2017:3./ 533p
978-4-12-004968-2
本体 ¥2,800+税

* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 9 6 8 2 *

**応仁の乱～戦国時代を生んだ大乱～(中公新書 2401)**呉座 勇一 著
中央公論新社

室町後期、諸大名が東西両軍に分かれ、京都市街を主戦場として戦った応仁の乱。なぜ勃発し、どう終結に至ったか。長期化した理由とは。高い知名度とは対照的に、実態は十分知られていない日本史上屈指の大乱を読み解く。

読売新聞 2017/08/27

2016:10./ 8p,302p
978-4-12-102401-5
本体 ¥900+税

* 9 7 8 4 1 2 1 0 2 4 0 1 5 *

**富士日記<上巻> 改版(中公文庫)**武田 百合子 著
中央公論新社

夫泰淳と過ごした富士山麓での十三年間の日々を、澄明な目と天性の無垢な心で克明にとらえ天衣無縫な文体でうつし出した日記文学の傑作。田村俊子賞受賞作。

読売新聞 2017/08/27

1997:4./ 474p
978-4-12-202841-8
本体 ¥933+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 2 8 4 1 8 *

**富士日記<中巻> 改版(中公文庫)**武田 百合子 著
中央公論新社

天性の芸術者である著者が、一瞬一瞬の生を特異な感性でとらえ、また昭和期を代表する質実な生活をあますところなく克明に記録した日記文学の傑作。

読売新聞 2017/08/27

1997:5./ 496p
978-4-12-202854-8
本体 ¥933+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 2 8 5 4 8 *

**富士日記<下巻> 改版(中公文庫)**武田 百合子 著
中央公論新社

夫武田泰淳の取材旅行に同行したり口述筆記をする傍ら、特異の発想と表現の絶妙なハーモニーで暮らしの中の生を鮮明に浮き彫りにする。

1997:6./ 483p
978-4-12-202873-9
本体 ¥933+税

読売新聞 2017/08/27

**武田百合子全作品<4> 犬が星見た**武田百合子 著
中央公論新社

読売新聞 2017/08/27

1995:1./ 349p
978-4-12-403257-4
本体 ¥2,427+税**合戦の日本史(文春文庫 は36-51)**安部 龍太郎、伊東 潤、佐藤 賢一、葉室 麟、山本 兼一 著
文藝春秋

当代きっての歴史小説家五人が、日本史を大きく変えた、桶狭間の戦いから幕末維新の戦いを徹底的に分析した大座談会をここに収録！

2017:7./ 205p
978-4-16-790892-8
本体 ¥650+税

読売新聞 2017/08/27

**正直(河出文庫 ま18-1)**松浦 弥太郎 著
河出書房新社

成功の反対は、失敗ではなく何もしないこと。前「暮しの手帖」編集長が編集長を辞し新天地に向かう最中に綴った自叙伝的エッセイ。

2017:7./ 182p
978-4-309-41545-1
本体 ¥580+税

読売新聞 2017/08/27

**ケルベロス第五の首(未来の文学)**ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

人間に似た異生物が住む惑星を舞台に、「名士の館に生まれた少年の回想」「人類学者が採集した惑星の民話」「尋問を受け続ける囚人の記録」の3つの中編が複雑に交錯する、謎と真実のタペストリ…。ゴシックミステリ SF。

2004:7./ 331p
978-4-336-04566-9
本体 ¥2,400+税

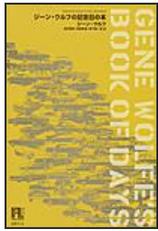
読売新聞 2017/08/27

**デス博士の島その他の物語(未来の文学)**ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

孤独な少年の元に物語の登場人物が訪れる?。言葉の魔術師・ウルフの代表作にして不朽の名作である表題作のほか、「アイランド博士の死」「死の島の博士」など4編を収録した、読書の快楽とSFの愉楽へといざなう中短編集。

2006:2./ 413p
978-4-336-04736-6
本体 ¥2,400+税

読売新聞 2017/08/27



ジーン・ウルフの記念日の本(未来の文学)

ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

『デス博士の島その他の物語』の名匠ジーン・ウルフによる第二短篇集がついに登場。リンカーン誕生日から大晦日まで、アメリカの

読売新聞 2017/08/27

2015:5./ 368p
978-4-336-05320-6
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 3 2 0 6 *



ピース

ジーン・ウルフ、西崎 憲、館野 浩美 著
国書刊行会

『ケルベロス第五の首』の巨匠ウルフ、初期傑作長篇がついに刊行。美しい謎につつまれた、記憶と物語をめぐる物語。年老いたオールデンは回想する、自分の半生を、過去の不思議な出来事を、説明のつかない奇怪な事件を。

読売新聞 2017/08/27

2014:1./ 363p
978-4-336-05788-4
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 7 8 8 4 *



ナイト<1>(ウィザード・ナイト 1)

ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

ふと気づくと少年がいたのは異世界ミスガルスだった。「あれらは裏切りと崇拜の物語とともにおまえをよこした…」少年はエイブルと名を授けられ、魔剣エテルネを手に入れる使命が課される。波瀾万丈の冒険ファンタジー。

読売新聞 2017/08/27

2015:11./ 367p
978-4-336-05954-3
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 9 5 4 3 *



ナイト<2>(ウィザード・ナイト 2)

ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

ウエスタン・トレーダー号に乗り込んで海を渡った<サー・エイブル・オブ・ザ・ハイ・ハート>は、異世界での数々の戦を経て、北山脈の峠へと向かう。特別な剣エテルネは手に入れられるのか? 波瀾万丈の冒険ファンタジー。

読売新聞 2017/08/27

2015:11./ 407p
978-4-336-05955-0
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 9 5 5 0 *



ウィザード<1>(ウィザード・ナイト 3)

ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

ドラゴンとの激闘の末、サー・エイブルがスカイからもどってきた!天翔る馬クラウドにまたがり魔法騎士は颯爽と城を目指す。巨匠ウルフによる本格的ファンタジー大作<ウィザード・ナイト>第2部『ウィザード』開幕!

読売新聞 2017/08/27

2015:12./ 466p
978-4-336-05956-7
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 9 5 6 7 *



ウィザード<2>(ウィザード・ナイト 4)

ジーン・ウルフ 著
国書刊行会

気高き騎士エイブルを待ち受ける苛酷な運命とは?立ちはだかる数多の危機を前に、ヴァルファーザーとの誓いを破るときがついに来るのか?多くの歌と物語になりし伝説<ウィザード・ナイト>全4巻、堂々完結!

読売新聞 2017/08/27

2015:12./ 479p
978-4-336-05957-4
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 9 5 7 4 *



せつない動物図鑑

ブルック・バーカー、服部 京子 著
ダイヤモンド社

トカゲは自分のしっぽを食べる、シマウマはひとりで寝られない、カバは好きな子におしっこをかける、アリが寝るのは1日に16分間だけ…。動物たちの「せつない真実」をイラストとともに紹介する。

読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 183p
978-4-478-10213-8
本体 ¥1,000+税



ことばの食卓(ちくま文庫)

武田 百合子、野中 ユリ 著
筑摩書房

読売新聞 2017/08/27

1991:8./ 160p
978-4-480-02546-3
本体 ¥640+税



遊覧日記(ちくま文庫)

武田百合子、武田花 著
筑摩書房

読売新聞 2017/08/27

1993:1./ 185p
978-4-480-02684-2
本体 ¥700+税



ほんとうの憲法～戦後日本憲法学批判～(ちくま新書 1267)

篠田 英朗 著
筑摩書房

英米法ではなく大陸法で日本国憲法を解釈する「抵抗の憲法学」こそが全ての混乱の元である。憲法学者の曲解を排除し、国際協調主義に立つ真の憲法像を提示する。

読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 265p
978-4-480-06978-8
本体 ¥860+税



人はなぜ太りやすいのか～肥満の進化生物学～

マイケル・L.パワー、ジェイ・シュルキン、山本 太郎 著
みすず書房

どうしたら健康でいられるのか？人の肥満に進化生物学的アプローチを中心に迫る。代謝、内分泌、熱力学、遺伝、エピジェネティクスに及ぶ膨大な知識を集約し、複雑に相関する人体の生理を解き明かす。

読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 338p,44p
978-4-622-08553-9
本体 ¥4,200+税



精神の革命～急進的啓蒙と近代民主主義の知的起源～

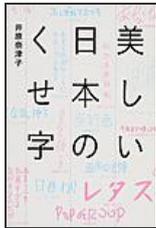
ジョナサン・イスラエル、森村 敏己 著
みすず書房

西洋中心主義批判、相対主義・多元主義のもとで近代的価値観が流動化するなか、自由、平等、理性、人権、民主主義といった概念の普遍性と現代的な意義を問う。歴史家イスラエルによる啓蒙研究の特徴を明瞭に表わした書。

読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 249p,60p
978-4-622-08614-7
本体 ¥5,000+税





美しい日本のくせ字

井原 奈津子 著

パイインターナショナル

稲川淳二、レディ・ガガ、さらに王羲之などの古典文字から道ばたで拾った文字まで...。手書き文字収集家の井原奈津子がいままで出会った「くせ字」の中から、とくに「この字いいよね」という文字を紹介。くせ字練習帳付き。

2017:5./ 203p

978-4-7562-4826-8

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/08/27



対中外交の蹉跌～上海と日本人外交官～

片山 和之 著

日本僑報社

戦前期上海、当時の日本人外交官はなぜ軍部の横暴を防げなかったのか。上海で活躍した代表的な外交官の足跡を辿り、彼らが果たした役割と限界、挫折など現代の日中関係に通じる教訓と視座を提示する。

2017:9./ 332p

978-4-86185-241-1

本体 ¥3,600+税



読売新聞 2017/08/27



対話する社会へ(岩波新書 新赤版 1640)

暉峻 淑子 著

岩波書店

地域で、社会で、国家間で、今いかに「対話」が喪われ、その結果何が起きているのか。人と人のつながりを取り戻し、社会を変革していく「対話」とは、人間にとって何なのか。豊富な事例をもとに説く、渾身の警世の書。

2017:1./ 11p,253p

978-4-00-431640-4

本体 ¥860+税



日本経済新聞 2017/08/05



うつヌケ～うつトンネルを抜けた人たち～

田中 圭一 著

KADOKAWA

著者自身のうつ病脱出体験をベースに、うつ病からの脱出に成功した人々をレポート。うつ病について実体験から知識を学べ、かつ悩みを分かち合い勇気付けられるドキュメンタリーコミック。

2017:1./ 173p

978-4-04-103708-9

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/08/05



スタートアップ・バブル～愚かな投資家と幼稚な起業家～

ダン・ライオンズ、長澤 あかね 著

講談社

『ニューズウィーク』をリストラされた毒舌おじさんが、スタートアップ企業に就職。「シリコンバレー」の IPO 狂騒曲について内部から赤裸々に綴る。

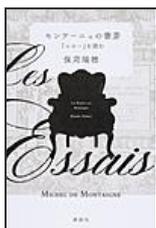
2017:6./ 384p

978-4-06-220588-7

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/05



モンテーニュの書齋～『エッセー』を読む～

保苺 瑞穂 著

講談社

名文家として知られる著者が、モンテーニュの生涯と名著『エッセー』のエッセンスを14のテーマから語る芳醇なエッセイ。

2017:6./ 413p

978-4-06-220628-0

本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2017/08/05



ハッチとマーロウ

青山 七恵 著
小学館

ハッチとマーロウは双子の女の子。11歳の誕生日、ママが突然「大人を卒業する」と宣言した。料理洗濯掃除に勉強。ふたりに突如シビアな現実が降りかかり…。『きらら』連載を書籍化。ジャケットそでに切り取れるしおり付き。

2017:5./ 349p
978-4-09-386468-8
本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2017/08/05



人形作家(中公文庫 よ 60-1)

四谷 シモン 著
中央公論新社

女形、俳優として 70 年代の熱気の中を駆け抜けた四谷シモン。母に翻弄された少年時代、金子國義らとの友情、ベルメールの人形の衝撃、澁澤龍彦との親交。華やかな活動の陰で続けてきた人形制作を軸に自らの半生を綴る。

2017:7./ 251p
978-4-12-206435-5
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/08/05



知の英断(NHK 出版新書 432)

ジミー・カーター、フェルナンド・カルドーズ、グロ・ハーレム・ブルントラント、メアリー・ロビンソン、マルッティ・アハティサーリ、リチャード・ブランソン 著

NHK出版

ジミー・カーター、フェルナンド・カルドーズら、故ネルソン・マンデラのもとに集まった「知の長老たち」は、世界の“困難”にどう立ち向かうのか? 現代最高の「知の実践者」6人が、世界の課題と解決策について答える。

2014:4./ 233p
978-4-14-088432-4
本体 ¥780+税



日本経済新聞 2017/08/05



「エイジミクス」で日本は蘇る～高齢社会の成長戦略～(NHK 出版新書 522)

吉川 洋、八田 達夫 著
NHK出版

高齢化こそ、成長のチャンス! 「高齢者向けイノベーションの経済学=エイジミクス」を提唱し、創薬、ロボティクスから自動運転、混合介護、雇用改革まで、最先端の実例を豊富に収集・分析して、日本経済成長の途を説く。

2017:7./ 252p
978-4-14-088522-2
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2017/08/05



狩りの時代

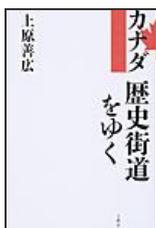
津島 佑子 著
文藝春秋

逝去直前まで推敲を重ねた津島文学の到達点 顔も知らぬ父、15歳で早世した兄。絵美子と母を気遣う、大勢のおじ・おばたち。大家族の物語はこの国の未来を照射する。遺作長篇。

2016:8./ 285p
978-4-16-390501-3
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/08/05



カナダ歴史街道をゆく

上原 善広 著
文藝春秋

カナダ史の始まり、トロントから大陸横断鉄道へ、北極海への縦走…。建国 150年を迎えるカナダの広大な国土を、歴史の道をたどりつつ横断・縦断したルポルタージュ。ブログ『カナダシアター』を一部掲載。

2017:5./ 286p
978-4-16-390649-2
本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2017/08/05



ポーロニャ紀行(文春文庫)

井上 ひさし 著
文芸春秋
日本経済新聞 2017/08/05

2010:3./ 253p
978-4-16-711128-1
本体 ¥530+税



走ることに語るときに僕の語ること(文春文庫)

村上 春樹 著
文芸春秋
走ることに語るときに語りつつ、小説家としてのありよう、創作の秘密、そして「彼自身」を初めて説き明かした画期的なメモワール。

2010:6./ 262p
978-4-16-750210-2
本体 ¥520+税

日本経済新聞 2017/08/05



悲しみについて(津島佑子コレクション)

津島 佑子 著
人文書院
1985年の春、その人は息子を失った。そして絶望の果てに、夢と記憶のあわいから、この「連作」を紡ぎはじめた。彼女は何を信じ、何に抗いつづけているのか。いまこそ聞き届けられるべき、不滅の物語。

2017:6./ 328p
978-4-409-15029-0
本体 ¥2,800+税

日本経済新聞 2017/08/05



武士道の精神史(ちくま新書 1257)

笠谷 和比古 著
筑摩書房
侍としての勇猛な行動を規定した武士道は、徳川時代に内面的倫理観へと変容。庶民の生活まで影響を及ぼした。その豊かな歴史に迫る。

2017:5./ 236p
978-4-480-06960-3
本体 ¥800+税

日本経済新聞 2017/08/05



ガバナンス革命の新たなロードマップ~2つのコードの高度化による企業価値向上の実現~

北川 哲雄 著
東洋経済新報社
「ESG に配慮」しながら再構築すべきステュワードシップとコーポレートガバナンスの企業改革の方向を探る。第一人者による総括。

2017:7./ 10p,309p
978-4-492-53391-8
本体 ¥3,600+税

日本経済新聞 2017/08/05



フェイク台湾~偽りの台湾から偽りのグローバル化へ~(台湾学術文化研究叢書)

張 小虹、橋本 恭子、王 徳威、黄 進興、洪 郁如、黄 英哲 著
東方書店
「グリーン・デスティニー」は偽中国語映画か? 真正品と共依存関係にある偽ブランド品は悪なのか? 絶対的な「真」と、非難・排除すべき「偽」という二項対立の外にある「偽」の可能性を、様々なレトリックを駆使して考察。

2017:5./ 9p,287p
978-4-497-21708-0
本体 ¥3,000+税

日本経済新聞 2017/08/05



錬金術の終わり～貨幣、銀行、世界経済の未来～

マーヴィン・キング、遠藤 真美 著

日本経済新聞出版社

このままでは、金融危機の再来は防げない！ 前イングランド銀行総裁による、現代経済学への強烈な批判。現代の貨幣・銀行システムの欠陥を豊かな歴史的洞察をもとに追究し、巨大な危機の発生を回避する処方箋を示す。

2017:5./ 490p

978-4-532-35731-3

本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/08/05



エッセー<7>

ミシュエル・ド・モンテーニュ 著

白水社

知識人の教養書として古くから読みつがれてきた名著。待望の新訳ついに完結！「空しさについて」「容貌について」「経験について」など、引用されることも多い全5編を収録。

2016:4./ 374p

978-4-560-02580-2

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/08/05



ジブリアニメで哲学する～世界の見方が変わるヒント～(PHP 文庫 お 66-6)

小川 仁志 著

PHP研究所

あの国民的アニメを哲学すれば、現実世界の本质が見えてくる！ 人気哲学者が、楽しみながら頭がよくなる「思考の新しい鍛え方」を紹介。

2017:6./ 237p

978-4-569-76731-4

本体 ¥640+税



日本経済新聞 2017/08/05



中村とうよう音楽評論家の時代

田中 勝則 著

二見書房

「ミュージック・マガジン」の創刊者、編集長として世界の音楽の紹介に貢献した中村とうようの人生を追ったドキュメンタリー。

2017:6./ 585p

978-4-576-17100-5

本体 ¥3,800+税



日本経済新聞 2017/08/05



民衆を彫る～沖縄・100メートルレリーフに挑む～

金城 実 著

解放出版社

沖縄の歴史をみつめ民衆が主役の時代を希求し、海人(ウミンチュウ)の文化・思想を 21 世紀に甦らせるため、彫刻家金城実は 100 メートルレリーフを彫る。写真、エッセイも収録。

2001:7./ 223p

978-4-7592-6059-5

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/05



なにもない空間(晶文選書)

ピーター・ブルック 著

晶文社

日本経済新聞 2017/08/05

1988:7./ 223p

978-4-7949-2167-3

本体 ¥1,800+税





もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら

神田 桂一、菊池 良 著
宝島社

もしも村上春樹がカップ焼きそばの容器にある「作り方」を書いたら。ツイッターで拡散された文体遊戯をパワーアップ。太宰治、コナン・ドイル、小沢健二など、100人の多彩な文体で「カップ焼きそばの作り方」を綴る。

2017:6./ 190p
978-4-8002-7110-5
本体 ¥980+税



日本経済新聞 2017/08/05



江戸の瓦版〜庶民を熱狂させたメディアの正体〜(歴史新書 y 072)

森田 健司 著
洋泉社

心中、敵討、火事、地震…。江戸庶民を夢中にさせた「瓦版」は、江戸市中の事件の真相を知らせる非合法出版物だった。実物の瓦版を材料に、その実像と魅力に迫る。ニュースサイト『THE PAGE』連載をもとに書籍化。

2017:7./ 221p
978-4-8003-1274-7
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/08/05



怒れ! 憤れ!

ステファン・エセル、村井 章子 著
日経BP社

93歳の元レジスタント活動家である著者が、世界で横行する不正義に無関心でいる人々に対し、行動を起こせ!と扇動。いま世界中に広がっている経済格差や資本主義への批判を叫ぶ若者たちの怒り・憤りに火を付けたバイブル本。

2011:12./ 111p
978-4-8222-4876-5
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/08/05



実録・交渉の達人〜国際標準化戦争秘録〜

原田 節雄 著
日経BP社

JR 東日本・ソニーの Suica(フェリカ)、デンソーの QR コード、東京電力の超高压標準電圧 UHV。この標準化を勝ち取った男は、交渉の舞台裏で何をしたのか? ソニーの天才交渉人の、痛快ビジネスノンフィクション。

2017:6./ 335p
978-4-8222-5523-7
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/05



玄洋社とは何者か

浦辺 登 著
弦書房

近代史の穴・玄洋社の素顔とは。戦後、GHQ によって「戦争犯罪の一翼をにんたテロリスト集団」と決めつけられた玄洋社。その虚像を「自由民権団体」という実像へと修正する。

2017:6./ 246p
978-4-86329-154-6
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/08/05



大衆音楽の真実(Compact books)

中村東洋 著
ミュージック・マガジン

日本経済新聞 2017/08/05

1986:1.
978-4-943959-06-9
本体 ¥2,000+税





セレンゲティ・ルール～生命はいかに調節されるか～

シオン・B.キャロル、高橋 洋 著

紀伊國屋書店出版部

分子から人間、ヌーの群れから生態系まで、すべての種類や個体数は調節されている。複雑きわまりない生命現象に共通する論理を見出した進化発生生物学の第一人者が、蝕まれた生態系の危機に警鐘を鳴らす。

2017:6./ 343p

978-4-314-01147-1

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/08/05、朝日新聞 2017/08/13



大不平等～エレファントカーブが予測する未来～

ブランコ・ミラヴィッチ、立木 勝 著

みすず書房

世界の市民間の所得の不平等=グローバルな不平等の拡大について、新理論「クズネッツ波形」を用いて、過去における不平等の推移と併せて解説。21世紀の世界的不平等の行方と経済情勢を予測する。

2017:6./ 9p,244p,41p

978-4-622-08613-0

本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/08/05、毎日新聞 2017/08/13



江戸の高利貸(角川ソフィア文庫 I117-3)

北原 進 著

KADOKAWA

江戸のサラ金「札差」。享保9年株仲間を結ぶ以前の状況や、幕府権力と癒着した18世紀中期の発展、寛政・天保改革の債権帳消し令、維新前後の営業分析など、発生から消滅まで、金貸し商人の実態を探る。

2017:7./ 235p

978-4-04-400071-4

本体 ¥840+税



日本経済新聞 2017/08/12



インド人の「力」(講談社現代新書 2354)

山下 博司 著

講談社

今世界の超一流企業で、インド人 CEO、取締役、執行役員などが次々に誕生している。それは、なぜなのか? インド人の「頭のなかみ」について、実体験や交友経験なども織り交ぜながら多角的に迫る。

2016:2./ 204p

978-4-06-288354-2

本体 ¥740+税



日本経済新聞 2017/08/12



人口減少時代の土地問題～「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ～ (中公新書 2446)

吉原 祥子 著

中央公論新社

農村から都市へ広がる、持ち主の居所や生死が判明しない土地の「所有者不明化」問題。地価下落による相続放棄や耕作放棄地、空き家問題の本質でもあるこの問題の実情から、行政も解決断念する実態までを描く。

2017:7./ 6p,191p

978-4-12-102446-6

本体 ¥760+税



日本経済新聞 2017/08/12



熊と踊れ<上>(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM439-1)

アンデシュ・ルーслンド、ステファン・トウンベリ 著

早川書房

軍倉庫から銃を盗み出した青年レオは、弟たちとともに、恐るべき連続銀行襲撃を計画する。果たして彼らを待ち受けるものとは……

2016:9./ 561p

978-4-15-182151-6

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/08/12



熊と踊れ<下>(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM439-2)

アンデシュ・ルースルド、ステファン・トゥンベリ 著
早川書房

緻密かつ大胆な犯行で警察を翻弄し、次々と銀行を襲うレオたち。その暴力の扱いは少年時代に父から学んだものだった。かつて彼らに何がおこったのか。そして今、父は何を思うのか。実際の事件をモデルにした北欧ミステリ。

日本経済新聞 2017/08/12

2016:9./ 570p
978-4-15-182152-3
本体 ¥1,000+税



制裁(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 439-3)

アンデシュ・ルースルド、ペリエ・ヘルストレム 著
早川書房

凶悪犯が脱走した時、被害者の親が取った行動とは……。北欧最高の「ガラスの鍵」賞を受賞した〈グリーンズ警部〉シリーズ第一作

日本経済新聞 2017/08/12

2017:2./ 510p
978-4-15-182153-0
本体 ¥960+税



死んでいない者

滝口 悠生 著
文藝春秋

秋のある日、大往生を遂げた男の通夜に親類たちが集った。一人ひとりが死に思いをさせ、互いを思い、家族の記憶が広がって……。生の断片が重なり合い、永遠の時間が立ち上がる奇跡の一夜を描く。『文學界』掲載を単行本化。

日本経済新聞 2017/08/12

2016:1./ 144p
978-4-16-390412-2
本体 ¥1,300+税



大田舎・東京～都バスから見つけた日本～

古市 憲寿 著
文藝春秋

数々の都バスに乗ることで、東京を「ちょっとだけ上から目線」で堪能してきた著者が、その路線に乗ることで気付いた東京にまつわる秘密や物語を綴る。『BRUTUS』連載を大幅加筆し、小池百合子都知事との対談等を加える。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:6./ 285p
978-4-16-390512-9
本体 ¥1,400+税



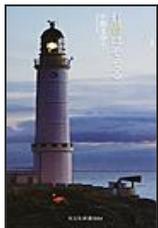
核兵器の拡散～終わりなき論争～

スコット・セーガン、ケネス・ウォルツ、川上 高司、斎藤 剛 著
勁草書房

核保有国が増えるのはなぜ望ましいと言えるか? それに対する反論とは? 核兵器の拡散に主に勢力均衡論から肯定的立場をとるウォルツと、組織論の観点から否定的立場をとるセーガンの、それぞれの主張と反論をまとめる。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:5./ 6p,262p
978-4-326-30257-4
本体 ¥3,500+税



灯台はそそる(光文社新書 894)

不動 まゆう 著
光文社

今日も一人で海に立つ小さな守り人・灯台。省エネにより崖っぷちに立たされる今、灯火を守るファンを増やすため、“灯台女子”の著者が魅力と愛し方を余すところなく綴る。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:7./ 219p 図版
16p
978-4-334-03999-8
本体 ¥920+税





IT 全史～情報技術の 250 年を読む～

中野 明 著
祥伝社

産業革命後のフランスで腕木通信が誕生した 1794 年から、コンピュータの能力が人間を超える「シンギュラリティ」の 2045 年まで。情報技術の過去を振り返り、現在を検証し、将来を構想する。情報化時代の必須知識が満載。

2017:7./ 366p,7p
978-4-396-61612-0
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/12



地域を力を引き出す企業～グローバル・ニッチトップ企業が示す未来～(ちくま新書 1268)

細谷 祐二 著
筑摩書房

地方では今、ニッチな分野で世界のトップに立つ「GNT」企業のプレゼンスが日に日に高まっている。その実態を紹介し、国や自治体の支援方法を探る。日本を救うヒントが、ここに！

2017:7./ 284p
978-4-480-06972-6
本体 ¥880+税



日本経済新聞 2017/08/12



働き方の男女不平等 理論と実証分析

山口 一男 著
日本経済新聞出版社

日本では女性の高学歴化や社会進出でかえって不平等が拡大するパラドックスを、ルービンの因果推論など最新分析手法で解明。男女の所得や管理職割合の格差、統計的差別の不合理性などを分析する。

2017:5./ 269p
978-4-532-13471-6
本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/08/12



キャッシュフリー経済～日本活性化の FinTech 戦略～

淵田 康之 著
日本経済新聞出版社

コスト削減、生産性向上、地下経済縮小など、様々なメリットを生み出すキャッシュフリー(脱現金化)。FinTech を活用した、キャッシュフリー実現のための具体的戦略を、各国の事例を交えて詳細に解説する。

2017:6./ 290p
978-4-532-13473-0
本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/08/12



インド独立の志士「朝子」

笠井 亮平 著
白水社

インド独立運動に身を投じたアシャ(朝子)とその家族の数奇な運命を通して日印関係史に新たな視角をもたらしたノンフィクション。

2016:3./ 265p,5p
978-4-560-08495-3
本体 ¥2,300+税



日本経済新聞 2017/08/12



2666

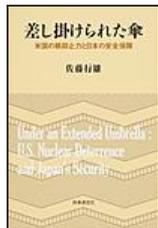
ロベルト・ボラーニョ 著
白水社

途方もない野心と圧倒的なスケールで描く、戦慄の黙示録的世界。鬼才が最後に遺した、記念碑的大巨篇！

2012:9./ 868p
978-4-560-09261-3
本体 ¥7,000+税



日本経済新聞 2017/08/12



差し掛けられた傘～米国の核抑止力と日本の安全保障～

佐藤 行雄 著
時事通信出版局

「抑止力」「拡大抑止」といった考え方を中心に、防衛・安全保障のための日本の政策と日米協力の発展を振り返り、将来に向けて、米国の核の傘を含む、日米同盟全体の抑止力を維持、強化していくための課題を議論する。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:7./ 5p,387p
978-4-7887-1530-1
本体 ¥2,300+税



男子劣化社会～ネットに?がりっぱなしで?がれない～

フィリップ・ジンバルドー、ニキータ・クーロン、高月 園子 著
晶文社

ゲーム中毒、引きこもり…。社会からはじかれている男子たち。行動心理学、社会学、生理学の成果などを駆使しながら、今、若者たち、特に男性にどんな変化が起きているかを検証。さらにその原因を解明し、解決法を提案する。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:7./ 342p
978-4-7949-6968-2
本体 ¥2,000+税



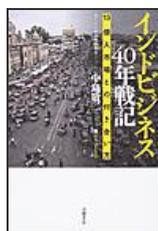
Beyond Human 超人類の時代へ～今、医療テクノロジーの最先端で～

イブ・ヘロルド、佐藤 やえ 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン

250 歳になっても若々しい肉体、止まることのない人工心臓、細胞の損傷を直ちに修復するナノロボット、AI と直接結びついた脳…。人類は科学技術とどう向き合っていくべきなのか。テクノロジーが生み出す未来像を描く。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:6./ 381p
978-4-7993-2116-4
本体 ¥2,500+税



インドビジネス 40年戦記～13 億人市場との付き合い方～

中島 敬二 著
日経BP社

インド市場開拓、インドビジネス成功法、インド人の真実…。商社マンとしてインドと 40 余年付き合い、現在もインドで暮らしている著者が、自身の知識や体験、インドに対する思いや見方などを綴る。

日本経済新聞 2017/08/12

2016:4./ 255p
978-4-8222-5146-8
本体 ¥1,600+税



最後の超大国インド～元大使が見た親日国のすべて～

平林 博 著
日経BP社

米国、ロシア、中国に伍して 4 番目の超大国になると予想されるインド。駐印大使時代を含めて 15 年以上インドに関わる著者が、インドや日印関係に対する思いと自身の経験を綴る。

日本経済新聞 2017/08/12

2017:6./ 285p
978-4-8222-5524-4
本体 ¥1,700+税



ハーバード大学は「音楽」で人を育てる～21 世紀の教養を創るアメリカのリベラル・アーツ教育～

菅野 恵理子 著
アルテスパブリッシング

音楽家をめざす学生にも一般科目を専攻する学生にも開かれた、アメリカの音楽教育。アメリカのトップ大学が取り組むリベラル・アーツ教育の最前線を紹介する。現代社会に音楽を活かすヒントが満載。

日本経済新聞 2017/08/12

2015:8./ 303p
978-4-86559-125-5
本体 ¥2,000+税





クラシックでわかる世界史～時代を生きた作曲家、歴史を変えた名曲～ 新版

西原 稔 著

アルテスパブリッシング

ルターの宗教改革から第一次世界大戦まで、激動のヨーロッパを作曲家たちはどう生きぬいたのか? あの名曲はどのようなできごとを背景として生みだされたのか? 歴史と社会と人間の総合的ないとなみから音楽をとらえる試み。

2017:5./ 288p,12p

978-4-86559-163-7

本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2017/08/12



片山杜秀の本<1> 音盤考現学

片山 杜秀 著

アルテスパブリッシング

武満、黛、団、伊福部、西村、川島からタン・ドゥンまで。限りなき好奇心と博覧強記の人・片山杜秀が繰り広げた考現学。1 枚の CD から政治を社会を時代を、そして人間を論じ倒す! 月刊『レコード芸術』連載を単行本化。

2008:1./ 262p,16p

978-4-903951-04-1

本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2017/08/12



片山杜秀の本<2> 音盤博物誌

片山 杜秀 著

アルテスパブリッシング

シューベルトを近眼派音楽の夜明けと断じ、金満的ヴィブラートの淵源はクライスラーにありと喝破。ショスタコと恋愛映画の意外な親和性を解明する?。「音盤考現学」に続く第2弾。『レコード芸術』連載を単行本化。

2008:5./ 312p,14p,15p

978-4-903951-07-2

本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2017/08/12



文化系のためのヒップホップ入門(いりぐちアルテス 002)

長谷川 町蔵、大和田 俊之 著

アルテスパブリッシング

これであなたも立派な B ボーイ? 気鋭のライターとアメリカ文学者が、ヒップホップの誕生から現在までを対談形式で紹介します。CD ガイド、DVD ガイドも掲載。

2011:10./ 279p

978-4-903951-47-8

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/12



茄子の輝き

滝口 悠生 著

新潮社

別れた妻の面影、震災後の不安な日々、同僚との他愛ない会話。熱を発し続ける不確かな記憶をめぐる連作短篇 6 篇に、ある秋の休日の街と人々を鮮やかに切りとる「文化」を併録。『新潮』『三田文学』等掲載を書籍化。

2017:6./ 221p

978-4-10-335313-3

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/08/12、毎日新聞 2017/08/13



世事は煙の如し～中短篇傑作選～

余 華、飯塚 容 著

岩波書店

数字で名づけられた老若男女が、次々と死の影にとらわれ…。表題作をはじめ、現代中国文学を牽引する作家による、暴力と狂気と不条理に彩られた“鲁迅× Kafka”な 6 つの物語を収録する。

2017:6./ 7p,175p

978-4-00-061203-6

本体 ¥2,300+税



日本経済新聞 2017/08/12、毎日新聞 2017/08/27



活きる

余華、飯塚 容 著
角川書店

1940～60年代、中国激動の歴史の中で繰り上げらる一家族の壮絶な生の物語。「先鋒文学への反逆」と言われ中国でベストセラーとなった作品の邦訳。チャン・イーモウ監督映画「活きる」の原作。

2002:3./ 260p
978-4-04-791411-7
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2017/08/12、毎日新聞 2017/08/27



兄弟<上> 文革篇(文春文庫)

余華、泉 京鹿 著
文芸春秋

大富豪となった弟は、報われなかった兄の遺灰を携え宇宙へと旅立った。文革から開放経済、極端なふたつの時代を描き切る長篇小説。

2010:12./ 521p
978-4-16-770590-9
本体 ¥924+税



日本経済新聞 2017/08/12、毎日新聞 2017/08/27



兄弟<下> 開放経済篇(文春文庫)

余華、泉 京鹿 著
文芸春秋

大富豪となった弟は、報われなかった兄の遺灰を携え宇宙へと旅立った。文革から開放経済、極端なふたつの時代を描き切る長篇小説。

2010:12./ 524p
978-4-16-770591-6
本体 ¥924+税



日本経済新聞 2017/08/12、毎日新聞 2017/08/27



沖縄と国家(角川新書 K-152)

辺見 庸、目取真 俊 著
KADOKAWA

だれも傍観者、忘却者であってはならぬ——沖縄問題は、ヤマトウが糊塗した欺瞞そのものである。本質を射貫く眼差しと仮借ない言葉でこの国の歴史と現在を照らし出す徹底討論！

2017:8./ 190p
978-4-04-082161-0
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/08/19



大人の流儀<7> さよならの力

伊集院 静 著
講談社

去りゆくものに微笑みを。切ない思いも悲しみも、やがては消える。季節は移ろい、そして新しい人とまた出逢う…。日々の思いをつづったエッセイ集、第7弾。『週刊現代』連載を抜粋・修正して単行本化。

2017:2./ 187p
978-4-06-220538-2
本体 ¥926+税



日本経済新聞 2017/08/19



<弱いロボット>の思考～わたし・身体・コミュニケーション～(講談社現代新書 2433)

岡田 美智男 著
講談社

自分ではゴミを拾えないゴミ箱ロボット、たどたどしく話すロボット…。人とロボットの持ちつ持たれつとの関係とは？ 不完全で、放っておけないロボットとともに、コミュニケーションの本質を考える。

2017:6./ 257p
978-4-06-288433-4
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/08/19



キングダム<47>(ヤングジャンプコミックス)

原 泰久 著
集英社

秦連合軍、国の興亡を懸け、趙王都圏へ。覇権の行方は!? 趙軍驚愕の秦連合軍による趙王都圏進軍。未踏の領域への進軍に立ちはだかる最初の関門は趙国門・列尾! 秦軍は突破出来るのか...!?

2017:7./ 209p
978-4-08-890701-7
本体 ¥514+税



日本経済新聞 2017/08/19



ワッハワッハハイのぼうけん〜谷川俊太郎童話集〜(小学館文庫 た34-1)

谷川 俊太郎、和田 誠 著
小学館

谷川俊太郎の都市的なユーモアとナンセンスが飛び跳ねる、初の文庫版傑作童話集。表題作をはじめ、「けんはへっちゃん」「ここからどこかへ」など、子どもから大人までが楽しめる傑作をまとめる。全篇に和田誠の絵を多数掲載。

2017:8./ 265p
978-4-09-406430-8
本体 ¥890+税



日本経済新聞 2017/08/19



ピアニストだって冒険する

中村 紘子 著
新潮社

何も知らず母に連れられて行った幼い日のレッスン、自身の半生、国際コンクールの舞台裏、かけがえのない友人や恩師、そして音楽への想いを卓越したユーモアを交えて綴る。『新潮45』『音楽の友』掲載をまとめて単行本化。

2017:6./ 300p
978-4-10-351051-2
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/08/19



その食べ物、偽物です!〜安心・安全のために知っておきたいこと〜

ラリー・オルムステッド、依田 光江 著
早川書房

食をこよなく愛するジャーナリストが、世界中の食品産業関係者に取材し、複雑な仕組みをわかりやすく解説。肉・魚・チーズ・ワイン・オリーブオイル・コーヒーなどの偽装を暴き、本物のすばらしさを説く。

2017:7./ 380p
978-4-15-209699-9
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/08/19



転がる香港に苔は生えない(文春文庫)

星野 博美 著
文芸春秋

日本経済新聞 2017/08/19

2006:10./ 623p
978-4-16-771707-0
本体 ¥990+税



コンニャク屋漂流記(文春文庫 ほ11-5)

星野 博美 著
文芸春秋

先祖は江戸時代、紀州から房総半島へ渡った漁師で、屋号はコンニャク屋。ルーツを探して右往左往、時空を超えた珍道中が始まる。

2014:3./ 485p
978-4-16-790060-1
本体 ¥810+税



日本経済新聞 2017/08/19



わたしの茶の間(光文社文庫 さ7-4)

沢村 貞子 著
光文社

今日も私はふだんの暮らしを楽しむことを考えている。電線の雀たち、豆を煮る、私のおしゃれ、下町ことば…。女優である著者が、家事と仕事のひまひまに茶の間の隅でそっと書いたエッセイを収録。

2017:8./ 364p
978-4-334-77514-8
本体 ¥700+税



日本経済新聞 2017/08/19



ニッポン西遊記<古事記編>

鶴田 真由 著
幻冬舎

出雲、熊野、伊勢、高千穂、オノコロ島。「物語」の先にある聖なる世界は、圧倒的な輝きに満ちていた。「古事記」を読み解きながら、その舞台となった場所を訪ねる旅エッセイ。

2013:9./ 214p
978-4-344-02448-9
本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2017/08/19



神社めぐりをしていたらエルサレムに立っていた

鶴田 真由 著
幻冬舎

「神々の物語」を辿っていると、なぜか「エルサレム」という言葉に度々出逢う。さらに行く先々でも…!? 女優・鶴田真由が「神々の国、日本」から「聖書が生まれた国」への旅を綴る。写真も掲載。

2017:6./ 159p 図版
16p
978-4-344-03125-8
本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2017/08/19



引き裂かれた道路~エルサレムの「神の道」で起きた本当のこと~

ディーオン・ニツセンバウム、沢田 博 著
三省堂

中東エルサレムの「神の道」と呼ばれる通りには、イスラム教徒とユダヤ教徒が通りを挟んで住んでいる。「パレスチナ問題」を日々の現実として生きる無名の人々の姿を、気鋭のアメリカ人ジャーナリストが描く。

2017:6./ 365p
978-4-385-36061-4
本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2017/08/19



私の財産告白~多くの成功者が読んでいた!伝説の億万長者が明かす、お金と人生の真実~(実業之日本社文庫 ほ2-1)

本多 静六 著
実業之日本社

金儲けは理屈でなくて、実際である。計画でなくて、努力である。予算でなくて、結果である。巨万の富を築いた本多静六が、全財産を寄付して働学併進の簡素生活を実践した最晩年に語った、時代を超えて響く普遍の真理。

2013:5./ 212p
978-4-408-55122-7
本体 ¥476+税



日本経済新聞 2017/08/19



金融に未来はあるか~ウォール街、シティが認められなかった意外な真実~

ジョン・ケイ、薮井 真澄 著
ダイヤモンド社

スチュワードシップ・コード、規制、報酬、預金保護…。「ケイ・レビュー」で日本の金融庁をも動かした最強エコノミスト、ジョン・ケイ教授が、金融の本質に切り込み、金融システムの改革について論じる。見返しに書評あり。

2017:6./ 11p,387p
978-4-478-06840-3
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/08/19



千一夜物語<10>(ちくま文庫)

佐藤正彰 著
筑摩書房
日本経済新聞 2017/08/19

1989:1./ 565p
978-4-480-02220-2
本体 ¥845+税

* 9 7 8 4 4 8 0 0 2 2 2 0 2 *



知的資本論～すべての企業がデザイナー集団になる未来～

増田 宗昭 著
CCCメディアハウス
財務資本から知的資本へ。すべての企業が資本価値を見直す時が来た。カルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)社長・増田宗昭が、CCC がこれからやろうとすること、これからなろうとするものについて語る。

2014:10./ 218p 図版
24 枚
978-4-484-14229-6
本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 4 8 4 1 4 2 2 9 6 *

日本経済新聞 2017/08/19



「西洋」の終わり～世界の繁栄を取り戻すために～

ビル・エモット、伏見 威蕃 著
日本経済新聞出版社
私たちはいま、「西洋の繁栄」の終わりの始まりにいる。知日派として名高い国際ジャーナリストが、米国、英国、欧州、日本、スイス、スウェーデンを事例に「自由」と「豊かさ」を守るためにいま取るべき行動を提言する。

2017:7./ 350p
978-4-532-35737-5
本体 ¥2,000+税

* 9 7 8 4 5 3 2 3 5 7 3 7 5 *

日本経済新聞 2017/08/19



トランプ大統領とアメリカ議会

中林 美恵子 著
日本評論社
アメリカ民主主義のチェック・アンド・バランス機能が働くか、それとも果てしない混乱の始まりか? アメリカ流の厳格な三権分立のなかで、トランプ大統領と議会がどう向き合っていくかを論じる。

2017:6./ 9p,250p
978-4-535-58711-3
本体 ¥1,700+税

* 9 7 8 4 5 3 5 5 8 7 1 1 3 *

日本経済新聞 2017/08/19



君の臍臓をたべたい(双葉文庫 す-12-01)

住野 よる 著
双葉社
偶然、僕が拾った 1 冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。<名前のない僕>と<日常のない彼女>が織りなす物語。2017年7月公開映画の原作。

2017:4./ 325p
978-4-575-51994-5
本体 ¥667+税

* 9 7 8 4 5 7 5 5 1 9 9 4 5 *

日本経済新聞 2017/08/19



Den Fujitaの商法<4> 超常識のマネー戦略(ワニの新書)

藤田 田 著
ベストセラーズ
日本経済新聞 2017/08/19

2000:3./ 246p
978-4-584-11004-1
本体 ¥695+税

* 9 7 8 4 5 8 4 1 1 0 0 4 1 *



災害ユートピア なぜそのとき特別な共同体が立ち上がるのか

亜紀書房

困っている人に手を差し伸べる、自分のやれることに精を出す、見ず知らずの人間に寝食を提供する…。災害が起こったときに現れる「ユートピア」はなぜ日常に生かされないのか。地震や爆発事故、テロなどを詳しく検証する。

日本経済新聞 2017/08/19

2010:12./ 440p
978-4-7505-1023-1

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 7 5 0 5 1 0 2 3 1 *



総合研究日本のタクシー産業～現状と変革に向けての分析～

後藤 孝夫 編

慶應義塾大学出版会

運賃設定や規制緩和による供給過剰、ドライバーの不足や高齢化、ライドシェアの脅威…。ハイタク業界の実態と課題を把握し、会社経営、法制度、運輸行政、公共経済学など多面的視点から包括的に解説する。

日本経済新聞 2017/08/19

2017:7./ 17p,358p
978-4-7664-2439-3

本体 ¥4,000+税



* 9 7 8 4 7 6 6 4 2 4 3 9 3 *



フェイスブック 若き天才の野望

デビッド・カークパトリック 著

日経BPマーケティング

facebook マーク・ザッカーバーグ CEO や関係者に深く取材し明らかにしたノンフィクション。創業からシリコンバレーでの発展、仲間との裁判沙汰、プライバシー問題など、そのインパクトやビジネスモデルも明らかにする。

日本経済新聞 2017/08/19

2011:1./ 550p
978-4-8222-4837-6

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 2 2 4 8 3 7 6 *



ジョナサン・アイブ～偉大な製品を生み出すアップルの天才デザイナー～

リーアンダー・ケイニー、関 美和 著

日経BP社

スティーブ・ジョブズが絶対的な信頼を寄せた天才デザイナー、ジョナサン・アイブ。彼の野心的で繊細なデザイン、真摯ながらも大胆にリスクを取る生き方、ものづくり哲学を明らかにする。

日本経済新聞 2017/08/19

2015:1./ 397p
978-4-8222-5070-6

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 2 2 5 0 7 0 6 *



HIGH OUTPUT MANAGEMENT～人を育て、成果を最大にするマネジメント～

アンドリュー・S.グローブ、小林 薫 著

日経BP社

シリコンバレーで尊敬されるインテル CEO の著者が、自らの体験をもとに、行動科学の理論を用いてマネジメント手法を分かりやすく説き明かした名著を復刊。行動指針チェック・リスト付き。

日本経済新聞 2017/08/19

2017:1./ 333p
978-4-8222-5501-5

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 2 2 5 5 0 1 5 *



ウォークス～歩くことの本質～

レベッカ・ソルニット、東辻 賢治郎 著

左右社

ブローニュの森を散歩して「人間不平等起源論」を書いたルソー、夜歩いだけで逮捕された 19 世紀の女性、刑務所の踏み車=ルームランナーの起源…。多岐にわたる領野を渉猟し、思考と文化と歩行の深い結びつきを解き明かす。

日本経済新聞 2017/08/19

2017:7./ 517p
978-4-86528-138-5

本体 ¥4,500+税



* 9 7 8 4 8 6 5 2 8 1 3 8 5 *



今日はヒョウ柄を着る日

星野 博美 著
岩波書店

おばあちゃん達がまとう「ヒョウ柄」の存在に気づいた著者は、人間界と動物界の相似性に敏感になる。そして若い世代-高齢者、現世-あの世といった境界を行き来しはじめ…。エッセイ集。岩波書店のウェブ連載に加筆し書籍化。

2017:7./ 166p
978-4-00-061210-4
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2017/08/19、読売新聞 2017/08/20



ペドロ・パラモ(岩波文庫 赤 791-1)

フアン・ルルフオ、杉山 晃、増田 義郎 著
岩波書店

生者と死者が混交し、現在と過去が交錯する前衛的な手法によって紛れもないメキシコの現実を描き出し、ラテンアメリカ文学ブームの先駆けとなった古典的名作。

1992:10./ 223p
978-4-00-327911-3
本体 ¥600+税



日本経済新聞 2017/08/26



世界は素数でできている(角川新書 K-151)

小島 寛之 著
KADOKAWA

素数とは、1 と自分自身以外では割り切れない数のこと。素数のよもやま話から素数の歴史、素数にハマった数学者の人生模様、未解決問題リーマン予想まで、素数のすべてを総合的に解説する。

2017:8./ 254p
978-4-04-082139-9
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/08/26



フリーメイソン〜秘密結社の社会学〜(小学館新書 315)

橋爪 大三郎 著
小学館

世界最古で、最大の友愛組織、フリーメイソン。その「謎」を理解すれば、世界がわかる-。いつできたか。どんな儀礼があるか。そもそも宗教団体なのか。社会学者が23の疑問にやさしく答える。

2017:8./ 299p
978-4-09-825315-9
本体 ¥840+税



日本経済新聞 2017/08/26



百年の孤独

G・ガルシア=マルケス 著
新潮社

マコンド村の創設から 100 年、はじめて愛によって生を授かった者が出現したとき、メルキアデスの羊皮紙の謎が解読され、ブエンディア一族の波瀾に満ちた歴史が終わる…。1972 年刊の改訳、新装版。

1999:8./ 445p
978-4-10-509008-1
本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/08/26



入門公共政策学〜社会問題を解決する「新しい知」〜(中公新書 2439)

秋吉 貴雄 著
中央公論新社

政治学や行政学、経済学など多分野の知識を総合化した新しい学問「公共政策学」の入門書。少子高齢化、シャッター商店街、生活保護、学力低下といった日本の課題を例に取り、公共政策学のエッセンスを伝える。

2017:6./ 4p,228p
978-4-12-102439-8
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/08/26



鎖と罫～皆川博子傑作短篇集～(中公文庫 み 17-4)

皆川 博子 著
中央公論新社

41歳の女性が61歳の母親を殺そうとした。平凡な母娘の過去に一体なにがあったのか...。「疫病船」ほか「水底の祭り」「鎖と罫」など、著者の初期の傑作全10篇を収録した短篇集。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:7./ 441p
978-4-12-206431-7
本体 ¥820+税



9プリンシプルス～加速する未来で勝ち残るために～

伊藤 穰一、ジェフ・ハウ、山形 浩生 著
早川書房

追いつくのも困難な超高速に変化する世界で生き残るには、まったく発想の異なる戦略が必須。MIT メディアラボ所長とクラウドソーシングの父による、21世紀を生き抜くためのユーザーズマニュアル。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:7./ 359p
978-4-15-209697-5
本体 ¥1,800+税



めくるめく世界(文学の冒険シリーズ)

レイナルド・アレナス 著
国書刊行会

日本経済新聞 2017/08/26

2001:6./ 329p
978-4-336-02466-4
本体 ¥2,300+税



画像だらけの中国～明代のヴィジュアル・カルチャー～

クレイグ・クルナス、武田 雅哉 著
国書刊行会

明代の魅力的で多様な図像は、どのような意図のもとに作られたのか。「ピクチャーとペインティング」「天・地・人」「ミメーシス」「木版画複製」などのテーマを軸に、視覚文化にかかわる複雑多彩な問題を西欧の碩学が論じる。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:7./ 348p
978-4-336-06191-1
本体 ¥5,200+税



プラチナタウン(祥伝社文庫 に 7-1)

榎 周平 著
祥伝社

日本経済新聞 2017/08/26

2011:7./ 484p
978-4-396-33689-9
本体 ¥714+税



和僑(祥伝社文庫 に 7-3)

榎 周平 著
祥伝社

宮城県緑原町に老人定住型施設「プラチナタウン」が開設され4年。町は活気を取り戻し居住者は増えた。だが、町長の山崎は不安を覚えていた...。「プラチナタウン」の続編。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:8./ 377p
978-4-396-34342-2
本体 ¥690+税





ブラック・スワン～不確実性とリスクの本質～<上>

ナシーム・ニコラス・タレブ、望月 衛 著
ダイヤモンド社

歴史、哲学、心理学、経済学、数学の世界を自由自在に駆けめぐり、人間の頭脳と思考の根本的な欠陥と限界を解き明かす超話題作。

日本経済新聞 2017/08/26

2009:6./ 298p
978-4-478-00125-7
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 0 1 2 5 7 *



ブラック・スワン～不確実性とリスクの本質～<下>

ナシーム・ニコラス・タレブ、望月 衛 著
ダイヤモンド社

未来予測を切って捨て、経済学とファイナンス理論を根底から揺さぶり、ベル型カーブでは扱えない不確実性の核心に迫る。

日本経済新聞 2017/08/26

2009:6./ 336p
978-4-478-00888-1
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 0 8 8 8 1 *



反脆弱性～不確実な世界を生き延びる唯一の考え方～<上>

ナシーム・ニコラス・タレブ、望月 衛、千葉 敏生 著
ダイヤモンド社

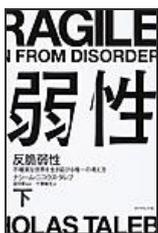
「万にひとつ」が、明日来る。経済、金融から、人生、愛まで、この世界で私たちはいかに生きるべきか。すべてに使える思考のものさし「脆弱/頑健/反脆弱」をもとに解き明かす。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:6./ 410p
978-4-478-02321-1
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 2 3 2 1 1 *



反脆弱性～不確実な世界を生き延びる唯一の考え方～<下>

ナシーム・ニコラス・タレブ、望月 衛、千葉 敏生 著
ダイヤモンド社

「絶対ない」は、絶対ない。国家、社会の行く末から、生き残る仕事、学ぶべき知識まで、私たちはこれからどう生きるべきか。万物に通じる思考のものさし「脆弱/頑健/反脆弱」をもとに解き明かす。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:6./ 422p
978-4-478-02322-8
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 2 3 2 2 8 *



千夜一夜物語～パートン版～<1>(ちくま文庫)

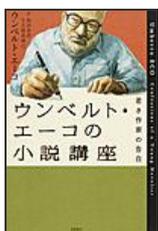
大場 正史 著
筑摩書房

日本経済新聞 2017/08/26

2003:10./ 635p
978-4-480-03841-8
本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 3 8 4 1 8 *



ウンベルト・エーコの小説講座～若き作家の告白～

ウンベルト・エーコ、和田 忠彦、小久保 真理江 著
筑摩書房

中世美学研究者にして現代思想家がある日ベストセラー小説家に！ どのような方法で名作は生み出されたのか。『薔薇の名前』作者が創作の全・手のうちを見せる。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:7./ 254p
978-4-480-83650-2
本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 4 8 0 8 3 6 5 0 2 *



薔薇の名前<上>
 ウンベルト・エーコ 著
 東京創元社
 日本経済新聞 2017/08/26

1990:1./ 413p
 978-4-488-01351-6
 本体 ¥2,300+税
 * 9 7 8 4 4 8 8 0 1 3 5 1 6 *



薔薇の名前<下>
 ウンベルト・エーコ 著
 東京創元社
 日本経済新聞 2017/08/26

1990:1./ 426p
 978-4-488-01352-3
 本体 ¥2,300+税
 * 9 7 8 4 4 8 8 0 1 3 5 2 3 *



宅配がなくなる日〜同時性解消の社会論〜
 松岡 真宏、山手 剛人 著
 日本経済新聞出版社
 現在の宅配の仕組みは、配達人と受取人が、同じ時間と空間を共有して対面することを強いられている。この「同時性」の持つ“非効率”をどのように解消し、セルフサービス化するか、今後の EC の物流を展望する。

2017:6./ 223p
 978-4-532-32153-6
 本体 ¥1,500+税
 * 9 7 8 4 5 3 2 3 2 1 5 3 6 *

日本経済新聞 2017/08/26



中国バブルはなぜつぶれないのか
 朱 寧、森山 文那生 著
 日本経済新聞出版社
 「暗黙の保証に支えられたバブル」とは? 米国で研鑽を積んだ気鋭の中国人経済学者が、これまでにない視点から、中国バブルの実態と背景を明快に分析する。

2017:7./ 373p
 978-4-532-35734-4
 本体 ¥3,000+税
 * 9 7 8 4 5 3 2 3 5 7 3 4 4 *

日本経済新聞 2017/08/26



公共政策入門〜マイクロ経済学的アプローチ〜
 伊藤 隆敏 著
 日本評論社
 公共政策の分析や提言に対して、経済学は有用な道具でありうるのか。経済学的アプローチの重要性と使い方を解説するテキスト。

2017:7./ 13p,287p
 978-4-535-55875-5
 本体 ¥2,400+税
 * 9 7 8 4 5 3 5 5 8 7 5 5 *

日本経済新聞 2017/08/26



モディが変えるインド〜台頭するアジア巨大国家の「静かな革命」〜
 笠井 亮平 著
 白水社
 第 18 代インド首相・モディが歩んできた道、彼の実績、首相としての言動や取り組みなどを通して、現代インドの政治、経済、社会、外交を概観する。南アジア情勢と日印関係についてもわかりやすく解説。コラムも掲載。

2017:6./ 253p,7p
 978-4-560-09554-6
 本体 ¥2,200+税
 * 9 7 8 4 5 6 0 0 9 5 5 4 6 *

日本経済新聞 2017/08/26



プーチンの国～ある地方都市に暮らす人々の記録～

アン・ギャレルズ、築地 誠子 著
原書房

プーチン以後、庶民の生活はいかに変貌したか。あえてモスクワを避け地方都市を20年間定点観測。一般住民は勿論、ムスリム、同性愛者、兵士、人権活動家他に取材、ロシアの「今」を人々の暮らしから描いた女性特派員の労作！

日本経済新聞 2017/08/26

2017:7./ 306p
978-4-562-05419-0

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 5 6 2 0 5 4 1 9 0 *



公共政策のフロンティア(商学双書 6)

山本 哲三 著
成文堂

公共政策のうち、経済学的なアプローチが可能な分野を取り上げ、規制改革の展望、温暖化や原発問題、水事業といった新しい環境政策、行財政改革などについて論考する。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:4./ 16p,422p
978-4-7923-4262-3

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 7 9 2 3 4 2 6 2 3 *



セルバンテス全集<第2巻> ドン・キホーテ[前篇]

ミゲル・デ・セルバンテス 著
水声社

スペイン黄金世紀文学の巨人セルバンテスの全集。第2巻は、騎士道物語に魅せられ、<狂人>となった初老の男の<荒唐無稽な>冒険を描く「ドン・キホーテ」前篇を収録。詳細な注釈、解説付き。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:2./ 810p
978-4-8010-0172-5

本体 ¥10,000+税



* 9 7 8 4 8 0 1 0 0 1 7 2 5 *



セルバンテス全集<第3巻> ドン・キホーテ[後篇]

ミゲル・デ・セルバンテス 著
水声社

スペイン黄金世紀文学の巨人セルバンテスの全集。第3巻は、出版された「ドン・キホーテ」前篇を登場人物たちが読み、主従を周到に愚弄する、前代未聞のメタ・フィクション「ドン・キホーテ」後篇を収録。詳細な注釈付き。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:3./ 829p
978-4-8010-0173-2

本体 ¥10,000+税



* 9 7 8 4 8 0 1 0 0 1 7 3 2 *



中上健次集<7> 千年の愉楽、奇蹟

中上 健次 著
インスクリプト

中上健次没後20年を記念して編まれた選集。7は、近代小説の語りを根底から揺るがし、新たな頂点を極めた「千年の愉楽」「奇蹟」ほか、「文学を発信する」「毒虫ザムザ」を収録する。

日本経済新聞 2017/08/26

2012:12./ 510p
978-4-900997-35-6

本体 ¥3,700+税



* 9 7 8 4 9 0 0 9 9 7 3 5 6 *



三遊亭円朝と民衆世界

須田 努 著
有志舎

文明開化の時代に生きた名人・三遊亭円朝。絶大な人気を博した様々な噺の内容と、彼の人生・思想を解析し、当時の民衆世界に分け入ってその心性を明らかにする。歴史学(民衆史)から怪談・人情話をとらえ直す試み。

日本経済新聞 2017/08/26

2017:8./ 10p,271p,5p
978-4-908672-14-9

本体 ¥5,000+税



* 9 7 8 4 9 0 8 6 7 2 1 4 9 *



捕まえて、食べる

玉置 標本 著
新潮社

え、埼玉でスッポン!? 臭〜いホンオフエに鼻を摘み、多摩川の野草でなんちゃつて節約ライフ。ザ・狩猟&料理。冒険は身近にあり!

日本経済新聞 2017/08/26、産経新聞 2017/08/27

2017:7./ 158p
978-4-10-351141-0

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 0 3 5 1 1 4 1 0 *



ボコ・ハラム〜イスラム国を超えた「史上最悪」のテロ組織〜

白戸 圭一 著
新潮社

女子生徒二百人を一度に誘拐し、一年で六千人以上を殺害。世界を震撼させたナイジェリアの武装集団、その謎に包まれた実態に迫る。

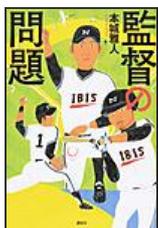
日本経済新聞 2017/08/26、読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 203p
978-4-10-351151-9

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 0 3 5 1 1 5 1 9 *



監督の問題

本城 雅人 著
講談社

プロ野球を引退した康彦は、万年最下位球団の監督に就任する。すぐに監督をクビにする若きオーナー、若手を引き連れ朝帰りするベテラン投手、仲間であるはずのコーチたちにも諍いが…。問題だらけの球団にルーキー監督が挑む!

毎日新聞 2017/08/05

2017:7./ 250p
978-4-06-220664-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 0 6 2 2 0 6 6 4 8 *



タフガイ(ハヤカワ・ミステリワールド)

藤田 宜永 著
早川書房

1974年東京。探偵・浜崎が保護した少年の父はかつての悪友で、いまや名家の継嗣となった石雄だった。だが、旧交を温める間もなく石雄の義妹が殺され…。「喝采」続編。『ミステリマガジン』連載を加筆修正して単行本化。

毎日新聞 2017/08/05

2017:7./ 471p
978-4-15-209700-2

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 5 2 0 9 7 0 0 2 *



原爆詩集(岩波文庫 31-206-1)

峠 三吉 著
岩波書店

広島、長崎に投下された原子爆弾によって命を奪われた人をはじめとして、全世界の原子爆弾を憎悪する人々に捧げられた詩集。自らも被爆者である著者が、戦争や原爆に対する激しい抗議と平和への強い決意を訴える。

毎日新聞 2017/08/06

2016:7./ 162p
978-4-00-312061-3

本体 ¥480+税



* 9 7 8 4 0 0 3 1 2 0 6 1 3 *



ルポ難民追跡〜バルカンルートに行く〜(岩波新書 新赤版 1624)

坂口 裕彦 著
岩波書店

ヨーロッパ各国に連日大勢押し寄せる「難民」。一人ひとりの素顔、その苦悩や希望とは? ドイツを目指すアフガン人一家に一人の記者が寄り添い、世界的課題の実態と、背後に横たわる重い歴史に迫るルポルタージュ。

毎日新聞 2017/08/06

2016:10./ 4p,231p
978-4-00-431624-4

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 2 4 4 *



谷間|再びルイへ。(講談社文芸文庫 は A8)

林 京子 著
講談社

昭和 20 年、長崎の兵器工場学徒動員で被爆。結婚・出産・育児・離婚を経て、常に命と向き合い、凜として生きてきた、齢 80 余年の作家の回答。「再びルイへ。」ほか、全 4 篇を収録した中短篇集。

2016:12./ 272p
978-4-06-290332-5
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/08/06



永遠平和のために

カント、池内 紀 著
集英社

有史以来、戦争をやめない人間が永遠平和を築くために必要なこととは? 「国連」や「憲法第 9 条」の理念になっているカントの力強い平和へのメッセージ。戦後 70 年を迎える今、復刻版として再出版する。

2015:6./ 114p
978-4-08-771631-3
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/08/06



青が散る<上>(文春文庫)

宮本 輝 著
文芸春秋

毎日新聞 2017/08/06

2007:5./ 318p
978-4-16-734822-9
本体 ¥590+税



青が散る<下>(文春文庫)

宮本 輝 著
文芸春秋

毎日新聞 2017/08/06

2007:5./ 322p
978-4-16-734823-6
本体 ¥590+税



ハイファに戻って(河出文庫 カ3-1)

G.カナファーニー、G.カナファーニー、黒田 寿郎、奴田原 睦明 著
河出書房新社

20 年ぶりに再会した息子は別の家族に育てられていた一時代の苦悩を凝縮させた「ハイファに戻って」など、不滅の光を放つ名作群。

2017:6./ 292p
978-4-309-46446-6
本体 ¥880+税



毎日新聞 2017/08/06



ピカドン 復刻新版

丸木 位里、丸木 俊、ナンシー H. ツニソン、石川 保夫 著
小峰書店

毎日新聞 2017/08/06

1987:7./ 78p
978-4-338-01020-7
本体 ¥1,200+税





ワイン語辞典～ワインにまつわる言葉をイラストと豆知識で味わい深く読み解く～

中濱 潤子、キムコ玉川 著

誠文堂新光社

栽培と醸造、造り手とワイナリー、産地と種類など、ワインに関する用語を多角的かつ平易に語り、豊富なイラストを添えたガイド辞典。時事ネタやオススメのお店なども掲載する。

2017:6./ 183p
978-4-416-61502-7

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 4 1 6 6 1 5 0 2 7 *

毎日新聞 2017/08/06



あやつられる難民～政府、国連、NGO のはざままで～(ちくま新書 1240)

米川 正子 著

筑摩書房

国連と各国政府、NGO の間で翻弄される難民。彼ら本位の支援はなぜ実現しないのか。アフリカでの支援経験を踏まえ批判的に報告する。

2017:2./ 318p
978-4-480-06947-4

本体 ¥940+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 6 9 4 7 4 *

毎日新聞 2017/08/06



トランプ時代の日米新ルール(PHP 新書 1099)

藪中 三十二 著

PHP研究所

常識破りのトランプ体制が確立、アーミテージ・ナイレポートが日米関係を左右した時代は過ぎ去った。現状を分析し日本の針路を示す。

2017:6./ 242p
978-4-569-83620-1

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 5 6 9 8 3 6 2 0 1 *

毎日新聞 2017/08/06



誰もボクを見ていない～なぜ17歳の少年は、祖父母を殺害したのか～

山寺 香 著

ポプラ社

2014年、埼玉県川口市で発生した凄惨な事件。少年はなぜ犯行に及んだのか。誰も止めることはできなかったのか。事件を丹念に取材した記者が、その背景にある闇を暴いた渾身のノンフィクション。

2017:6./ 270p
978-4-591-15460-1

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 9 1 1 5 4 6 0 1 *

毎日新聞 2017/08/06



消えゆく太平洋戦争の戦跡

「消えゆく太平洋戦争の戦跡」編集委員会 編

山川出版社

太平洋、東南アジアに残る戦争遺跡の多くが今消滅の危機にある。過去を伝える戦跡の現状を類書を圧倒する数のカラー写真で紹介。

2017:7./ 299p
978-4-634-15117-8

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 6 3 4 1 5 1 1 7 8 *

毎日新聞 2017/08/06



難民を知るための基礎知識～政治と人権の葛藤を越えて～

滝澤 三郎、山田 満 著

明石書店

複雑な難民問題について基本的な理解を得るために役立つ本。「難民問題」の理論的な問題に、法律学、政治学などさまざまな分野からアプローチするとともに、世界各地の取り組みを考察。さらに、難民支援のあり方も論じる。

2017:1./ 371p
978-4-7503-4416-4

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 7 5 0 3 4 4 1 6 4 *

毎日新聞 2017/08/06



種の起源(教養を広げる「まんがで読む名著」MM3)

ダーウィン、バラエティ・アートワークス 著
イースト・プレス

19世紀、ガラパゴス諸島の生物たちの営みに触れた自然科学者ダーウィンは「種は神によって創造されたものではない」ことに気づく…。生物学に革命を起こした名著「種の起源」をダーウィンの生涯とあわせてまんがで紹介する。

2015:6./ 190p
978-4-7816-1328-4
本体 ¥926+税



毎日新聞 2017/08/06



自分とは違った人たちとどう向き合うか～難民問題から考える～

ジグムント・バウマン、伊藤 茂 著
青土社

イギリスの EU 離脱、IS によるテロ…すべてが、民族や文化や宗教の異なる人びとを排除する風潮の中で起こっている。社会学の巨人が、移民・難民問題を人類の共生という広範かつ根本的な視点とも照らし合わせながら論じる。

2017:2./ 131p,3p
978-4-7917-6973-5
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/08/06



知的生活～学徒出陣から 60 年安保、そして知の極北・現在まで～

渡辺 淳 著
未知谷

大正末年、三重県で生まれ、東京帝国大学入学、学徒出陣。敗戦を経て、仏文科での勉強の日々、60年安保とその闘争の日々…。社会の変遷と自身の<知>の形成の過程を顧みつつ、客観的な対象としての<知>について述べる。

2017:6./ 151p
978-4-89642-529-1
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/08/06



核を葬れ!～森瀧市郎・春子父娘の非核活動記録～

広岩 近広 著
藤原書店

被爆の哲学者が「核と人類は共存できない」との志念を掲げるまでの歩みをたどり、さらには娘へと引き継がれた「核利用サイクルの廃絶」を目指す運動を追跡する。『毎日新聞』大阪本社版連載を改稿して書籍化。

2017:7./ 349p
978-4-86578-130-4
本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/08/06、朝日新聞 2017/08/20



キジムナーkids

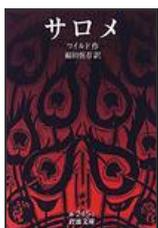
上原 正三 著
現代書館

戦中・戦後、沖縄の少年が「生」にふるえながら痛みと希望を爆発させた。誰も書かない、誰にもかけない本を上原正三、渾身の小説。

2017:6./ 359p
978-4-7684-5804-4
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/08/06、日本経済新聞 2017/08/12、東京・中日新聞 2017/08/20、朝日新聞 2017/08/27



サロメ 改版(岩波文庫)

ワイルド 著
岩波書店

毎日新聞 2017/08/13

2000:5./ 104p
978-4-00-322452-6
本体 ¥380+税





転回期の政治(岩波文庫 38-121-1)

宮沢 俊義 著
岩波書店

民主政治が、なぜどのようにナチ独裁にとって代わられたのか。ナチスの台頭、ヴァイマル憲法の「死滅」を、同時代にドイツで目撃した憲法学者が、独裁政治の手法を見抜いた論考。

2017:4./ 386p
978-4-00-381211-2
本体 ¥1,010+税



毎日新聞 2017/08/13



幻夜(集英社文庫)

東野 圭吾 著
集英社

毎日新聞 2017/08/13

2007:3./ 786p
978-4-08-746134-3
本体 ¥960+税



痴人の愛 改版(新潮文庫)

谷崎 潤一郎 著
新潮社

きまじめなサラリーマンの河合譲治は、カフェでみそめて育てあげた美少女ナオミを妻にした。性の倫理も恥じらいもない大胆な小悪魔が、生きるために身につけた超ショッキングなエロチシズムの世界。

1987:1./ 339p
978-4-10-100501-0
本体 ¥670+税



毎日新聞 2017/08/13



針女(新潮文庫)

有吉佐和子 著
新潮社

毎日新聞 2017/08/13

1981:12./ 347p
978-4-10-113217-4
本体 ¥476+税



この国の空(新潮文庫 た-18-3)

高井 有一 著
新潮社

戦争末期の東京で不安な日々を過ごす 19 歳の里子の前に、妻子を疎開させた隣人・市毛が現れる。身の回りの世話をするうち、里子と市毛はやがて密やかに結ばれるが…。2015 年 8 月公開映画の原作。

2015:5./ 335p
978-4-10-137413-0
本体 ¥550+税



毎日新聞 2017/08/13



卵を産めない郭公(新潮文庫 む-6-9)

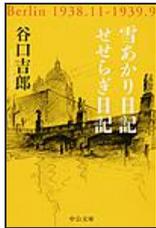
ジョン・ニコルズ 著
新潮社

60 年代米国東部の名門カレッジ。真面目で内気な学生ジェリーは、お喋りで風変わりな女子学生プーキーと恋に落ちる。だが、愛はいつしかすれ違い…。生き生きとした会話が魅力の青春小説。村上春樹×柴田元幸の特別解説付き。

2017:5./ 382p
978-4-10-220091-9
本体 ¥670+税



毎日新聞 2017/08/13



雪あかり日記/せせらぎ日記～Berlin 1938.11-1939.9～(中公文庫 た 89-1)

谷口 吉郎 著
中央公論新社

1938 年、日本大使館の改築のためベルリンに赴任した著者だが、戦火は否応なく迫っていた。建設総監シュベールとの面会、ベルリン芸術週間…。歴史の転換点に立ち会ったモダニズム建築の巨匠の若き日の記録。

2015:12./ 541p
978-4-12-206210-8
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/08/13



21 世紀の資本

トマ・ピケティ 著
みすず書房

民間財産に基づく市場経済は、放置するなら、強力な収斂の力を持っている。だが一方で、格差拡大の強力な力もそこにはある。18 世紀以来の富と所得の分配動学をめぐる歴史的知識の現状を明らかにし、今後の教訓を示す。

2014:12./
15p,608p,98p
978-4-622-07876-0
本体 ¥5,500+税



毎日新聞 2017/08/13



ピネベルク、明日はどうする!?

ハンス・ファラダ、赤坂 桃子 著
みすず書房

時はワイマール共和国末期、空前の大量失業時代。予期せぬ妊娠で新生活に入った 2 人だが、夫は理不尽な解雇にあい…。ナチズムへ?がる道を用意した時代に、懸命に生きる若夫婦の姿を描いた長編。

2017:6./ 9p,384p
978-4-622-08594-2
本体 ¥3,600+税



毎日新聞 2017/08/13



宮沢俊義の憲法学的研究

高見 勝利 著
有斐閣

今、日本国憲法の理論的主軸となっている宮沢憲法学を検証する。これまで学会や法律雑誌の特集で発表してきた論稿を中心にまとめたもの。

2000:1./ 483p,13p
978-4-641-12867-5
本体 ¥7,000+税



毎日新聞 2017/08/13



暗い時代の人々

森 まゆみ 著
亜紀書房

戦間期ファシズム下における戦時抵抗者たちの評伝。山本宣治や山川菊栄、竹久夢二など、自らの信念を曲げずに希望の光を灯した 9 人を描き出す。

2017:4./ 294p
978-4-7505-1499-4
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/08/13



森の探偵～無人カメラがとらえた日本の自然～

宮崎 学、小原 真史 著
亜紀書房

オリジナルの無人カメラのシステムを駆使し、野生動物たちの素顔を撮り続けてきた写真家・宮崎学。彼の撮影の秘密と森の歩き方を、映像作家・小原真史が対話によって明らかにする。写真も多数掲載。ジャケット表紙に穴あき。

2017:7./ 333p
978-4-7505-1500-7
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/08/13



私にはいなかった祖父母の歴史～ある調査～

イヴァン・ジャブロンカ、田所 光男 著
名古屋大学出版会

これは殺人捜査ではなく、生成の行為だ。20 世紀の悲劇の連鎖のなか、二人はどのように生きたのか。それを調べ、記すことの意味とは。

毎日新聞 2017/08/13

2017:7./ 4p,371p,39p

978-4-8158-0879-2

本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 8 1 5 8 0 8 7 9 2 *



虹の鳥

目取真 俊 著
影書房

基地の島に連なる憎しみと暴力。その姿を目にできれば全てが変わるといふ、幻の虹の鳥を求め、夜の森へ疾走するふたり。鋭い鳥の声が今、オキナワの闇を引き裂く。救い無き現実の極限を描く、瞠目の長篇。

毎日新聞 2017/08/13

2017:5./ 220p

978-4-87714-471-5

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 7 7 1 4 4 7 1 5 *



小指の思い出

野田秀樹 著
而立書房

毎日新聞 2017/08/13

1984:1./ 155p

978-4-88059-072-1

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 8 8 0 5 9 0 7 2 1 *



内角の和～鈴木忠志演劇論集～<2>

鈴木 忠志 著
而立書房

毎日新聞 2017/08/13

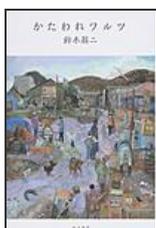
2003:6./ 278p

978-4-88059-305-0

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 8 8 0 5 9 3 0 5 0 *



かたわれワルツ

鈴木 翁二 著
而立書房

幻想は、ときに荒れ狂う台風のようにやってきて、生きもののあたたかさを突きつける。漫画雑誌『ガロ』で活躍した鈴木翁二の、圧倒的詩情にあふれる文芸コミック全 20 編を収録する。

毎日新聞 2017/08/13

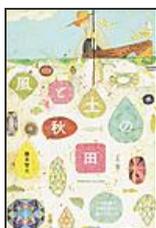
2017:3./ 269p

978-4-88059-400-2

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 8 8 0 5 9 4 0 0 2 *



風と土の秋田～二十年後の日本を生きる豊かさのヒント～

藤本 智士 著
リトル・モア

ニッポンのあたらしい“ふつつ”を秋田から提案。マタギから僕たちが授かったもの、秋田弁でしか伝えられないもの、20 年後の日本酒などを収録。秋田県庁発行のフリーマガジン『のんびり』掲載を書籍化。

毎日新聞 2017/08/13

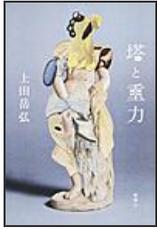
2017:7./ 279p

978-4-89815-465-6

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 9 8 1 5 4 6 5 6 *



塔と重力

上田 岳弘 著
新潮社

忘れられないのね。可哀そうに。17歳の冬、僕らが眠るホテルは倒壊した。あの地震がなければ初体験の相手は彼女になるはずだった。

毎日新聞 2017/08/13、読売新聞 2017/08/27

2017:7./ 205p
978-4-10-336734-5
本体 ¥1,600+税



負ける建築

限 研吾 著
岩波書店

都心の摩天楼や郊外の住宅群…。流動する生活を凍結し周囲の環境を圧倒する「勝つ建築」は疎まれ始めた。建築はもっと弱く柔らかく出来ないのか。「負ける建築」の道を探る受動性の建築論。『建築雑誌』などの掲載をまとめる。

毎日新聞 2017/08/20

2004:3./ 232p
978-4-00-002159-3
本体 ¥2,500+税



日本の海はなぜ豊かなのか(岩波科学ライブラリー 188)

北里 洋 著
岩波書店

全世界の 0.9%しかない日本の海に、14%もの海洋生物が住むのはなぜか? それはどんな生き物か? 日本列島の成り立ちと、生物多様性との関連を、カラー写真と図を交えて解説する。

毎日新聞 2017/08/20

2012:1./ 5p,120p
978-4-00-029588-8
本体 ¥1,500+税



スローカーブを、もう一球(角川文庫)

山際 淳司 著
角川書店

毎日新聞 2017/08/20

1985:2./ 254p
978-4-04-154002-2
本体 ¥476+税



塑する思考

佐藤 卓 著
新潮社

ごく日常的な生活と接点を持つデザインを通して、物や事の真の価値と人間の営為との的確な?ぎ方を、可塑的な柔軟性で考える22章。

毎日新聞 2017/08/20

2017:7./ 262p
978-4-10-351071-0
本体 ¥1,900+税



白と黒のとびら〜オートマトンと形式言語をめぐる冒険〜

川添 愛 著
東京大学出版会

魔法使いに弟子入りした少年が、謎解きをしながら、オートマトンと形式言語という魔法を手に入れるためにくりひろげる冒険物語。

毎日新聞 2017/08/20

2013:4./ 316p
978-4-13-063357-4
本体 ¥2,800+税





精霊の箱〜チューリングマシンをめぐる冒険〜<上>(ARCHIMAGE GARRET'S APPRENTICESHIP 2)

川添 愛 著

東京大学出版会

新米魔術師になって数か月、ガレットの前にはさらなる波乱万丈の運命が待ち受けていた。「チューリングマシン」をテーマに、言語理論に基づく壮大な世界観を冒険物語の形式で描ききった、「白と黒のとびら」の続編。

2016:10./ 304p
978-4-13-063363-5

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/08/20



精霊の箱〜チューリングマシンをめぐる冒険〜<下>(ARCHIMAGE GARRET'S APPRENTICESHIP 2)

川添 愛 著

東京大学出版会

錬金術、偽呪文、土人形の討伐、巨大織機の破壊…。新米魔術師ガレットに次々と襲ってくる苦難と試練。「計算」と「コンピュータ」の基礎を冒険物語の形式で解き明かす、「白と黒のとびら」の続編。

2016:10./ 298p
978-4-13-063364-2

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/08/20



捕食者なき世界(文春文庫 S12-1)

ウィリアム・ソウルゼンバーグ、野中 香方子 著

文藝春秋

生態系の頂点である肉食獣を人類が駆除した結果、生物多様性は減少した。その実例と共に奇想天外な再野生化計画も示す、警告の書。

2014:5./ 443p

978-4-16-790112-7

本体 ¥820+税



毎日新聞 2017/08/20



働きたくないイタチと言葉がわかるロボット〜人工知能から考える「人と言葉」〜

川添 愛、花松 あゆみ 著

朝日出版社

なんでも言うことを聞くロボットを作ることにした怠け者のイタチたち。ところが、ロボットは「言葉の意味」を理解していないようで…。「言葉が分かる」という言葉の意味を考えるストーリーで、機械のこと、人間のことを探る。

2017:6./ 269p

978-4-255-01003-8

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/08/20



中村草田男〜私の愛誦句鑑賞〜

鍵和田 ?子 著

春秋社

師・草田男俳句への共感、かみしめて味わう十七音の豊饒な世界。その傑作の数々の魅力と卓越した作句法をきめこまかく、愛情を込めて語る。創作期をめぐる評論も収録。

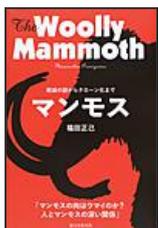
2017:5./ 3p,257p

978-4-393-43647-9

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/08/20



マンモス〜絶滅の謎からクローン化まで〜

福田 正己 著

誠文堂新光社

人と深い関係にあったマンモス。永久凍土や気候変動の研究から見えてきたマンモス絶滅の謎や、最近話題となっているマンモスのクローン化など、マンモスにまつわる話をまとめる。

2017:7./ 255p

978-4-416-61738-0

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/08/20



十二章のイタリア

内田 洋子 著
東京創元社

本に挟んだ絵葉書は、そのときどきの私のイタリアの思い出と重なる。何枚もの葉書をイタリアに挟み、ときどき読み返す。本と人をめぐる様々な出来事を描いた、著者の半生記ともいえる、魅惑のエッセイ集。

2017:7./ 237p
978-4-488-02774-2
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/08/20



だめだし日本語論 (at プラス叢書 17)

橋本 治、橋爪 大三郎 著
太田出版

日本語は、そもそも文字を持たなかった日本人が、いい加減に漢字を使うところから始まった。橋本治と橋爪大三郎が、成り行き任せ、混沌だらけの日本語の謎に挑みながら、日本人の本質にまで迫る。

2017:6./ 237p
978-4-7783-1578-8
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/08/20



深海の庭園

シンディ・ヴァン・ドゥーヴァー 著
草思社

光の届かない深海に、豊かなオアシスがあった!海底温泉に集う別世界の生物たち。潜水艇初の女性パイロットが、生命の起源の謎をはらむ海底のアナザーワールドへと案内する。

1997:3./ 190p
978-4-7942-0750-0
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/08/20



筑紫万葉恋ひごころ

上野 誠 著
西日本新聞社

大伴旅人や山上憶良らが九州・大宰府で詠んだ歌を大胆に意識。8世紀を生きた人々の本音を現代文学として読み直したエッセイです。

2017:4./ 141p
978-4-8167-0936-4
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2017/08/20



李徳全～日中国交正常化の「黄金のクサビ」を打ち込んだ中国人女性～

程 麻、林 振江、石川 好、林 光江、古市 雅子 著
日本僑報社

戦後初の中国代表団を率いて訪日し、戦犯とされた約 1000 人の日本人を無事帰国させた中国人女性、李徳全。新中国政府初代の女性大臣である彼女の足跡と、日中国交正常化 18 年前の知られざる秘話を紹介する。

2017:9./ 259p
978-4-86185-242-8
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/08/20



別府フロマソン

澤西 祐典 著
書肆侃侃房

別府おんせん祭りに開催される「べっふフロマソン」に対して、別府大学温泉研究会の湯太郎が参加を目論む「別府フロマソン」は過酷を極め…。別府温泉名人になれる注釈つき。ジャケット裏面にマップあり。

2017:8./ 158p
978-4-86385-271-6
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/08/20



宮本常一の風景をあるく周防大島東和

周防大島文化交流センター 編

みずのわ出版

人生の多くを旅に費やした宮本常一は、眼前にある日常の風景から、人々の営みを読みとりながら写真に記録していった。生まれ育った三ヶ浦(長崎・西方・下田)など、昭和30年代～50年代に撮影された写真を中心に収録する。

毎日新聞 2017/08/20

2014:11./ 142p

978-4-86426-028-2

本体 ¥2,500+税



宮本常一の風景をあるく周防大島久賀・橋・大島

宮本 常一、周防大島文化交流センター 編

宮本 常一、森本 孝 著

みずのわ出版

人生の多くを旅に費やした宮本常一は、眼前にある日常の風景から、人々の営みを読みとりながら写真に記録していった。故郷周防大島の久賀・橋・大島地区の生活変遷とその特色が窺われる写真を選定して収録する。

毎日新聞 2017/08/20

2016:2./ 134p

978-4-86426-029-9

本体 ¥2,500+税



宮本常一の風景をあるく周防大島諸島

宮本 常一、周防大島文化交流センター 編

宮本 常一、森本 孝 著

みずのわ出版

人生の多くを旅に費やした宮本常一は、眼前にある日常の風景から、人々の営みを読みとりながら写真に記録していった。故郷周防大島周辺の島々の景観やそこに暮らす人たちの営みを記録した写真を選定して収録する。最終巻。

毎日新聞 2017/08/20

2017:3./ 118p

978-4-86426-030-5

本体 ¥2,500+税



未来図～鍵和田?子句集～(邑書林句集文庫)

鍵和田?子 著

邑書林

毎日新聞 2017/08/20

2000:9./ 110p

978-4-89709-342-0

本体 ¥900+税



省察的実践者の教育(プロフェッショナル・スクールの実践と理論)

ドナルド・A・ショーン／柳沢昌一 著

鳳書房

毎日新聞 2017/08/20

2017:2./ 534p

978-4-902455-37-3

本体 ¥5,000+税



湯殿山の哲学～修験と花と存在と～

山内 志朗 著

ぶねうま舎

修験の山の奥の奥、その最深部に秘された信とは何か。厳密な論理の畑を耕すときも、湯殿山はいつも「私」に呼びかけていた、風のように、存在のように。長年学んできたスコラ哲学と修験道の結びつきを綴る。

毎日新聞 2017/08/20

2017:7./ 238p

978-4-906791-71-2

本体 ¥2,500+税





看護実践のアポリア～D・ショーン《省察的実践論》の挑戦～(シリーズ臨床の思考)

ゲーリー・ロルフ、塚本 明子、ゆみる出版編集部 編
ゲーリー・ロルフ、塚本 明子 著
ゆみる出版

D・ショーン「省察的実践論」の革新的な意義を再考し、「人間科学としての看護」の構築を目指す。看護における理論と実践との間のズレを如何に埋めるべきか、という問いに取り組んできた著者の論稿集。

2017:6./ 245p
978-4-946509-52-0
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/08/20



海賊の世界史～古代ギリシアから大航海時代、現代ソマリアまで～(中公新書 2442)

桃井 治郎 著
中央公論新社

自由を求めるヒーローか、それとも人類共通の敵か? 古代ギリシアから大航海時代、現代ソマリアまで 2000 年にわたる「海賊」の歴史を、キリスト教とイスラームの対立や、力と正義の相克など、多様な視座で読み解く。

2017:7./ 3p,270p
978-4-12-102442-8
本体 ¥860+税



毎日新聞 2017/08/20、朝日新聞 2017/08/27



素足～阿部菁女句集～(小熊座叢書 103 番)

阿部 菁女 著
ふらんす堂

冷やし馬耳の先まで夕焼けて 洗ひたる胡桃に小角ありにけり 陵やわれには見えぬ蝶の道 ワーグナー歌ふ刈干積みながら 霧しづくして日高見の翁草 第 1 句集。

2017:2./ 252p
978-4-7814-0951-1
本体 ¥2,700+税



毎日新聞 2017/08/21



矢内原忠雄～戦争と知識人の使命～(岩波新書 新赤版 1665)

赤江 達也 著
岩波書店

戦時抵抗を貫いたキリスト教知識人のミッションとは? 無教会キリスト者、植民政策学者にして、東大総長などを歴任した矢内原忠雄。その多面的な相貌と生涯を、預言者意識、キリスト教ナショナリズムなどに着目して描く。

2017:6./ 17p,244p,10p
978-4-00-431665-7
本体 ¥840+税



毎日新聞 2017/08/27



天地明察<下>(角川文庫 う20-7)

沖方 丁 著
角川書店

改暦の総大将として選ばれたのは渋川春海。碁打ちの名門に生まれた春海は己の境遇に飽き、算術に生き甲斐を見出していた。彼と「天」との壮絶な勝負が幕開く。渋川春海の二十年にわたる奮闘・挫折・喜び、そして恋!

2012:5./ 290p
978-4-04-100292-6
本体 ¥552+税



毎日新聞 2017/08/27



天地明察<上>(角川文庫 う20-6)

沖方 丁 著
角川書店

四代将軍家綱の治世、ある事業が立ちあがる。それは日本独自の暦を作ること。当時使われていた暦は正確さを失いずれが生じ始めていた。日本文化を変えた大計画を個の成長物語として瑞々しく重厚に描く時代小説！

2012:5./ 282p
978-4-04-100318-3
本体 ¥552+税



毎日新聞 2017/08/27



十五歳の戦争～陸軍幼年学校「最後の生徒」～(集英社新書 0895)

西村 京太郎 著
集英社

昭和 20 年、エリート将校養成機関「東京陸軍幼年学校」で体験した、短くも濃密な 4 か月半。少年の目に映った「天皇の軍隊」の現実とは?著者が書き下ろした、初の自伝的非フィクション。

2017:8./ 249p
978-4-08-720895-5
本体 ¥760+税



毎日新聞 2017/08/27

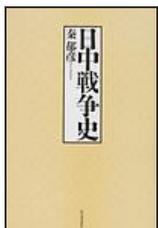


昭和の歴史<第 5 巻> 日中全面戦争

藤原彰 著
小学館

毎日新聞 2017/08/27

1988:10./ 430p
978-4-09-401105-0
本体 ¥602+税



日中戦争史

秦 郁彦 著
河出書房新社

日中戦争を中心とした日本の大陸政策の展開を、関係者の貴重な証言、旧軍部および外務省関係の資料をもとに、学問的に体系づけた先駆的業績。最新参考文献一覧を収録した復刻新版。

2011:7./ 5p,387p,17p
978-4-309-22548-7
本体 ¥6,600+税



毎日新聞 2017/08/27



ロックとカウンターカルチャー激動の3年間～'67?'69～

室矢 憲治 著
河出書房新社

すべての文化ジャンルと政治・社会が引火し合って爆発したカウンターカルチャーの時代。絶頂の3年間で当時の写真とともに振り返る。

2017:5./ 143p
978-4-309-27839-1
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/08/27



井上洋介絵本画集～1931-2016～

井上 洋介、土井 章史 編
井上 洋介 著
玉川大学出版部

「ながぐつをはいたねこ」「へんなえほん」など、共作を含む井上洋介の絵本作品のなかから 34 作を選び、その原画や絵本をおおよその年代順に掲載。作品データにはそれぞれ英訳を付す。京極夏彦、関口展らの寄稿も収録。

2017:8./ 79p
978-4-472-12012-1
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/08/27



古きよきアメリカン・スイーツ(平凡社新書)

岡部 史 著
平凡社
毎日新聞 2017/08/27

2004:7./ 213p
978-4-582-85233-2
本体 ¥740+税



戦争を知らない国民のための日中歴史認識〜『日中歴史共同研究<近現代史>』を読む〜

笠原 十九司 著
勉誠出版
日中両国の歴史教育・報道・研究姿勢を検討

2010:12./ 256p
978-4-585-22007-7
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/08/27



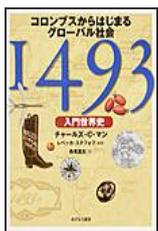
満州事変から日中全面戦争へ(戦争の日本史)

伊香 俊哉 著
吉川弘文館
日中戦争から 70 年。日本の軍部と政府がどのような意図で対中国政策を悪化させ、全面戦争にまで至ったのかを、国際法と最新のキーワードで読み解く。兵士の体験記・回想・写真をもとに、戦死者と戦争責任を考える。

2007:5.
978-4-642-06332-6
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/08/27



1493<入門世界史>〜コロンブスからはじまるグローバル社会〜

チャールズ・C.マン、レベッカ・ステフォフ、鳥見 真生 著
あすなる書房
タイム誌ベストノンフィクション部門(2011 年度)第 1 位の大著『1493』を、わかりやすくコンパクトに編集した学生版。ものごとの考え方を学べる新しい歴史入門書!

2017:6./ 239p
978-4-7515-2870-9
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/08/27



白兔で知るロシア〜ゴルバチョフからプーチンまで〜 増補版

小林 和男 著
かまくら春秋社
秘密警察 KGB の出身者が大統領になり、高い支持を受ける国・ロシア。日本の基準ではとうてい理解しがたいことばかりのロシアの面白さを、元 NHK モスクワ支局長が綴る。

2017:4./ 237p
978-4-7740-0712-0
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/08/27



水苑〜高野公彦歌集〜(コスモス叢書)

高野 公彦 著
砂子屋書房
毎日新聞 2017/08/27

2000:12./ 341p
978-4-7904-0536-8
本体 ¥3,000+税





日中戦争全史<上> 対華 21 カ条要求(1915 年)から南京占領(1937 年)まで

笠原 十九司 著
高文研

日本の戦争指導者たちが踏み越えていった、数々の「戦争回避不能な段階」とは何か。日本人の欠落した歴史認識を埋める、日中戦争とアジア太平洋戦争の全体像を描く。上は、対華 21 カ条要求から南京占領までを収録。

2017:7./ 326p
978-4-87498-624-0
本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/08/27



日中戦争全史<下> 日中全面戦争からアジア太平洋戦争敗戦まで

笠原 十九司 著
高文研

100 万の日本軍が送り込まれた中国戦場で何が行われたのか。日本人の欠落した歴史認識を埋める、日中戦争とアジア太平洋戦争の全体像を描く。下は、日中全面戦争からアジア太平洋戦争敗戦までを収録。

2017:7./ 373p
978-4-87498-625-7
本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/08/27



天国の南

ジム・トンプソン、小林 宏明 著
文遊社

1920 年代のテキサスの西端は、タフな世界だった。パイプライン工事に流れ込む、放浪者、浮浪者、前科者…。21 歳のトンプソンが体験したもっとも過酷な労働現場を描いたプロレタリアン・ノベル。

2017:8./ 302p
978-4-89257-141-1
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/08/27



日付のある歌~歌集~(塔 21 世紀叢書)

河野裕子 著
本阿弥書店

軽井沢に来てまで一日つぶつぶと書いて選歌す貧乏性は まっすぐに進むものなり二人乗りの赤い自転車でくいくいとゆく 一日一首作るというスタイルで『歌壇』に連載した作品をまとめる。

2002:9./ 191p
978-4-89373-860-8
本体 ¥3,000+税



毎日新聞 2017/08/27



心理療法がひらく未来~エビデンスにもとづく幸福改革~

リチャード・レイヤード、デイヴィッド・M.クラーク、丹野 義彦 著
ちとせプレス

精神疾患に苦しむ全ての人が適切な心理療法を受けることができれば、社会はよくなり、国の財政も改善する。心理療法アクセス改善(IAPT)を提唱した経済学者と臨床心理学者が、イギリスの幸福改革と IAPT について解説。

2017:8./ 9p,369p
978-4-908736-05-6
本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/08/27